

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
歯科医師等による周術期等の口腔機能の管理に係る評価についての
影響調査 結果概要（速報）（案）

◇◆目 次◇◆

| | |
|-------------------------------|----|
| I. 調査の概要 | 1 |
| 1. 目的 | 1 |
| 2. 調査対象 | 1 |
| 3. 調査方法 | 1 |
| 4. 調査項目 | 2 |
| II. 調査の結果 | 4 |
| 1. 回収結果 | 4 |
| 2. 歯科医療機関調査の結果 | 5 |
| (1) 施設の概要 | 5 |
| ①施設の種類 | 5 |
| ②開設主体 | 6 |
| ③開設時期 | 6 |
| ④歯科関連の標榜診療科 | 7 |
| ⑤行っている診療内容 | 8 |
| ⑥施設基準の届出のあるもの | 9 |
| ⑦歯科診療科の医療関係職種の職員数 | 10 |
| (2) 周術期口腔機能管理の実施状況等 | 11 |
| ①周術期口腔機能管理の実施状況 | 11 |
| ②患者数 | 12 |
| ③周術期口腔機能管理料等の算定患者数 | 13 |
| ④周術期口腔機能管理料等の算定実績がなかった理由 | 17 |
| ⑤周術期口腔機能管理料を算定した患者の原疾患等 | 22 |
| ⑥周術期口腔機能管理計画書の策定方法 | 24 |
| ⑦周術期口腔機能管理計画書の策定時期 | 25 |
| ⑧周術期口腔機能管理の実施内容 | 26 |
| ⑨周術期口腔機能管理を行うことによる効果 | 27 |
| (3) 周術期口腔機能管理の実施体制等 | 33 |
| ①周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門の状況等 | 33 |
| ②周術期口腔機能管理を開始した時期 | 34 |
| ③周術期口腔機能管理を実施するきっかけ | 35 |
| ④周術期口腔機能管理を実施する理由 | 37 |
| ⑤周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したこと | 38 |
| ⑥周術期口腔機能管理実施に関する患者への周知方法 | 40 |
| ⑦周術期口腔機能管理を行う医療従事者の資質向上に向けた取組 | 41 |

| | |
|--|----|
| (4) 周術期口腔機能管理を実施する際の連携状況等..... | 44 |
| ①院内の医科・歯科連携による周術期口腔機能管理の実施状況..... | 44 |
| ②周術期口腔機能管理を実施する上で連携している医療機関..... | 45 |
| ③他医療機関との連携による効果..... | 50 |
| ④他医療機関と連携する上での課題..... | 51 |
| (5) 周術期口腔機能管理を実施していない理由..... | 52 |
| ①周術期口腔機能管理を実施していない理由..... | 52 |
| ②周術期口腔機能管理に関する今後の実施意向..... | 54 |
| 2. 医科医療機関調査の結果..... | 55 |
| (1) 周術期口腔機能管理の実施の有無..... | 55 |
| (2) 施設の概要..... | 55 |
| ①開設者..... | 55 |
| ②施設認定等の状況..... | 56 |
| ③標榜診療科..... | 57 |
| ④一般病床の状況..... | 58 |
| ⑤職員数..... | 60 |
| ⑥患者数..... | 61 |
| (3) 周術期口腔機能管理実施施設における実施状況等..... | 64 |
| ①歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施した患者数..... | 64 |
| ②歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施するようになったきっかけ..... | 64 |
| ③周術期口腔機能管理を実施する歯科医療機関との連携状況..... | 65 |
| ④歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果..... | 66 |
| ⑤周術期口腔機能管理を行っている歯科医師の対応状況..... | 68 |
| ⑥周術期口腔機能管理に関する研修会への職員の参加状況..... | 68 |
| ⑦周術期口腔機能管理に関する研修会の開催予定..... | 69 |
| ⑧周術期口腔機能管理を実施する上で重要なこと..... | 69 |
| (4) 周術期口腔機能管理を実施していない施設における理由・今後の意向等..... | 70 |
| ①周術期口腔機能管理を実施していない理由..... | 70 |
| ②周術期口腔機能管理の今後の実施意向..... | 71 |
| 3. 患者調査の結果..... | 72 |
| (1) 患者の基本属性..... | 72 |
| ①調査票の記入者..... | 72 |
| ②性別..... | 73 |
| ③年齢..... | 73 |
| (2) 周術期口腔機能管理の利用状況等..... | 74 |
| ①周術期口腔機能管理の認知度..... | 74 |
| ②周術期口腔機能管理を知ったきっかけ..... | 75 |

| | |
|---------------------------------------|----|
| ③周術期口腔機能管理を受けたきっかけ | 76 |
| ④歯科以外の病気における状況..... | 77 |
| ⑤周術期口腔機能管理を受けている頻度 | 78 |
| ⑥周術期口腔機能管理の担当者..... | 79 |
| ⑦周術期口腔機能管理を受けた満足度..... | 80 |
| ⑧周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化..... | 81 |
| ⑨周術期口腔機能管理に関する説明文書の受取の有無等 | 84 |
| ⑩周術期口腔機能管理の重要性..... | 87 |

I. 調査の概要

1. 目的

- ・ 歯科医師等による周術期等の口腔機能管理の実施状況の把握
- ・ 歯科医療機関と医科診療科との連携状況の把握
- ・ 歯科医師等による周術期等の口腔機能管理実施の効果の把握

2. 調査対象

本調査では、以下の3種類の調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

① 歯科医療機関調査

- ・ 以下のⅠ・Ⅱ・Ⅲに該当する保険医療機関
 - Ⅰ 周術期口腔機能管理料を算定している医療機関（悉皆、718施設）
 - Ⅱ 医科歯科を併設している病院（Ⅰを除く）（抽出、500施設）
 - Ⅲ 歯科治療総合医療管理料の施設基準の届出をしている歯科診療所（Ⅰを除く）（抽出、1,000施設）

② 医科医療機関調査

- ・ 歯科が併設されていない医科病院（無作為抽出、1,000施設）。

③ 患者調査

- ・ 上記①ーⅠの調査対象施設において、調査期間中に当該医療機関で周術期口腔機能管理を受けた患者。1施設当たり2名（最大配付数：2名×718施設＝1,436名）。

3. 調査方法

- ・ 対象施設・患者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・ 「①歯科医療機関調査」、「②医科医療機関調査」の2種類の施設調査については、各対象施設の開設者・管理者宛に自記式調査票を郵送配布し、回答調査票は本調査事務局宛の返信用専用封筒にて回収した。
- ・ 「③患者調査」については、「①歯科医療機関調査」の対象施設を通じて、自記式調査票を対象患者に配布し、回答調査票は患者から本調査事務局宛の返信用専用封筒にて直接回収した。
- ・ 調査実施時期は、平成25年7月11日～平成25年9月3日。

4. 調査項目

【調査項目】

| 区分 | 主な調査項目 |
|------------|--|
| ① 歯科医療機関調査 | <p>○施設の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設主体、施設開設時期、病院の種類 ・ 歯科関連の標榜診療科、行っている診療内容、施設基準 ・ 職員数（歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、その他） <p>○周術期口腔機能管理の実施状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理の実施の有無 ・ 1か月間の歯科外来患者総数、歯科入院患者総数、医科入院患者総数 ・ 1か月間の算定患者数（周術期口腔機能管理計画策定料、周術期口腔機能管理料（Ⅰ）、周術期口腔機能管理料（Ⅱ）、周術期口腔機能管理料（Ⅲ）、周術期専門的口腔衛生処置） ・ 該当患者がいなかった場合の理由、 ・ 周術期口腔機能管理料を算定した患者の原疾患等 ・ 周術期口腔機能管理計画書の策定方法、策定期間 ・ 周術期口腔機能管理の内容 ・ 周術期口腔機能管理の効果 <p>○周術期口腔機能管理の実施体制等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門の有無、参加職種 ・ 周術期口腔機能管理の開始時期 ・ 周術期口腔機能管理を実施するきっかけ、理由 ・ 周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したことの有無、その内容 ・ 周術期口腔機能管理を実施していることの患者への周知方法 ・ 周術期口腔機能管理を行う医療従事者の資質向上に向けた取組内容、研修の参加者、頻度、今後の開催・受講予定 <p>○周術期口腔機能管理を実施する際の連携状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 院内の医科との連携による周術期口腔機能管理の実施の有無、連携診療科 ・ 周術期口腔機能管理を行う上で連携している医療機関とその数、連携内容、情報共有している場合の内容 ・ 他医療機関との連携による効果 ・ 他医療機関と連携を行う上での課題 <p>○周術期口腔機能管理を実施していない理由等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理を実施していない理由 ・ 今後の実施意向、実施する意向がない場合の理由 <p>○周術期口腔機能管理を実施する上での問題点・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理を実施する上での問題点・課題等 |

| | |
|------------------------|--|
| <p>② 医科医療機関 調査</p> | <p>○施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、施設認定等の状況、標榜診療科 ・ 許可病床数、稼動病床数、病床利用率、平均在院日数 ・ 職員数（医師数、看護職員数、その他） ・ 外来患者数（初診患者数、再診延べ患者数） ・ 一般病棟の入院患者数（入院延べ患者数、新規入院患者数、退院患者数）、全身麻酔手術件数 <p>○一般病棟における入院患者に対する周術期口腔機能管理の実施状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理の実施状況等 ・ 実施している場合の診療科別患者数 ・ 周術期口腔機能管理を実施するようになったきっかけ ・ 周術期口腔機能管理を実施する歯科医療機関との連携内容、歯科医師の対応状況 ・ 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施することの効果 ・ 周術期口腔機能管理に関する研修会への職員参加の有無、参加頻度、今後の参加予定 ・ 周術期口腔機能管理を実施する上で重要なこと <p>○周術期口腔機能管理を実施していない理由等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理を実施していない理由 ・ 今後の実施意向 ・ 周術期口腔機能管理を実施する上での課題等 |
| <p>③ 患者調査</p> | <p>○属性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性別、年齢、居住地 <p>○周術期口腔機能管理の認知度・評価等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期口腔機能管理の認知度、知ったきっかけ ・ 周術期口腔機能管理を受けたきっかけ ・ 歯科以外の病気 ・ 周術期口腔機能管理を受けている頻度 ・ 周術期口腔機能管理の実施者 ・ 周術期口腔機能管理に対する満足度、不満の場合の理由 ・ 周術期口腔機能管理を受けたことによる身体状況の変化等 ・ 文書による情報提供の有無、内容のわかりやすさ、有用だった情報 ・ 周術期口腔機能管理の重要性 ／等 |

Ⅱ. 調査の結果

1. 回収結果

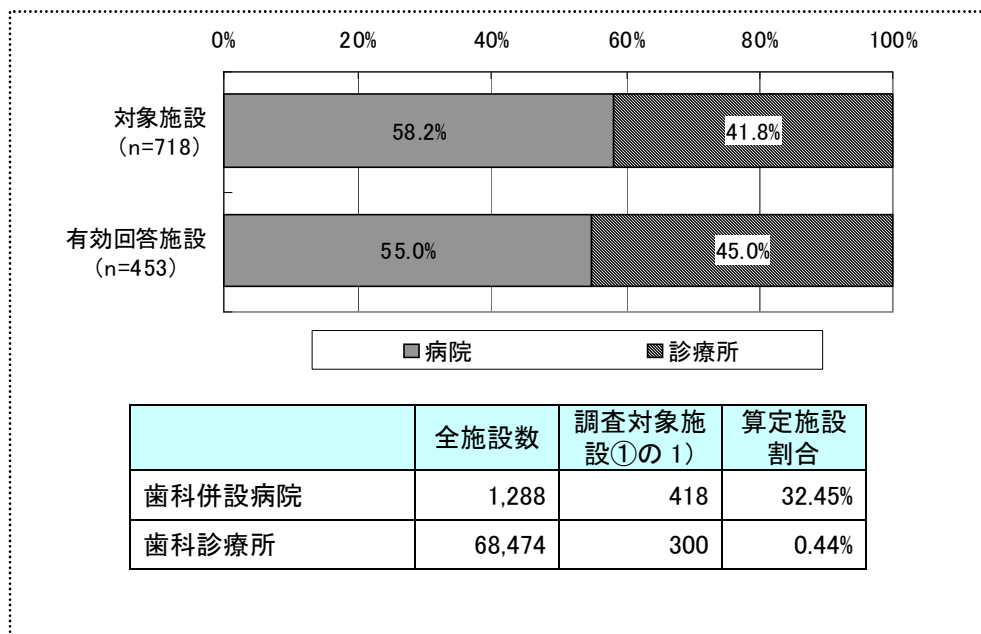
図表 1 回収の状況

| | 対象数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|--------------------|-------------------|-------|-----------------|
| ①歯科医療機関調査 | 2,218 | 1,351 | 60.9% |
| 1)周術期口腔機能管理料算定施設 | 718 | 453 | 63.1% |
| 2)医科歯科併設の病院(1)を除く) | 500 | 239 | 47.8% |
| 3)歯科診療所(1)を除く) | 1,000 | 659 | 65.9% |
| ②医科医療機関調査 | 948* ¹ | 313 | 33.0% |
| ③患者調査 | —* ² | 259 | —* ² |

*1 医科医療機関調査は 1,000 施設を調査対象と調査票を発送したが、このうち、歯科を有することが判明した保険医療機関 52 施設を集計対象外とした。

*2 患者調査の対象は調査期間中に当該医療機関で周術期口腔機能管理を受けた患者であるが、当該患者の有無に関わらず、過去に周術期口腔機能管理料の算定実績のある施設(図表中①の1))を通じて患者票を配布した。このため、対象患者へ配布された枚数を把握できないため、対象数及び有効回答率は「—」とした。

(ご参考)周術期口腔機能管理料算定施設(「対象施設」はアンケート発送時の算定施設)



2. 歯科医療機関調査の結果

【調査対象等】

調査対象：①「周術期口腔機能管理料」を算定している施設（悉皆、718施設）
②医科歯科併設病院（①を除く）（抽出、500施設）
③「歯科治療総合医療管理料」の施設基準の届出をしている歯科診療所（抽出、1,000施設）

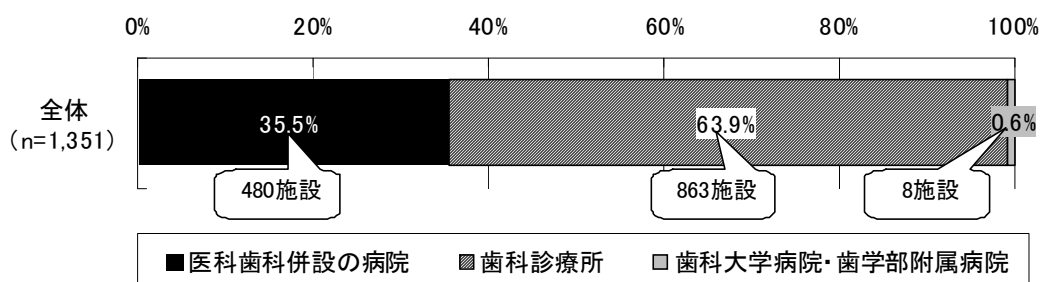
回答数：1,351施設

回答者：管理者

（1）施設の概要

①施設の種類

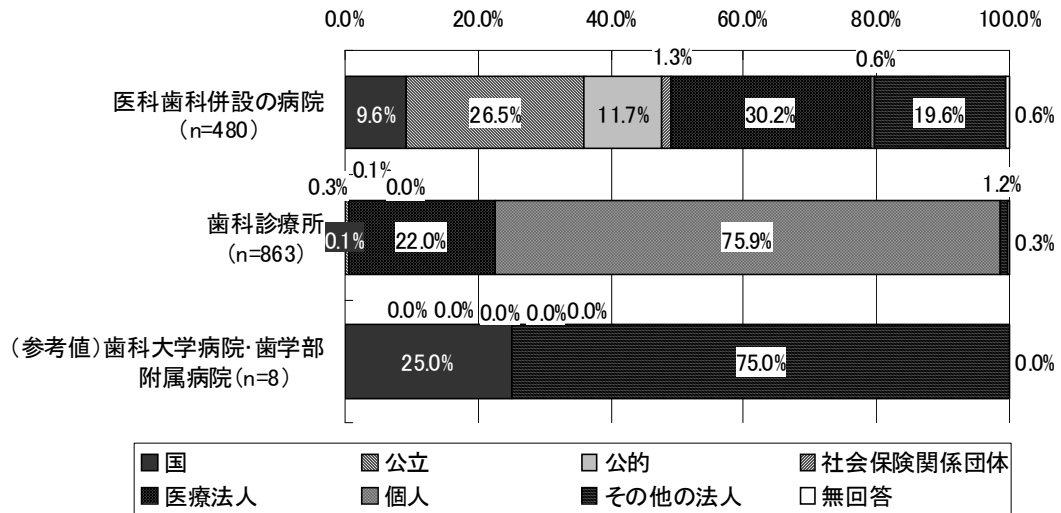
図表 2 施設の種類



(注)「医科歯科併設の病院」には歯学部附属病院は含まれない。

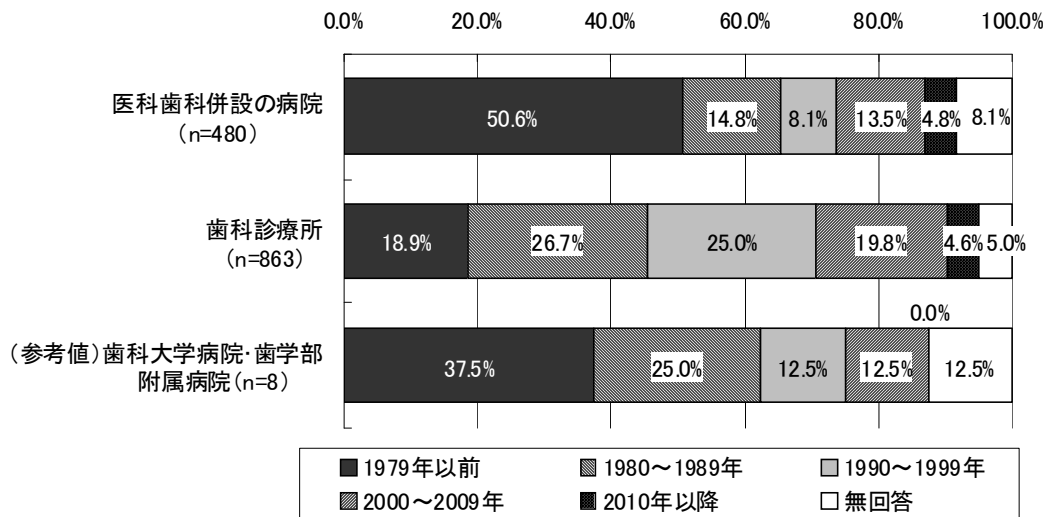
②開設主体

図表 3 開設主体



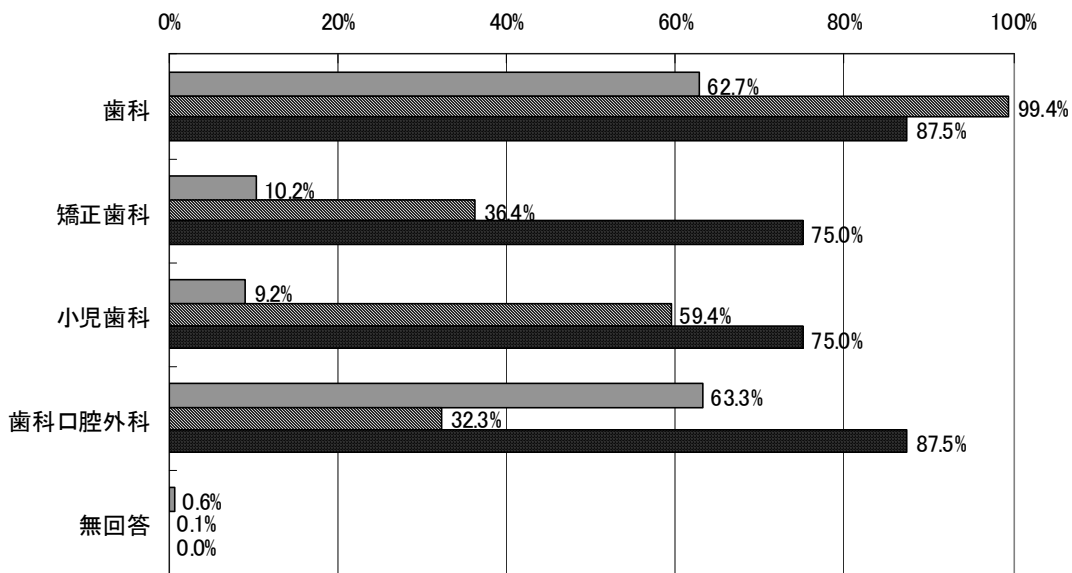
③開設時期

図表 4 開設時期



④ 歯科関連の標榜診療科

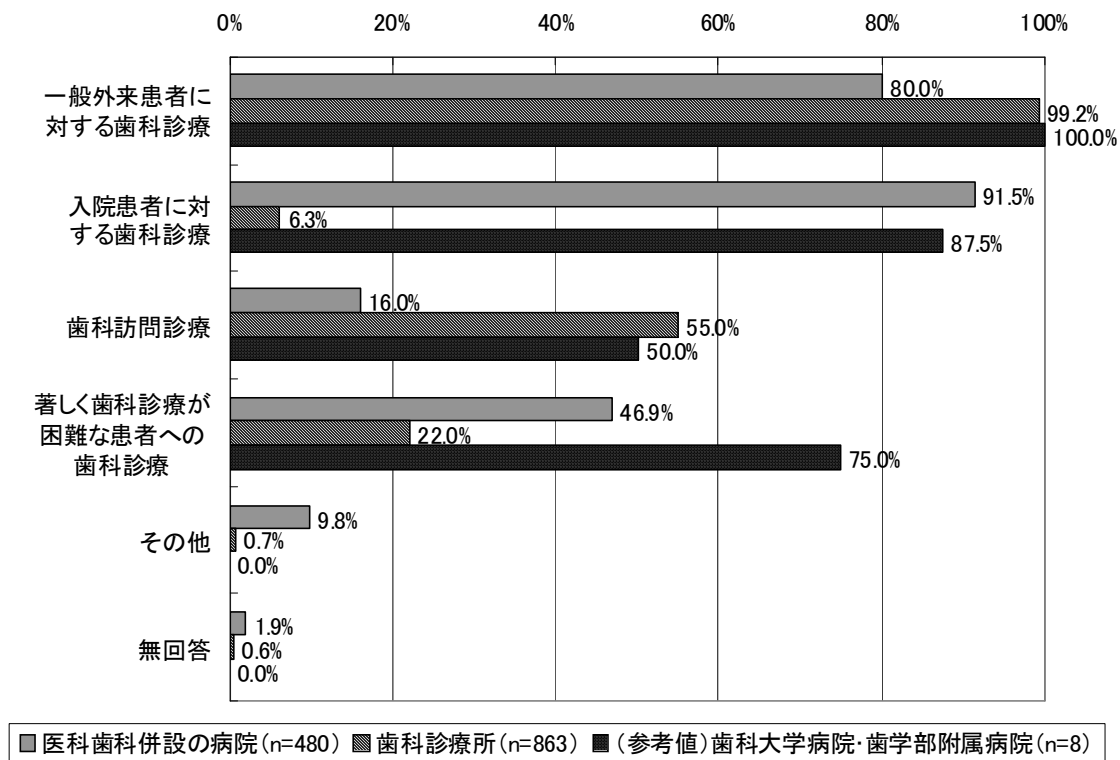
図表 5 歯科関連の標榜診療科（複数回答）



■ 医科歯科併設の病院 (n=480) ■ 歯科診療所 (n=863) ■ (参考値) 歯科大学病院・歯学部附属病院 (n=8)

⑤行っている診療内容

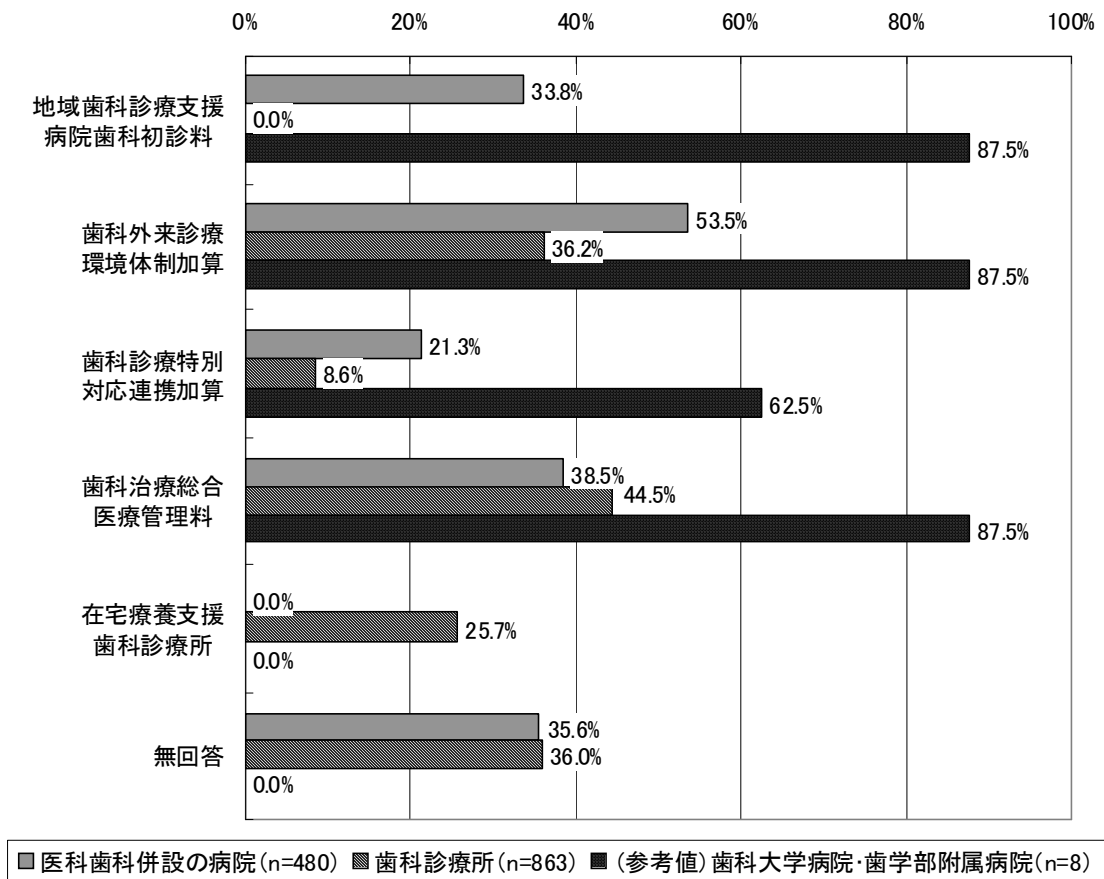
図表 6 行っている診療内容（複数回答）



(注) 「著しく歯科診療が困難な患者への歯科診療」とは、基本診療料に係る「歯科診療特別対応加算」の算定対象となるものを指す。

⑥施設基準の届出のあるもの

図表 7 施設基準の届出のあるもの（複数回答）



⑦ 歯科診療科の医療関係職種の職員数

図表 8 歯科診療科の医療関係職種の職員数（常勤換算、1施設あたり）
 < 医科歯科併設の病院、n=439 >

（単位：人）

| | 常勤 | | | 非常勤 | | |
|-------|------|------|-----|-----|------|-----|
| | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
| 歯科医師 | 5.4 | 18.8 | 2.0 | 2.0 | 9.5 | 0.1 |
| 歯科衛生士 | 2.9 | 3.6 | 2.0 | 0.7 | 1.3 | 0.0 |
| 歯科技工士 | 0.6 | 1.4 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 |
| その他 | 1.3 | 5.2 | 0.0 | 0.2 | 0.7 | 0.0 |
| 合計 | 10.2 | 25.2 | 5.0 | 2.9 | 10.5 | 1.0 |

（注）すべての項目について記入のあった 439 施設を集計対象とした。

図表 9 歯科診療科の医療関係職種の職員数（常勤換算、1施設あたり）
 < 歯科診療所、n=855 >

（単位：人）

| | 常勤 | | | 非常勤 | | |
|-------|-----|------|-----|-----|------|-----|
| | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
| 歯科医師 | 1.6 | 1.1 | 1.0 | 0.4 | 0.9 | 0.0 |
| 歯科衛生士 | 2.0 | 2.2 | 2.0 | 0.7 | 1.2 | 0.0 |
| 歯科技工士 | 0.3 | 0.8 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 |
| その他 | 1.7 | 1.9 | 1.0 | 0.5 | 1.1 | 0.0 |
| 合計 | 5.7 | 4.7 | 5.0 | 1.7 | 2.3 | 1.0 |

（注）すべての項目について記入のあった 855 施設を集計対象とした。

図表 10 歯科診療科の医療関係職種の職員数（常勤換算、1施設あたり）
 <（参考値）歯科大学病院・歯学部附属病院、n=7 >

（単位：人）

| | 常勤 | | | 非常勤 | | |
|-------|-------|------|-------|------|------|-----|
| | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
| 歯科医師 | 75.7 | 60.8 | 70.0 | 27.3 | 59.1 | 3.7 |
| 歯科衛生士 | 17.1 | 16.7 | 11.0 | 2.1 | 2.9 | 0.8 |
| 歯科技工士 | 5.0 | 4.1 | 8.0 | 0.4 | 1.1 | 0.0 |
| その他 | 39.3 | 30.8 | 47.0 | 4.5 | 6.5 | 0.5 |
| 合計 | 137.1 | 95.7 | 162.0 | 34.3 | 66.8 | 8.0 |

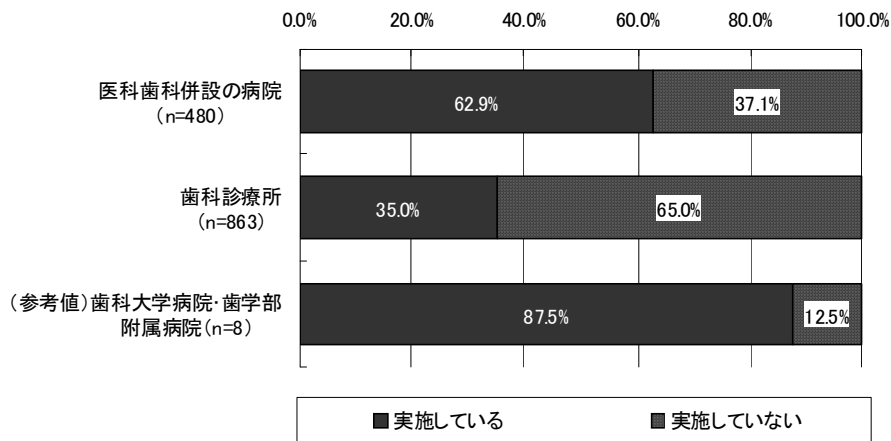
（注）すべての項目について記入のあった 7 施設を集計対象とした。

(2) 周術期口腔機能管理の実施状況等

本調査では、「周術期口腔機能管理」とは、周術期等（手術の前後の期間、または放射線治療・化学療法の治療中、もしくはそれらによる急性症状が寛解するまでの期間）における口腔疾患の治療や口腔管理を含めた総合的な歯科診療を指す。

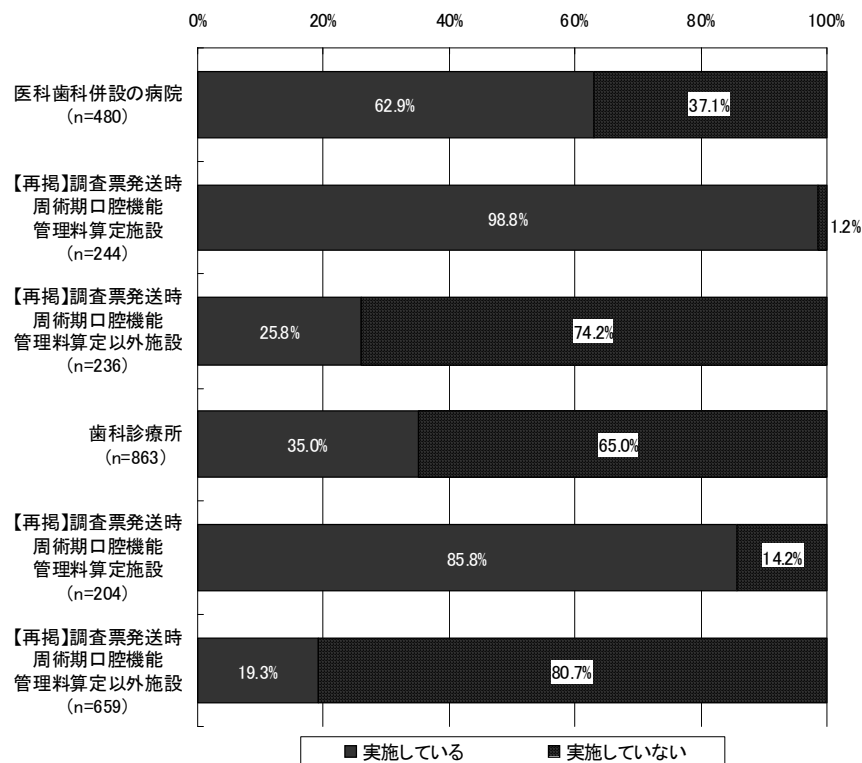
①周術期口腔機能管理の実施状況

図表 11 周術期口腔機能管理の実施状況



(注) 外来患者や入院患者（他医療機関の入院患者を含む）に対する周術期口腔機能管理の実施状況。ここでは、診療報酬の算定の有無に関わらず、実施の有無を尋ねた。

(参考)



②患者数（周術期口腔機能管理実施施設）

1) 歯科外来患者総数

図表 12 1 か月間の歯科外来患者総数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|----------------|-------|----------|---------|----------|
| 医科歯科併設の病院 | 289 | 1,233.0 | 1,994.8 | 817.0 |
| 歯科診療所 | 268 | 531.5 | 563.0 | 410.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 7 | 11,930.1 | 6,779.2 | 10,867.0 |

（注）歯科外来患者総数＝初診患者＋再診患者延べ人数。

2) 歯科入院患者総数（病院のみ）

図表 13 1 か月間の歯科入院患者総数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|----------------|-------|-------|-------|------|
| 医科歯科併設の病院 | 274 | 21.8 | 61.3 | 9.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 7 | 191.3 | 373.8 | 60.0 |

（注）歯科入院患者総数とは、平成 25 年 6 月 1 か月間の新規入院患者数を指す。

3) 医科入院患者総数（医科歯科併設病院のみ）

図表 14 1 か月間の医科入院患者総数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-----------|-------|---------|---------|-------|
| 医科歯科併設の病院 | 269 | 1,448.3 | 3,005.6 | 824.0 |

（注）医科入院患者総数とは、平成 25 年 6 月 1 か月間の新規入院患者数を指す。

③周術期口腔機能管理料等の算定患者数（周術期口腔機能管理実施施設）

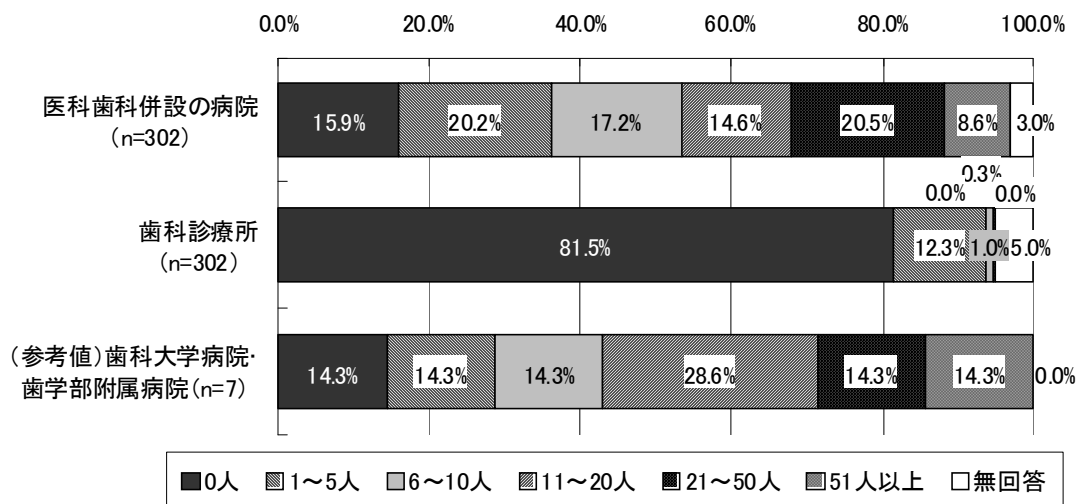
1) 周術期口腔機能管理計画策定料の算定患者数

図表 15 1 か月間における周術期口腔機能管理計画策定料の算定患者数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|----------------|-------|------|------|------|
| 医科歯科併設の病院 | 293 | 17.8 | 24.5 | 8.0 |
| 歯科診療所 | 287 | 0.4 | 1.4 | 0.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 7 | 25.0 | 39.3 | 11.0 |

図表 16 1 か月間における周術期口腔機能管理計画策定料の算定患者数分布
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）



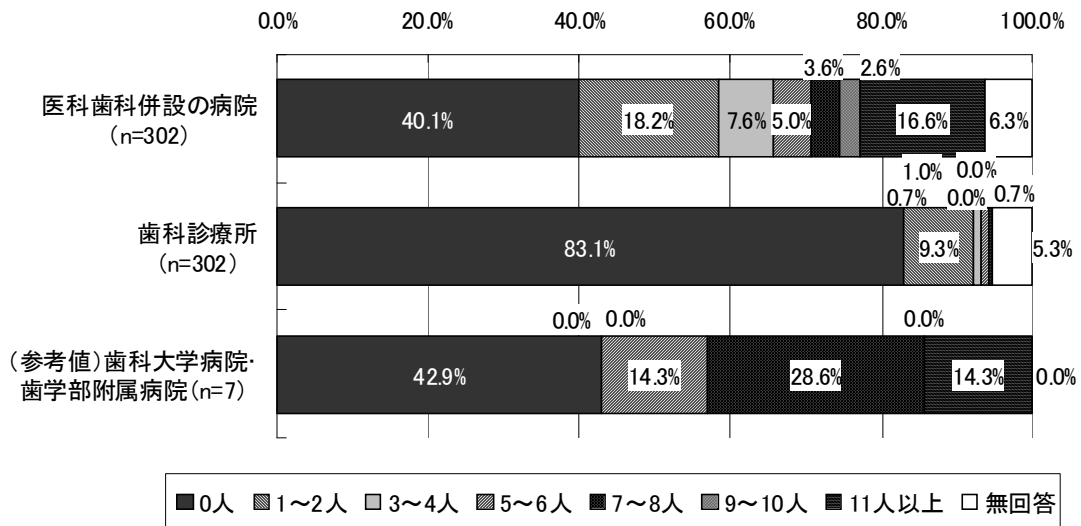
2) 周術期口腔機能管理料（Ⅰ）の算定患者数

図表 17 1 か月間における周術期口腔機能管理料（Ⅰ）の算定患者数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|----------------|-------|-----|------|-----|
| 医科歯科併設の病院 | 283 | 5.8 | 11.4 | 1.0 |
| 歯科診療所 | 286 | 0.3 | 2.0 | 0.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 7 | 6.4 | 8.2 | 6.0 |

図表 18 1 か月間における周術期口腔機能管理料（Ⅰ）の算定患者数分布
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）



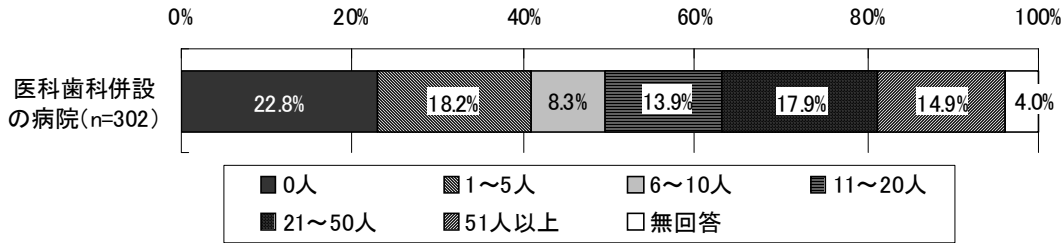
3) 周術期口腔機能管理料（Ⅱ）の算定患者数

図表 19 1 か月間における周術期口腔機能管理料（Ⅱ）の算定患者数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-----------|-------|------|------|-----|
| 医科歯科併設の病院 | 290 | 23.3 | 34.0 | 9.0 |

図表 20 1 か月間における周術期口腔機能管理料（Ⅱ）の算定患者数分布
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）

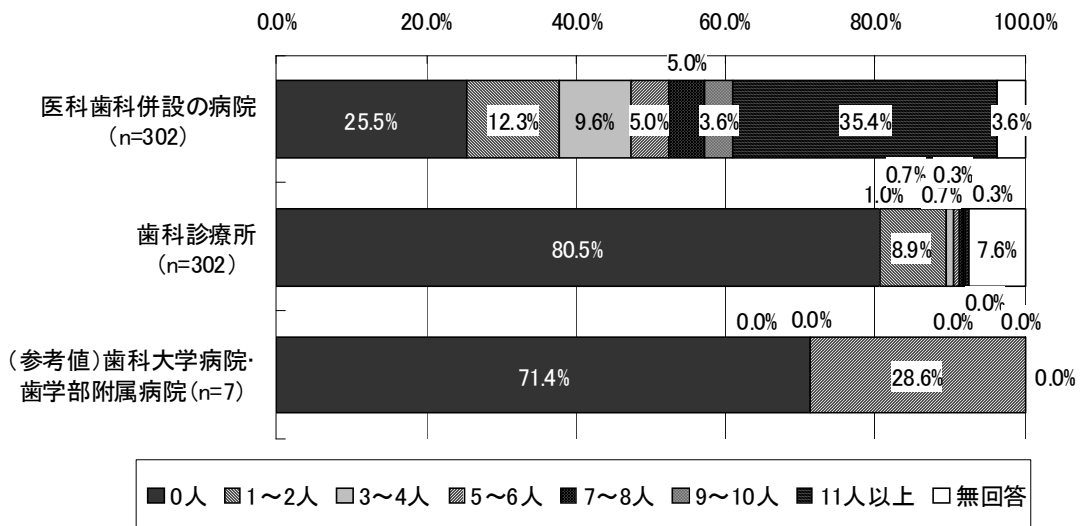


4) 周術期口腔機能管理料（Ⅲ）の算定患者数

図表 21 1 か月間における周術期口腔機能管理料（Ⅲ）の算定患者数
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）
（単位：人）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|----------------|-------|------|------|-----|
| 医科歯科併設の病院 | 291 | 14.1 | 28.4 | 5.0 |
| 歯科診療所 | 279 | 0.4 | 2.3 | 0.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 7 | 1.6 | 2.7 | 0.0 |

図表 22 1 か月間における周術期口腔機能管理料（Ⅲ）の算定患者数分布
（周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月）



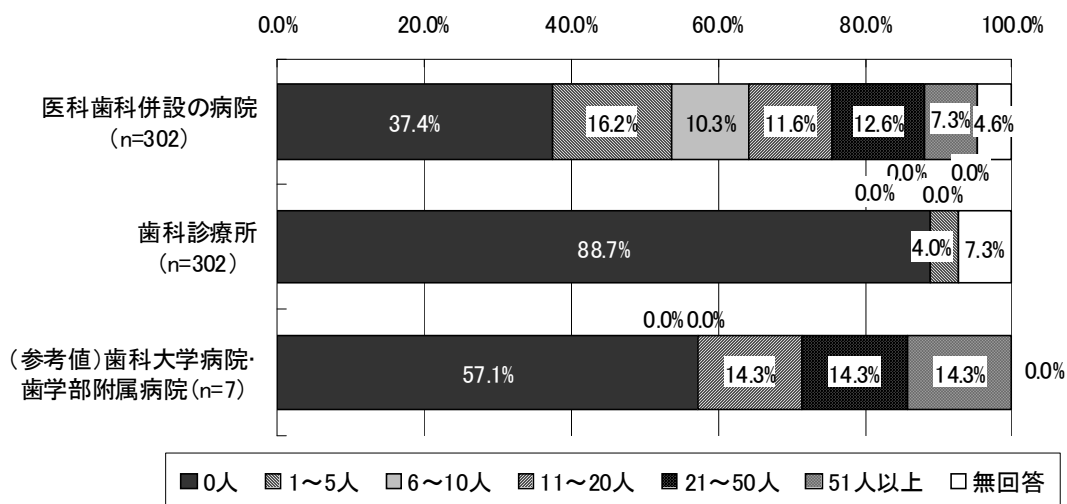
5) 周術期専門的口腔衛生処置の算定患者数

図表 23 1 か月間における周術期専門的口腔衛生処置の算定患者数
(周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月)

(単位：人)

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|----------------|-------|------|------|-----|
| 医科歯科併設の病院 | 288 | 13.3 | 22.5 | 2.5 |
| 歯科診療所 | 280 | 0.1 | 0.5 | 0.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 7 | 19.9 | 35.4 | 0.0 |

図表 24 1 か月間における周術期専門的口腔衛生処置の算定患者数分布
(周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月)

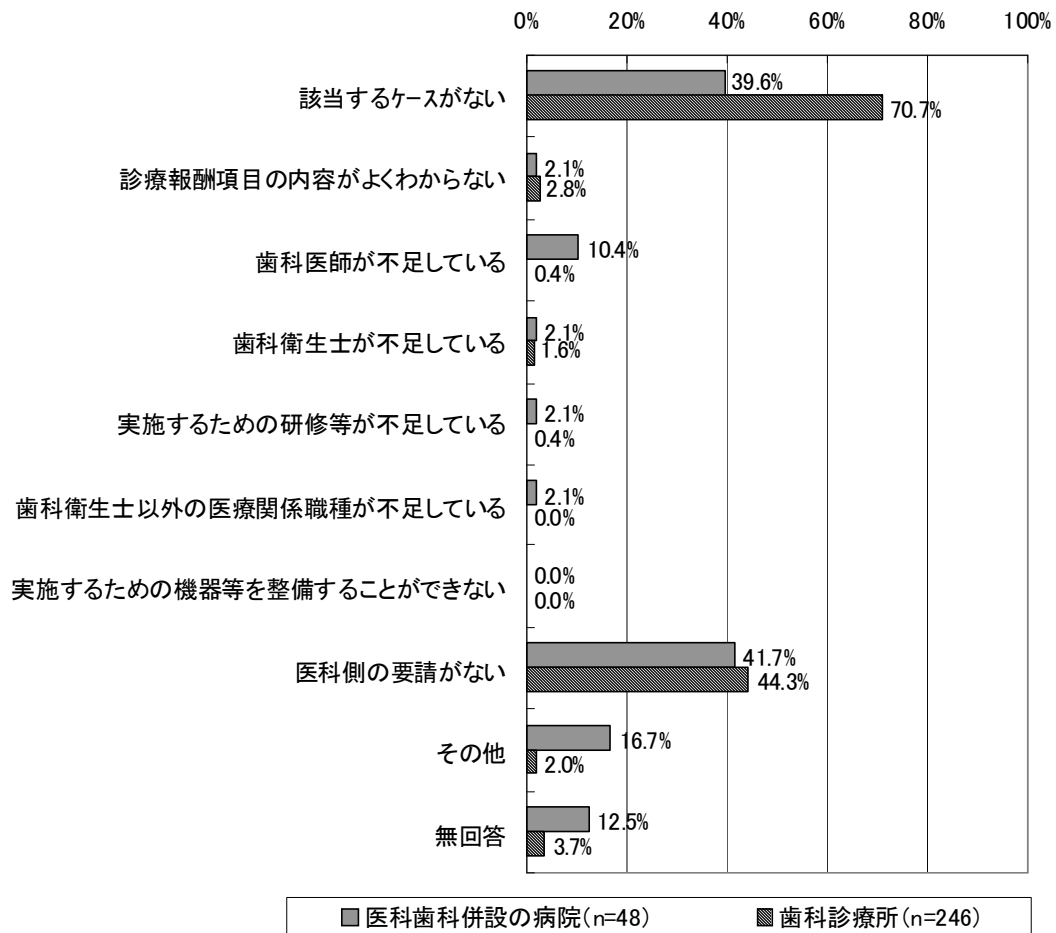


④周術期口腔機能管理料等の算定実績がなかった理由（周術期口腔機能管理実施施設）

1) 周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績がなかった理由

図表 25 周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績がなかった理由

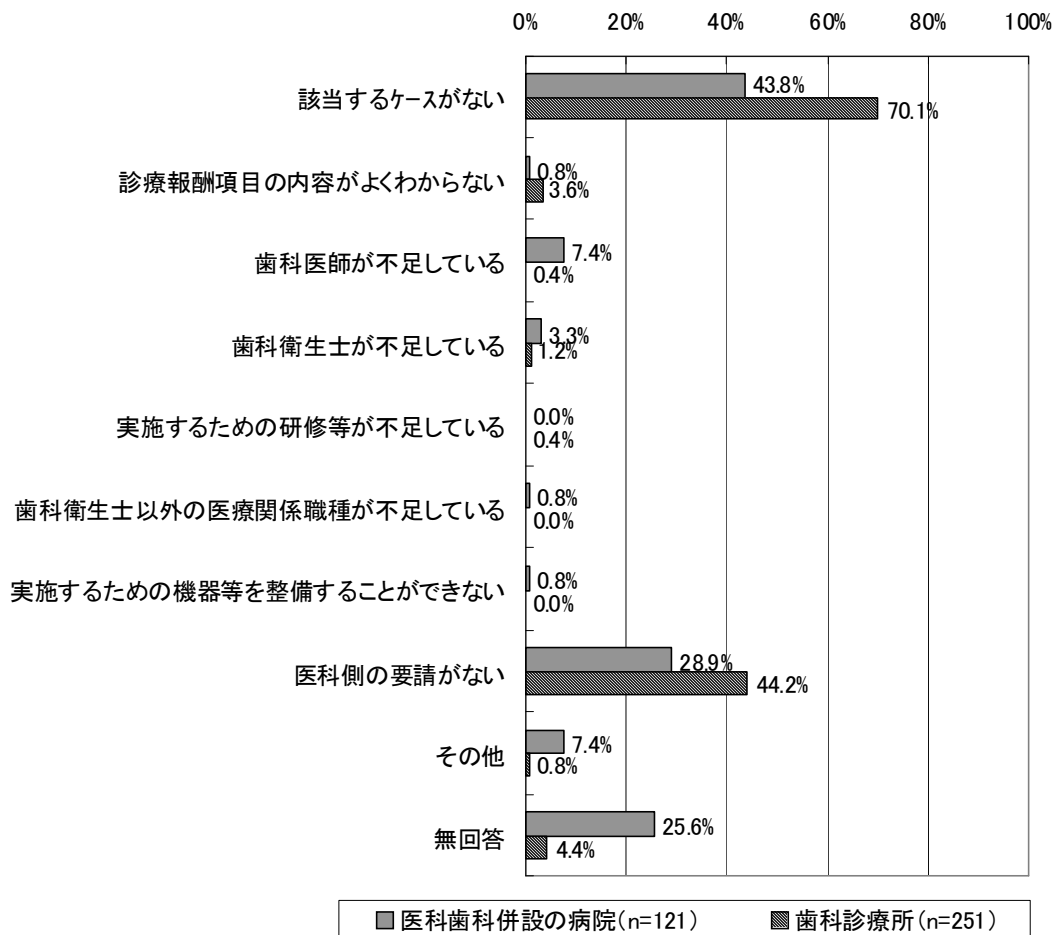
（平成 25 年 6 月 1 か月間における算定実績がなかった施設、複数回答）



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では、算定実績がない施設が 1 施設あったが、「該当するケースがなかった」、「医科側の要請がない」が各 1 件であった。

2) 周術期口腔機能管理料（Ⅰ）の算定実績がなかった理由

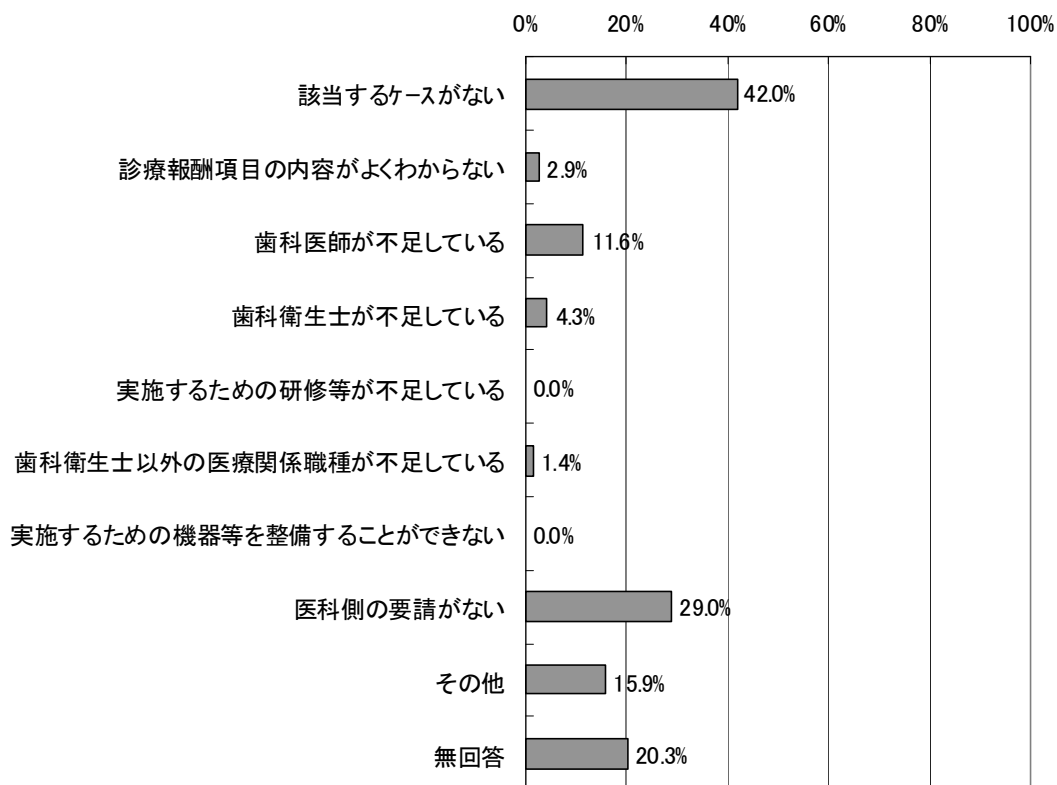
図表 26 周術期口腔機能管理料（Ⅰ）の算定実績がなかった理由
 (平成 25 年 6 月 1 か月間における算定実績がなかった施設、複数回答)



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では、算定実績がない施設が 3 施設あったが、「該当するケースがなかった」、「医科側の要請がない」が各 1 件、「その他」が 2 件であった。

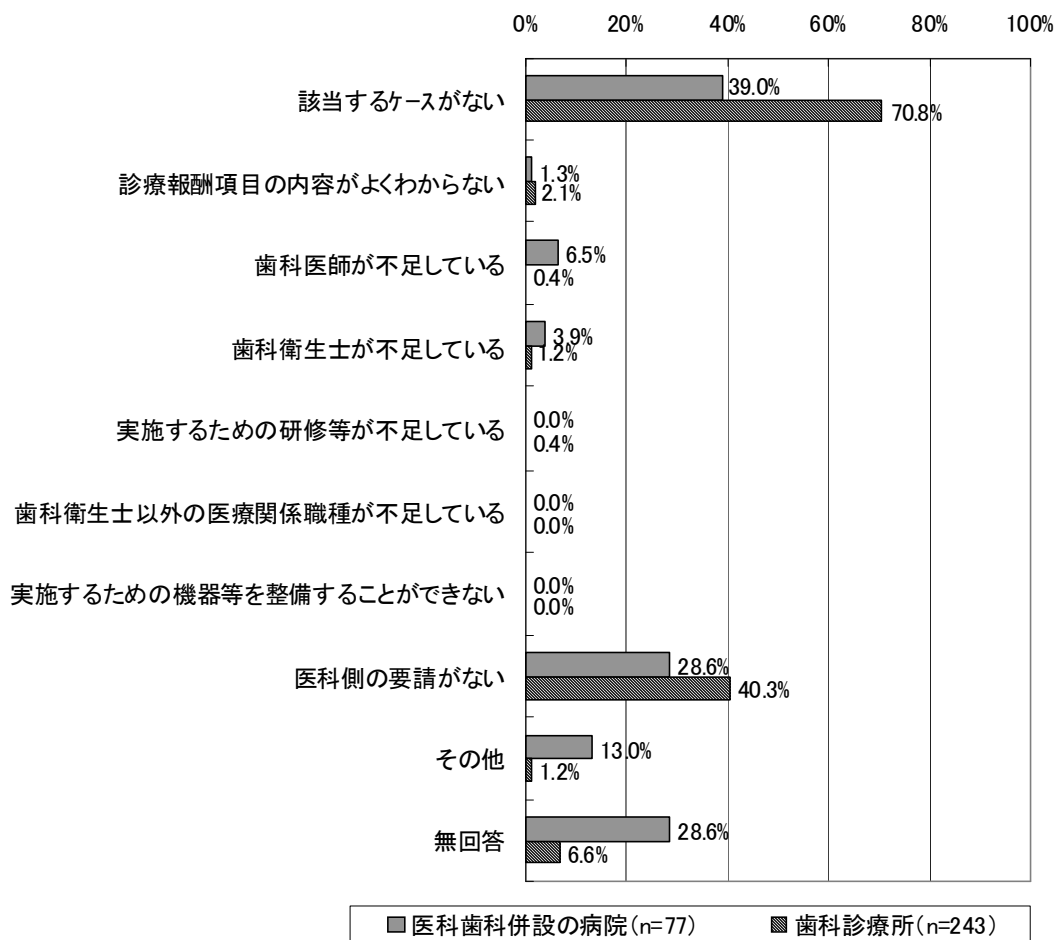
3) 周術期口腔機能管理料（Ⅱ）の算定実績がなかった理由

図表 27 周術期口腔機能管理料（Ⅱ）の算定実績がなかった理由
 （平成 25 年 6 月 1 か月間における算定実績がなかった施設、n=69、複数回答）



4) 周術期口腔機能管理料（Ⅲ）の算定実績がなかった理由

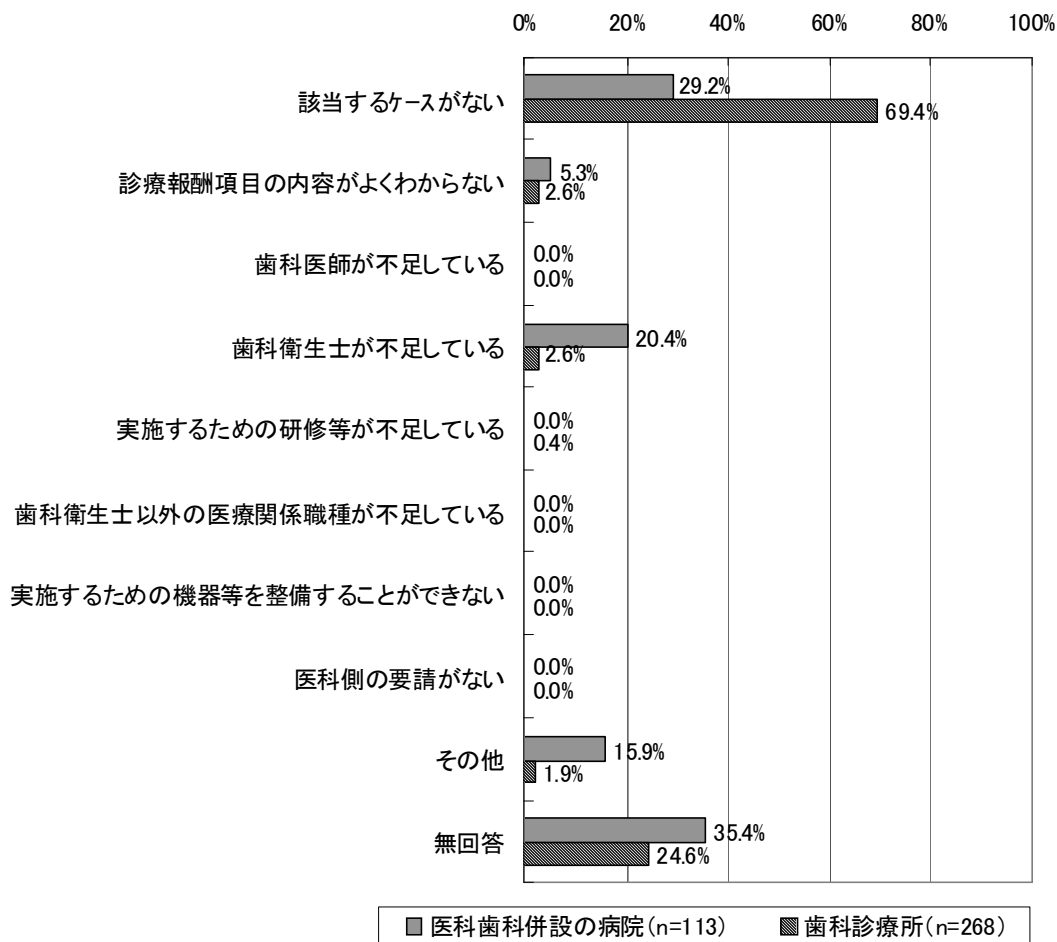
図表 28 周術期口腔機能管理料（Ⅲ）の算定実績がなかった理由
 (平成 25 年 6 月 1 か月間における算定実績がなかった施設、複数回答)



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では、算定実績がない施設が 5 施設あったが、「該当するケースがなかった」が 4 件、「医科側の要請がない」が 1 件、「その他」が 1 件であった。

5) 周術期専門的口腔衛生処置の算定実績がなかった理由

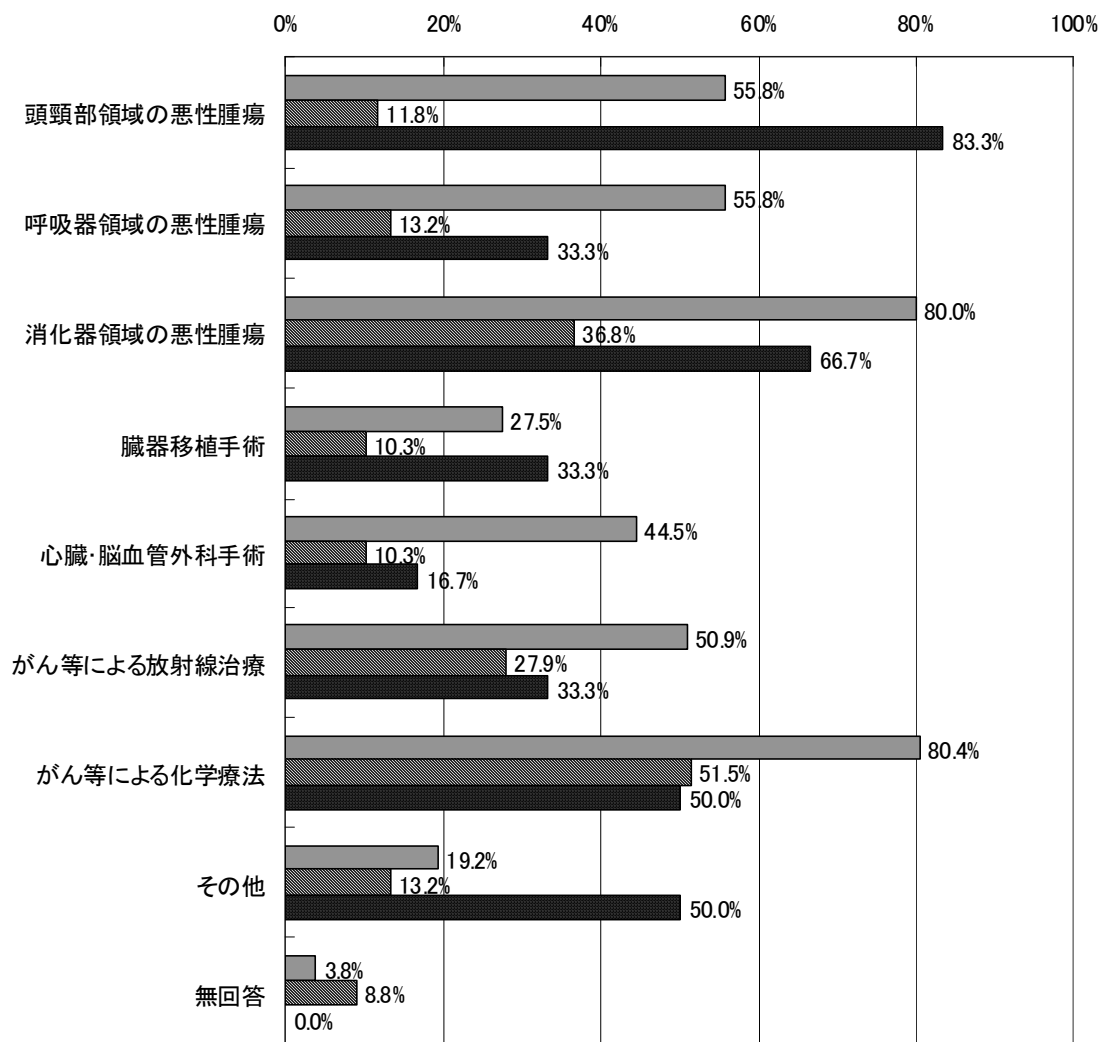
図表 29 周術期専門的口腔衛生処置の算定実績がなかった理由
 (平成 25 年 6 月 1 か月間における算定実績がなかった施設、複数回答)



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では、算定実績がない施設が 4 施設あったが、「該当するケースがなかった」が 3 件、「歯科衛生士が不足している」が 1 件、「その他」が 1 件であった。

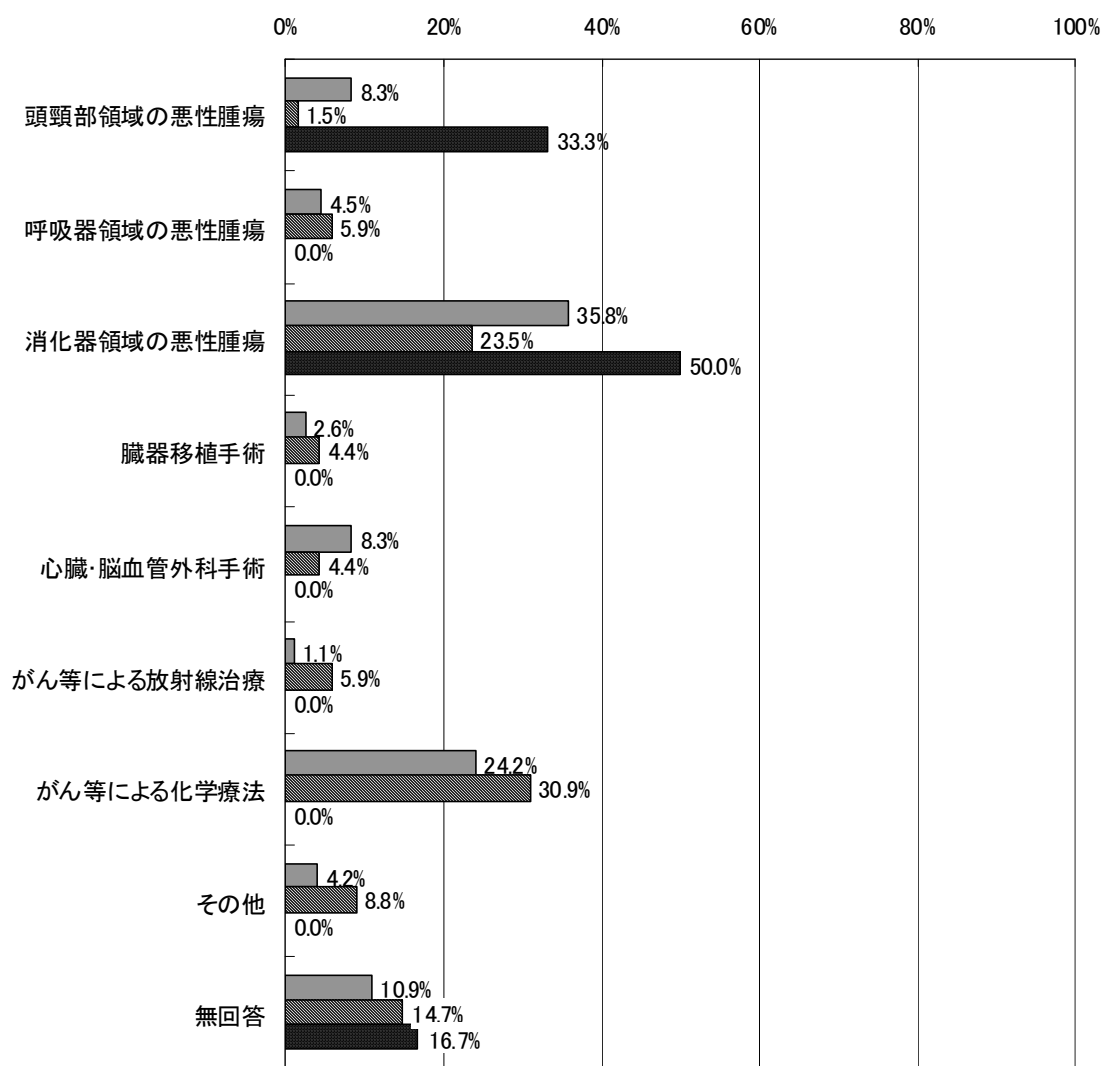
⑤周術期口腔機能管理料を算定した患者の原疾患等（周術期口腔機能管理実施施設）

図表 30 周術期口腔機能管理料を算定した患者の原疾患等
（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）



■ 医科歯科併設の病院 (n=265) ■ 歯科診療所 (n=68) ■ (参考値) 歯科大学病院・歯学部附属病院 (n=6)

図表 31 周術期口腔機能管理料を算定した患者の最も多い原疾患等
 (周術期口腔機能管理実施施設、単数回答)

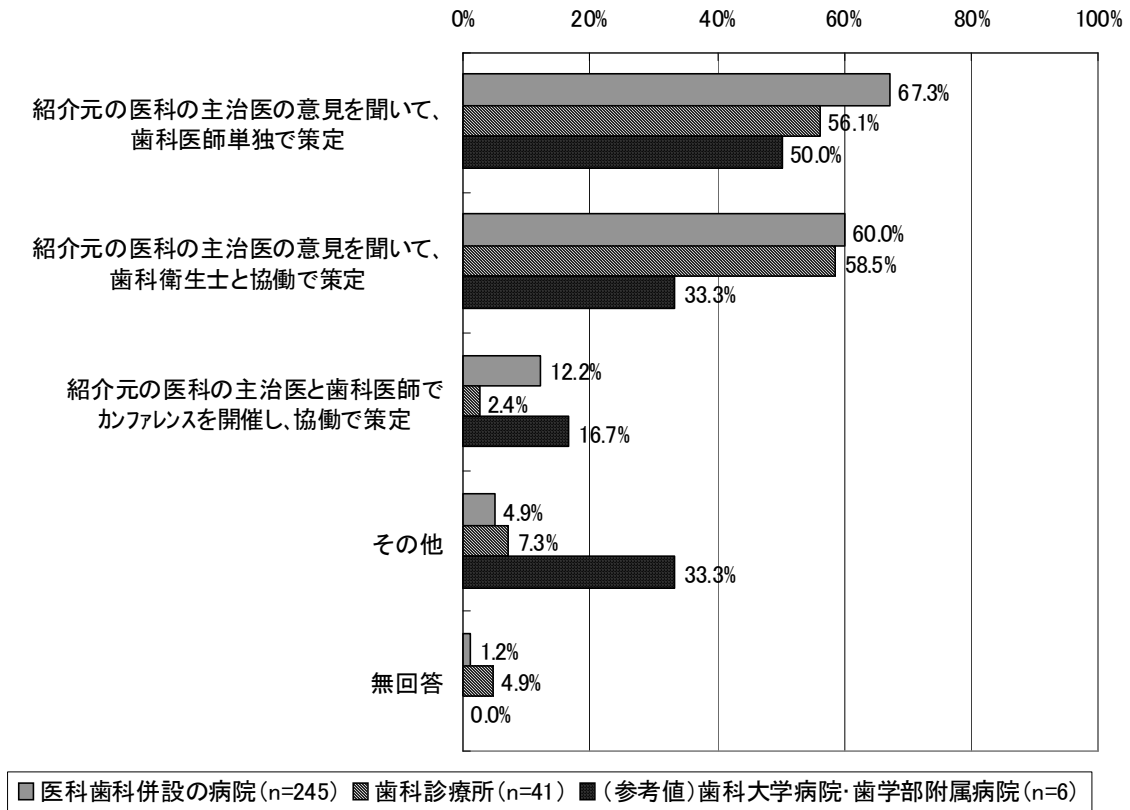


■ 医科歯科併設の病院 (n=265) ■ 歯科診療所 (n=68) ■ (参考値) 歯科大学病院・歯学部附属病院 (n=6)

⑥周術期口腔機能管理計画書の策定方法

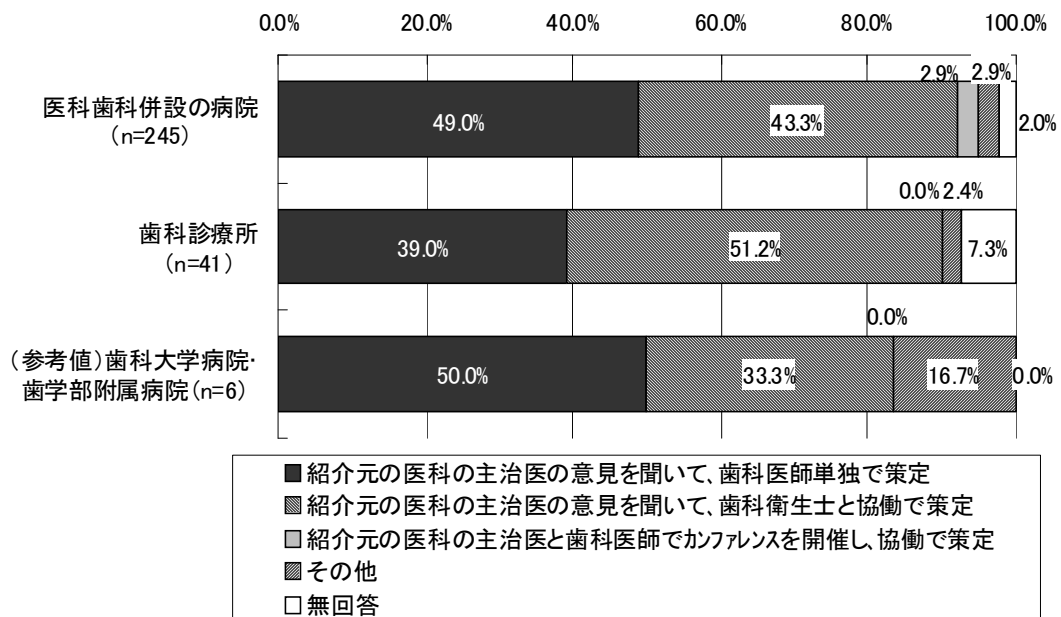
図表 32 周術期口腔機能管理計画書の策定方法

(周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績を有する施設、複数回答)



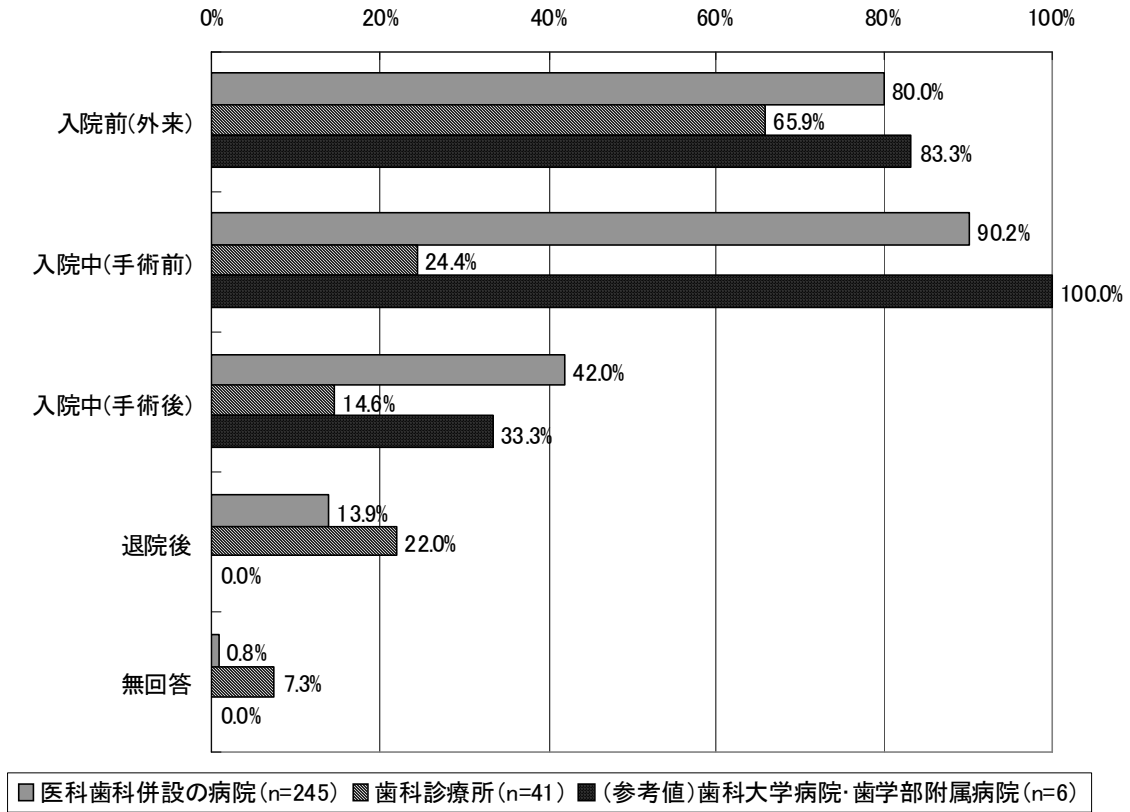
図表 33 周術期口腔機能管理計画書の策定方法で最も多いもの

(周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績を有する施設、単数回答)

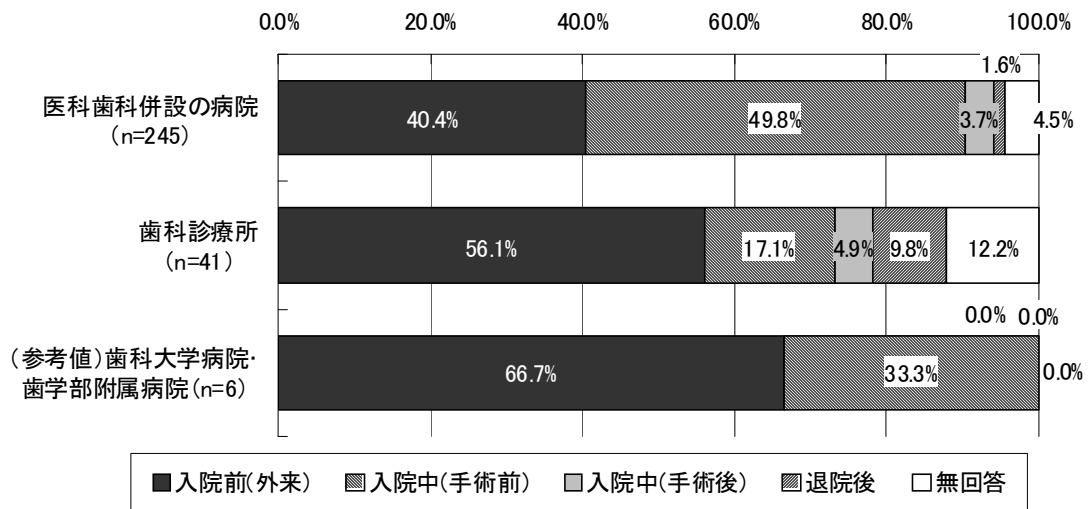


⑦周術期口腔機能管理計画書の策定期期

図表 34 周術期口腔機能管理計画書の策定期期
(周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績を有する施設、複数回答)

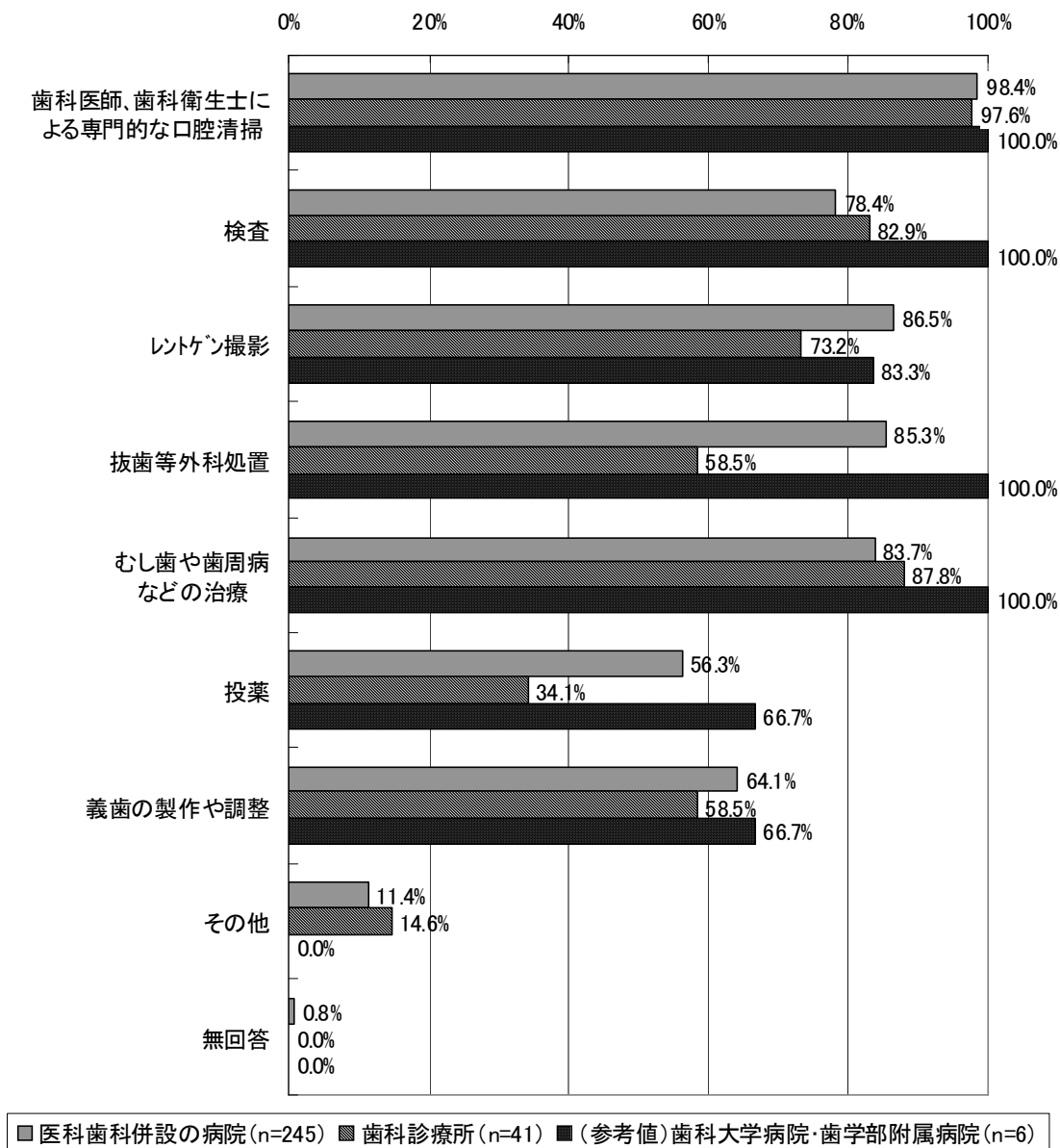


図表 35 周術期口腔機能管理計画書の策定期期で最も多いもの
(周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績を有する施設)



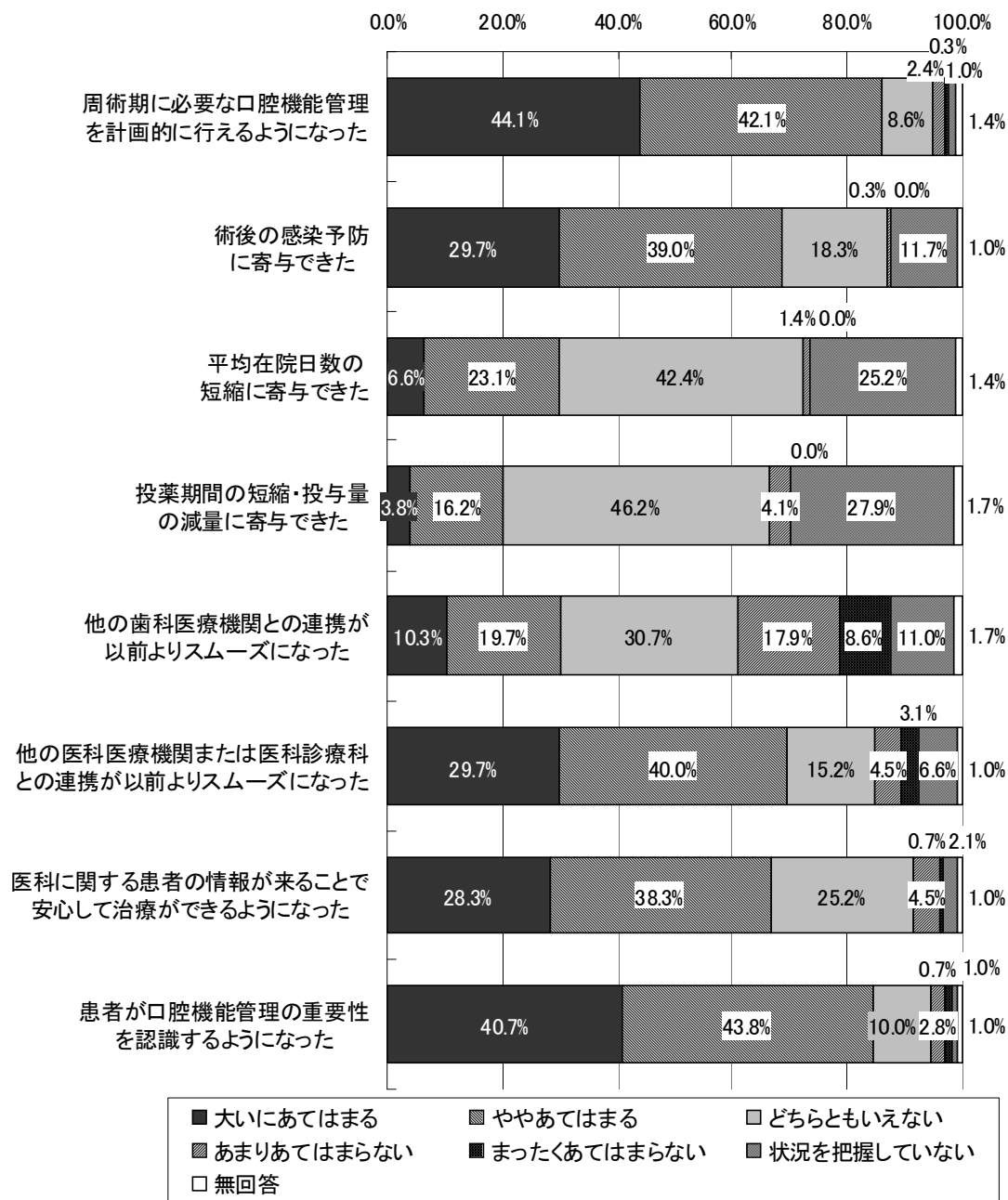
⑧周術期口腔機能管理の実施内容

図表 36 周術期口腔機能管理の実施内容
 (周術期口腔機能管理計画策定料の算定実績を有する施設、複数回答)



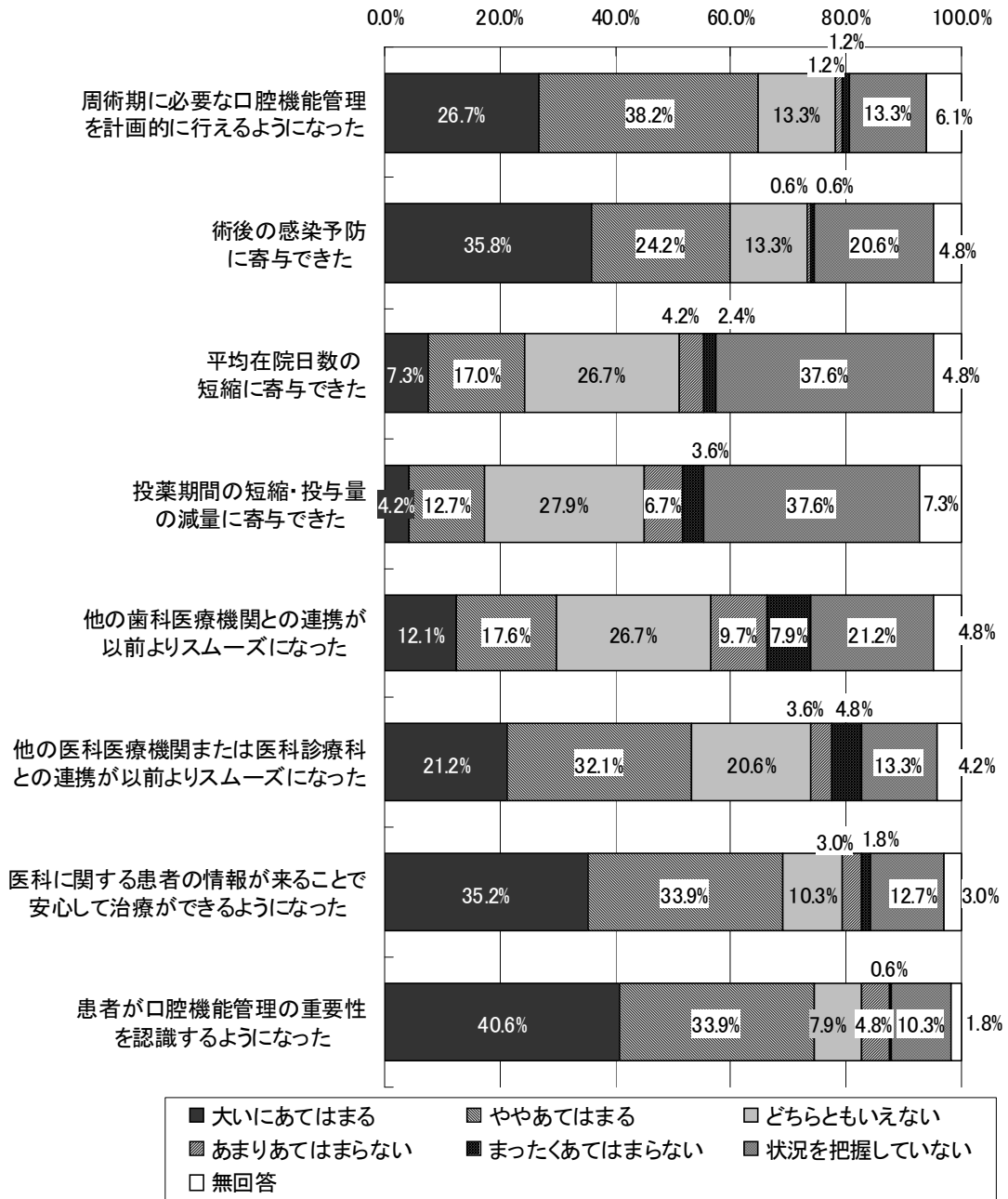
⑨周術期口腔機能管理を行うことによる効果

図表 37 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)
 <医科歯科併設の病院、n=290>

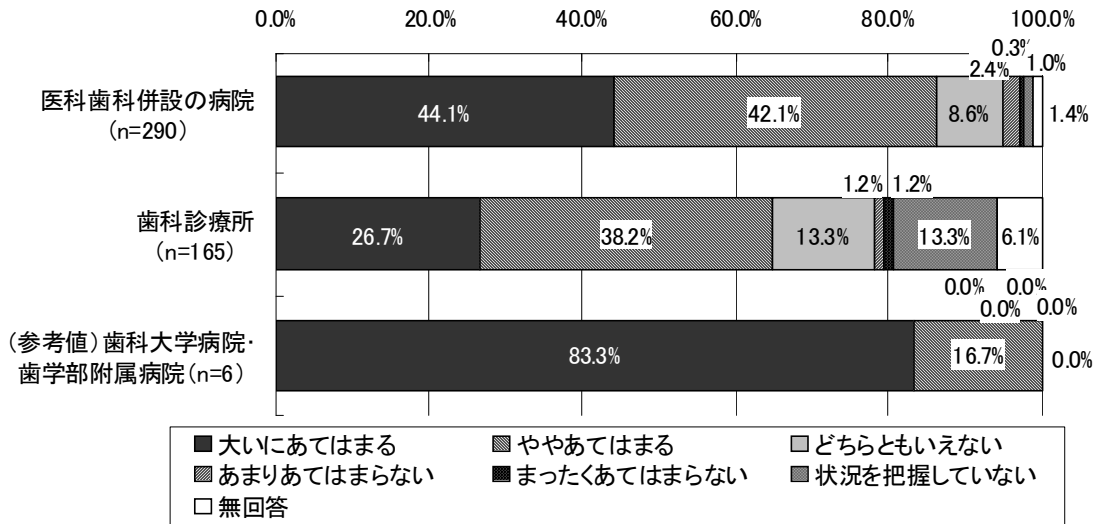


(注) すべての項目について無回答であった施設は集計対象外とした。

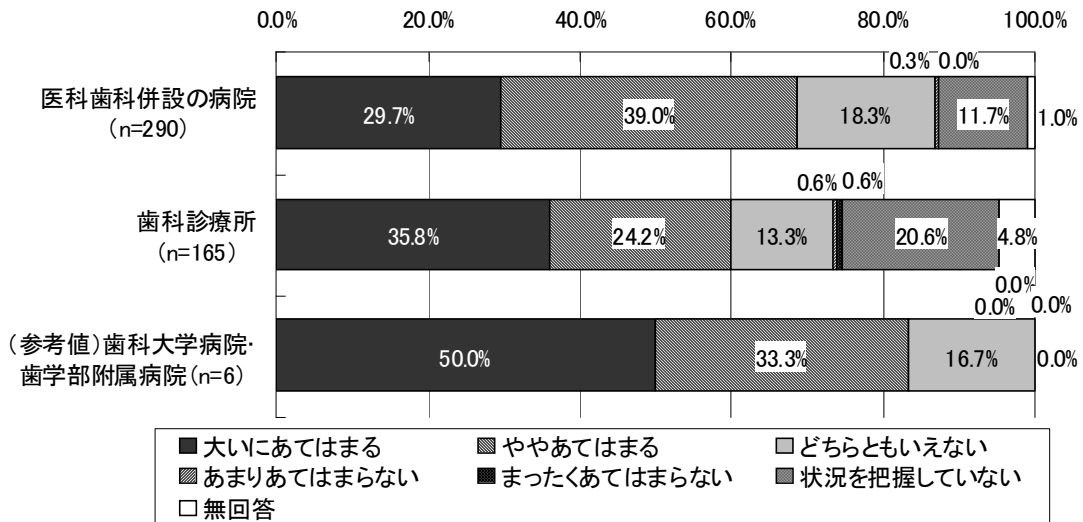
図表 38 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)
 < 歯科診療所、n=165 >



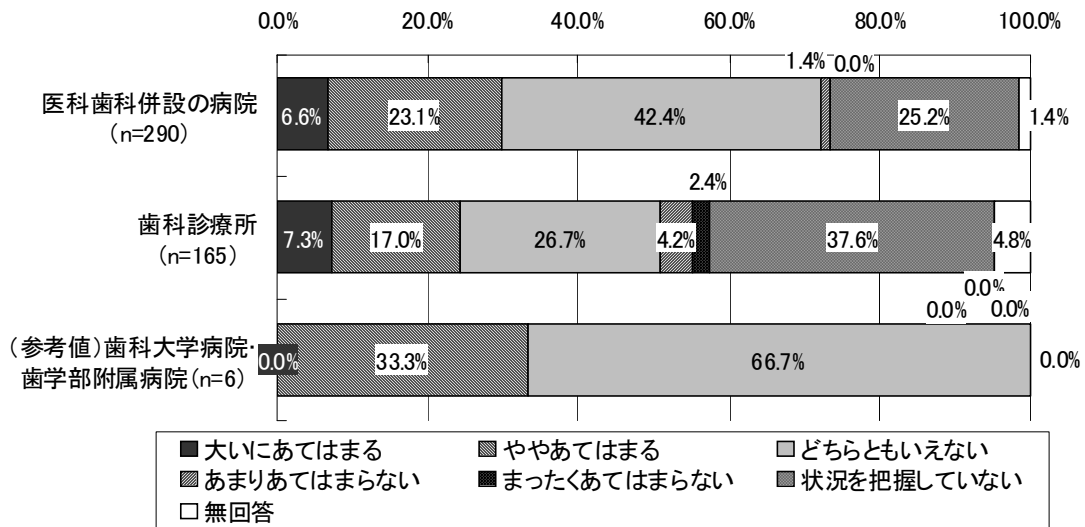
図表 39 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 ~1) 周術期に必要な口腔機能管理を計画的に行えるようになった~
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)



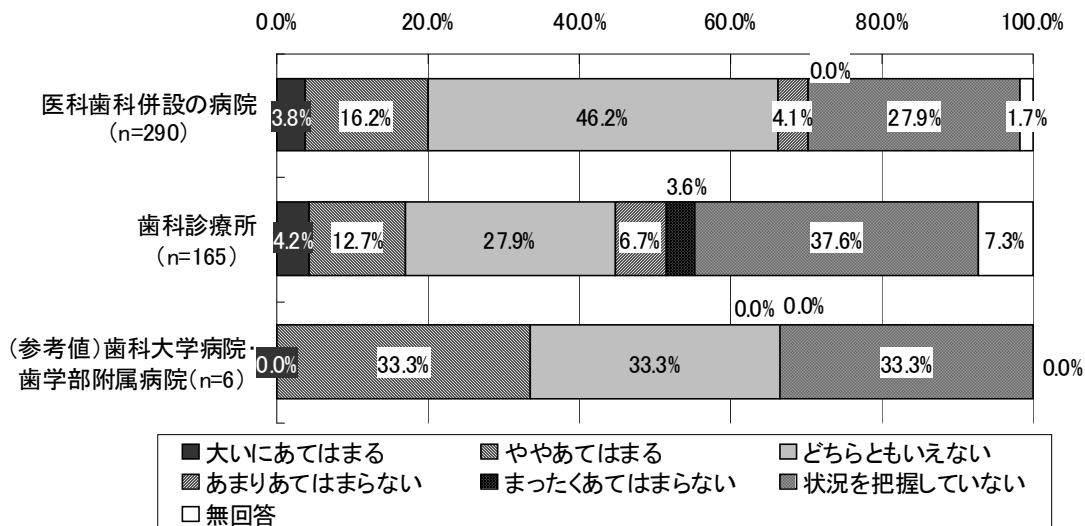
図表 40 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 ~2) 術後の感染予防に寄与できた~
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)



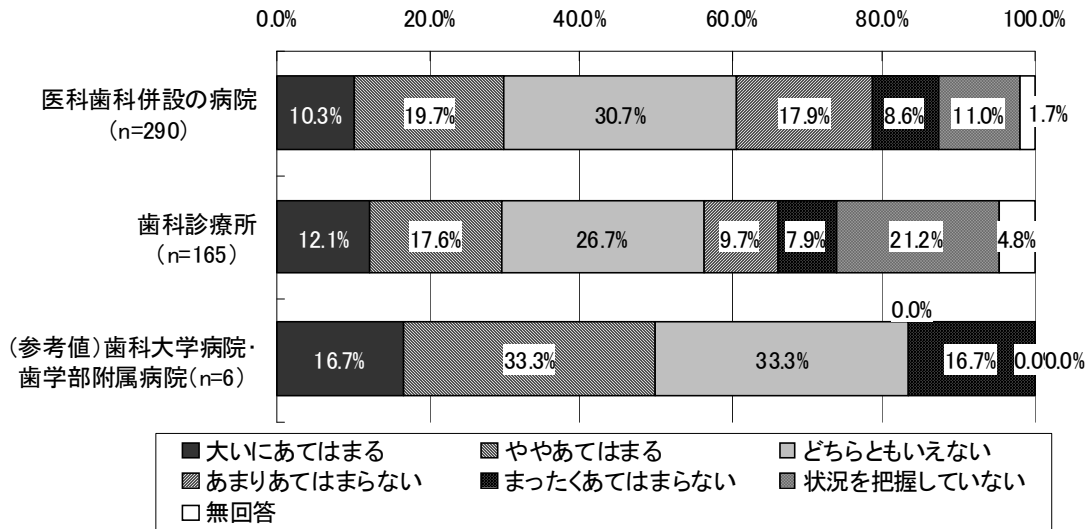
図表 41 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 ～3) 平均在院日数の短縮に寄与できた～
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)



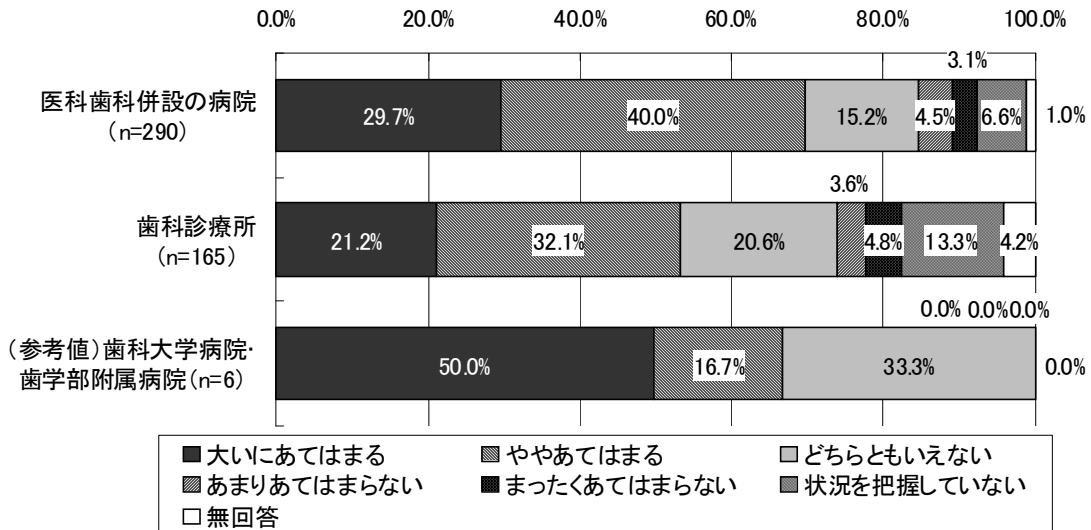
図表 42 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 ～4) 投薬期間の短縮・投与量の減量に寄与できた～
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)



図表 43 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 ~5) 他の歯科医療機関との連携が以前よりスムーズになった~
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)

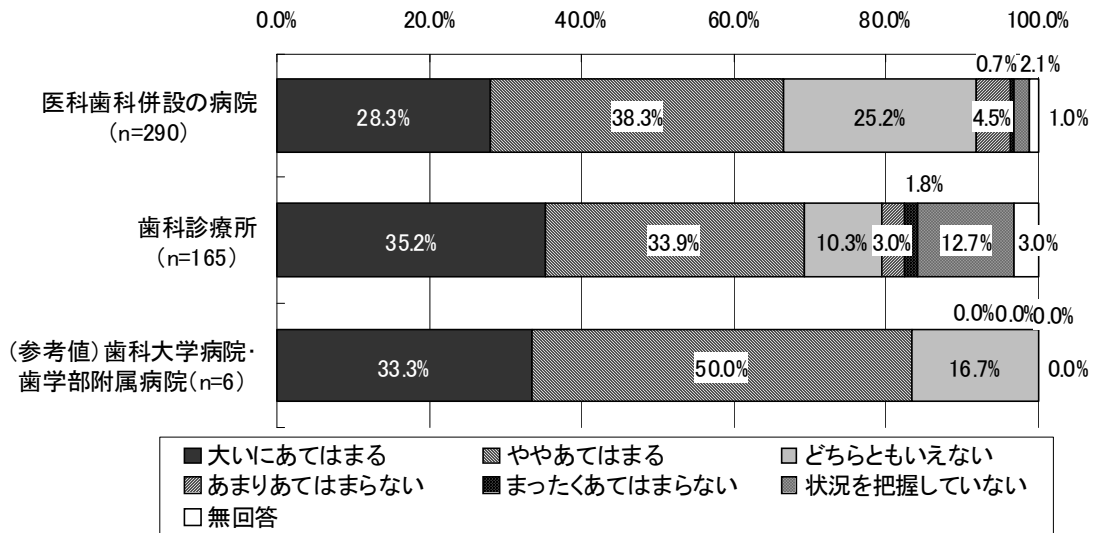


図表 44 周術期口腔機能管理を行うことによる効果
 ~6) 他の医科医療機関または医科診療科との連携が以前よりスムーズになった~
 (周術期口腔機能管理を実施している施設)



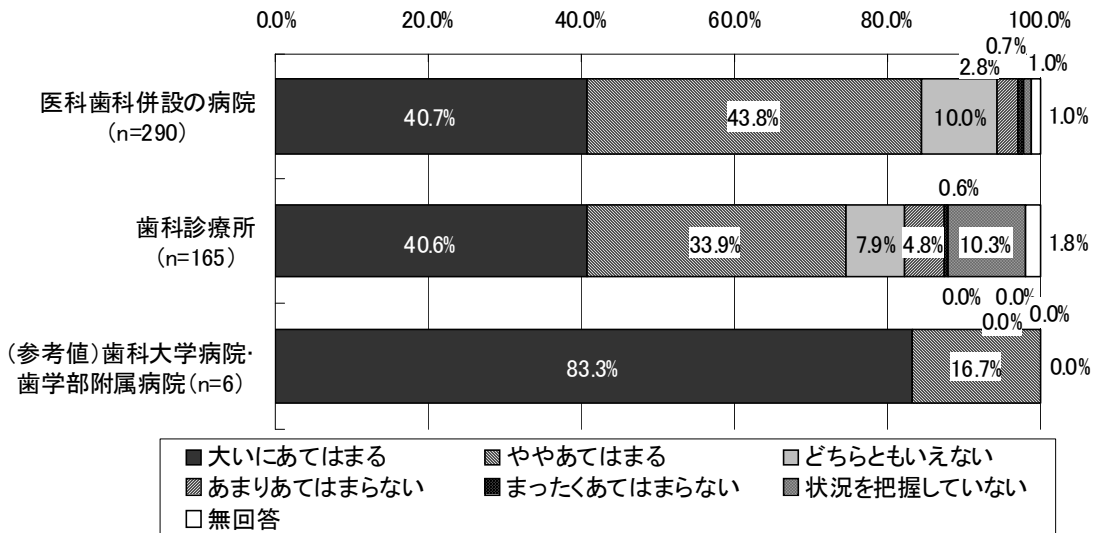
図表 45 周術期口腔機能管理を行うことによる効果

～7) 医科に関する患者の情報が来ることで安心して治療ができるようになった～
(周術期口腔機能管理を実施している施設)



図表 46 周術期口腔機能管理を行うことによる効果

～8) 患者が口腔機能管理の重要性を認識するようになった～
(周術期口腔機能管理を実施している施設)

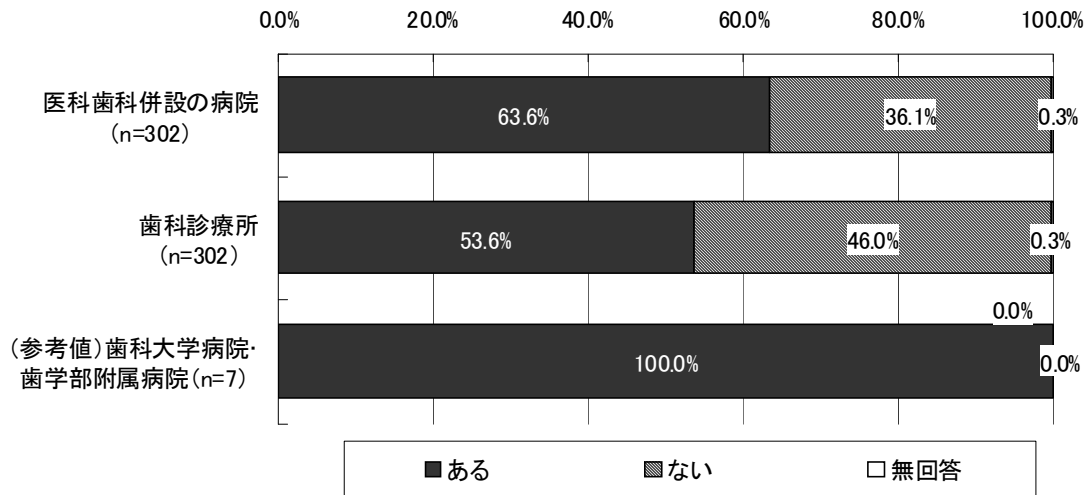


(3) 周術期口腔機能管理の実施体制等

①周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門の状況等（周術期口腔機能管理実施施設）

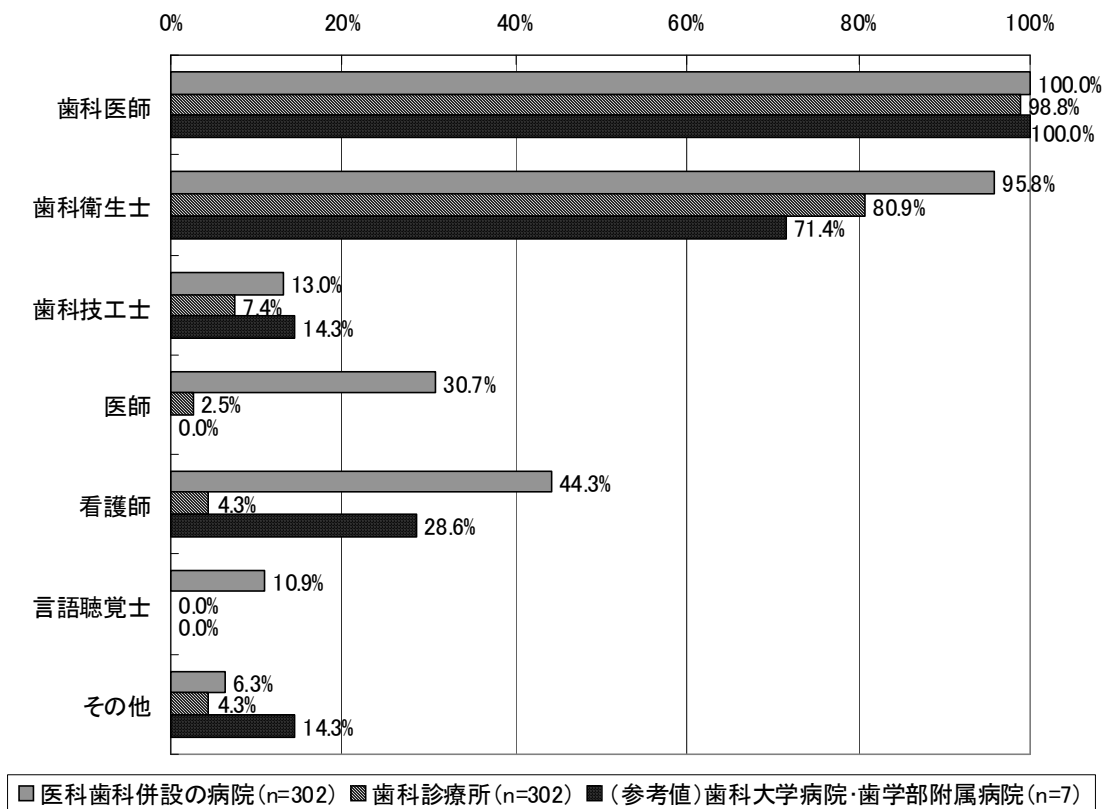
1) 周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門の有無

図表 47 周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門の有無（周術期口腔機能管理実施施設）



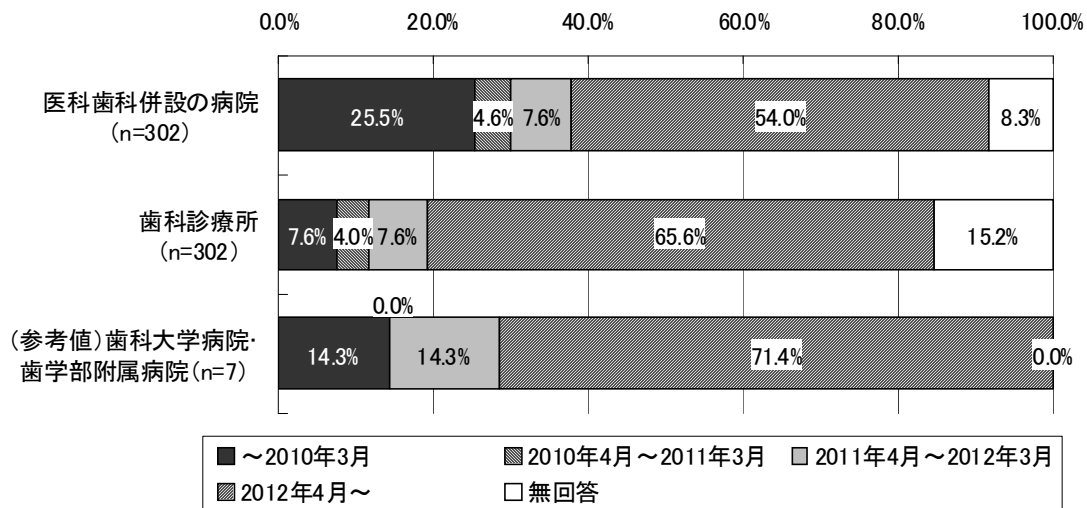
2) 周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門に参画している職種

図表 48 周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門に参画している職種（周術期口腔機能管理を行う専門の体制や部門がある施設、複数回答）



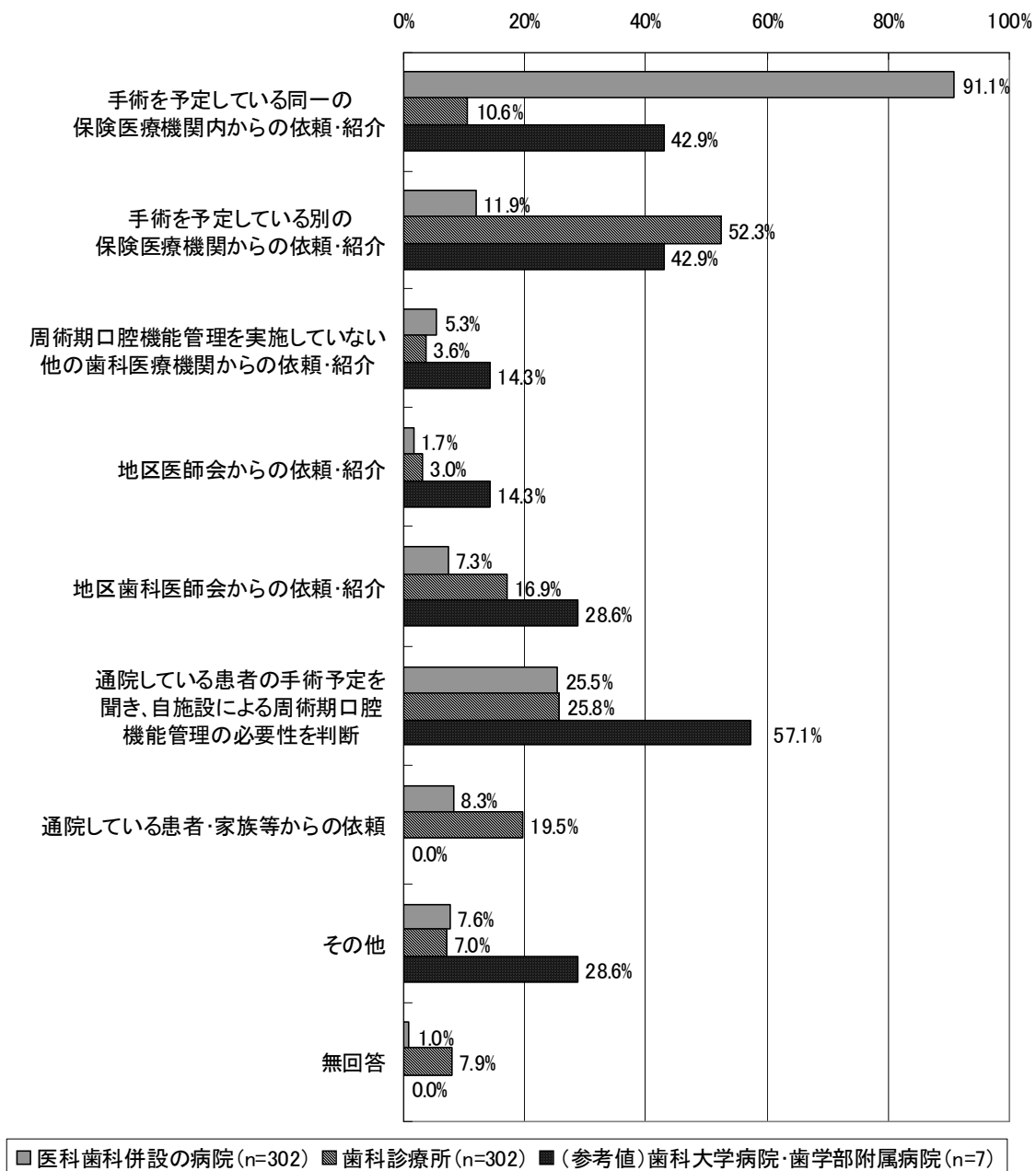
②周術期口腔機能管理を開始した時期（周術期口腔機能管理実施施設）

図表 49 周術期口腔機能管理を開始した時期（周術期口腔機能管理実施施設）

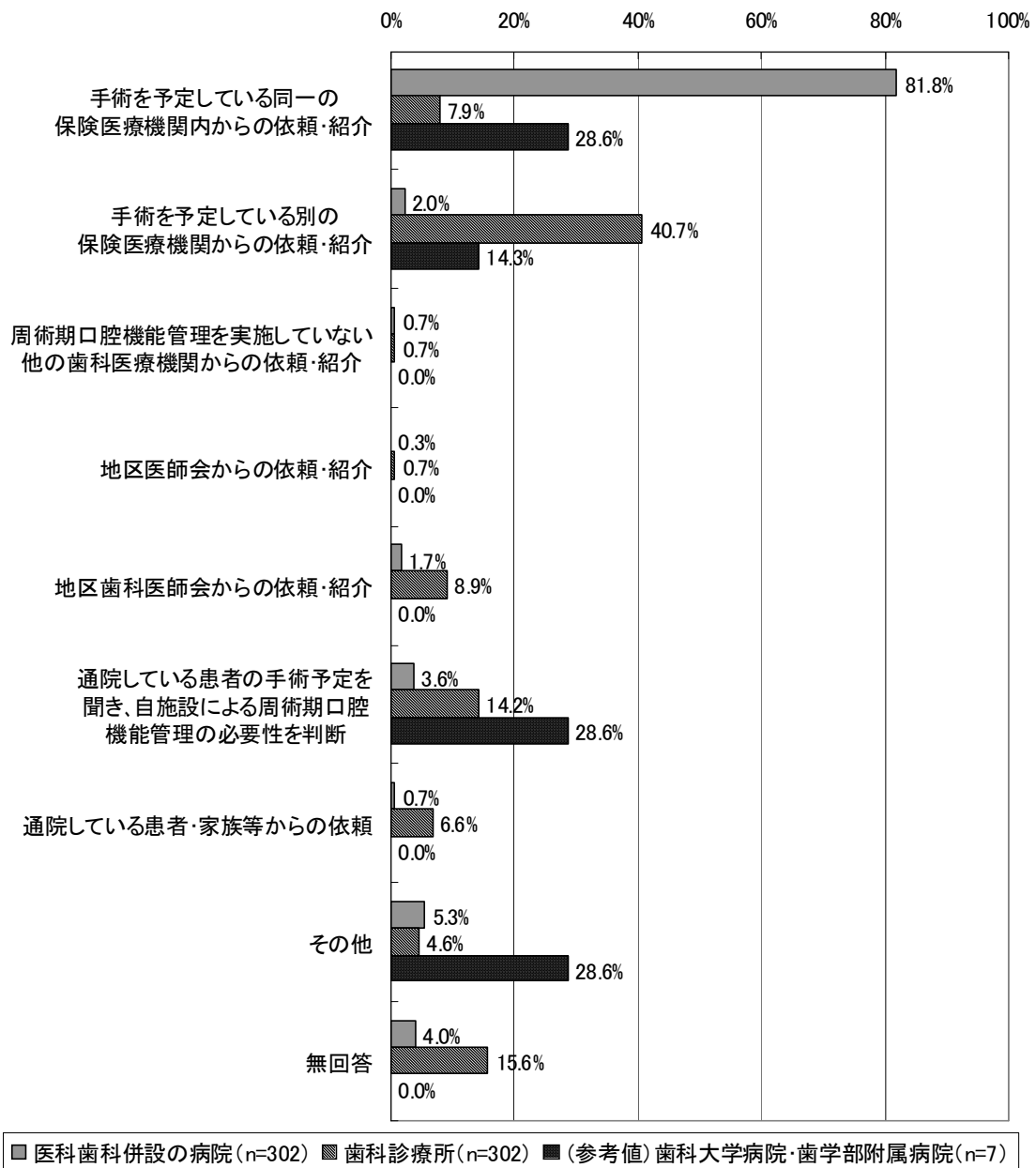


③周術期口腔機能管理を実施するきっかけ（周術期口腔機能管理実施施設）

図表 50 周術期口腔機能管理を実施するきっかけ
（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）

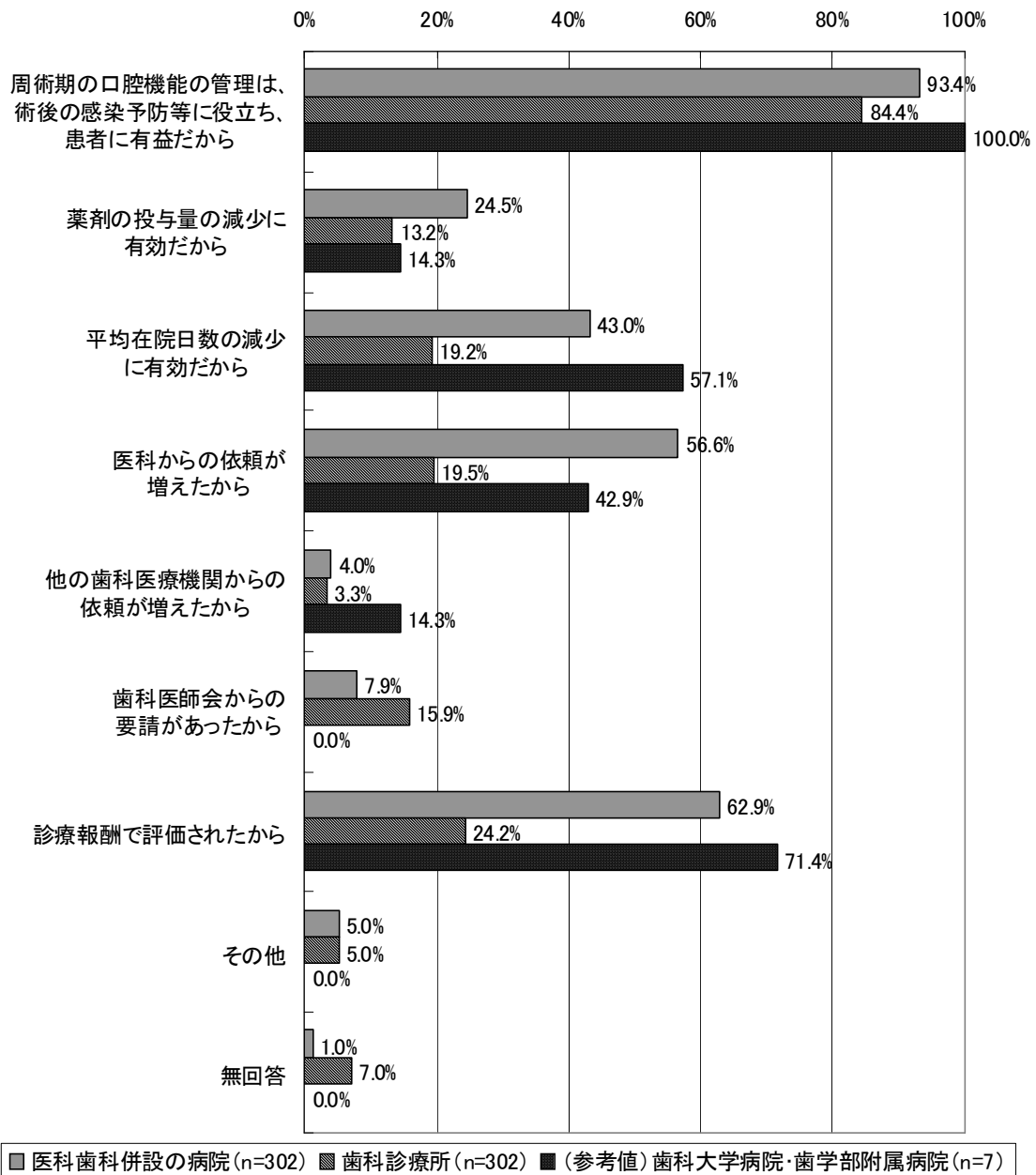


図表 51 周術期口腔機能管理を実施するきっかけとして最も多いもの
(周術期口腔機能管理実施施設、単数回答)



④周術期口腔機能管理を実施する理由（周術期口腔機能管理実施施設）

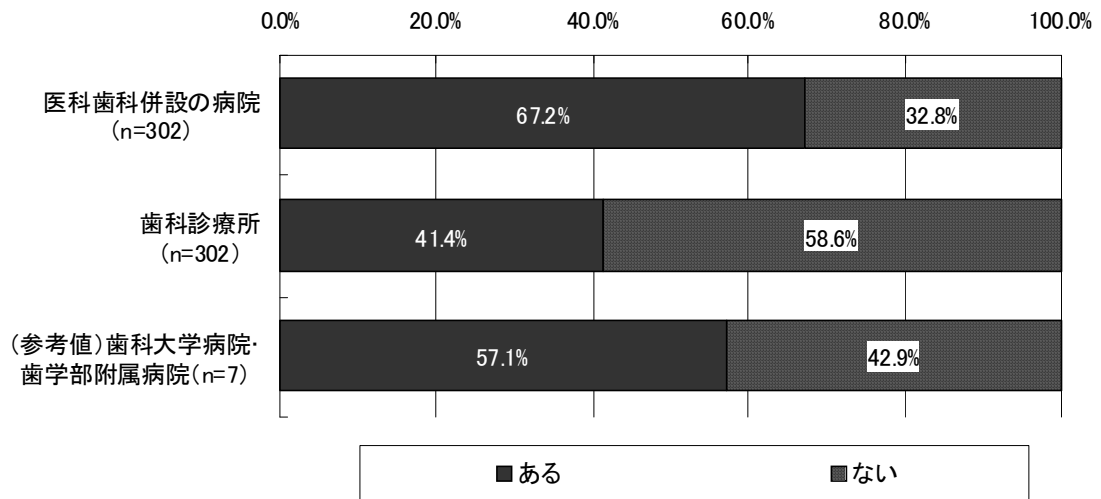
図表 52 周術期口腔機能管理を実施する理由（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）



⑤周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したこと（周術期口腔機能管理実施施設）

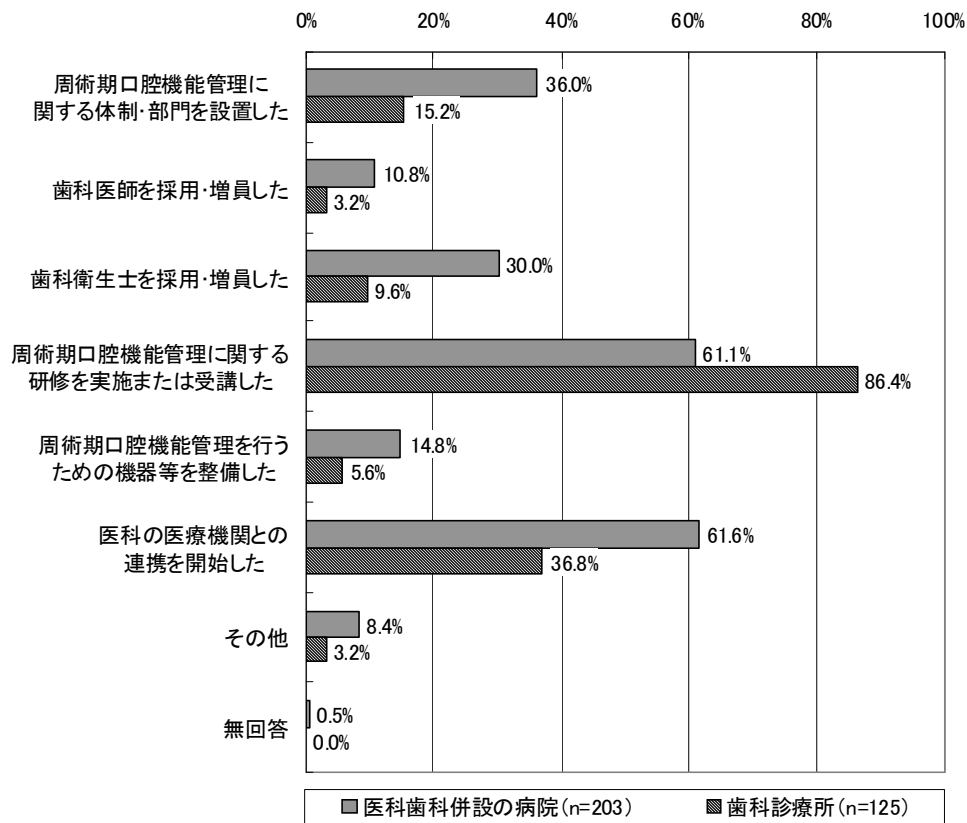
1) 周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したことの有無

図表 53 周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したことの有無
（周術期口腔機能管理実施施設）



2) 周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したこと

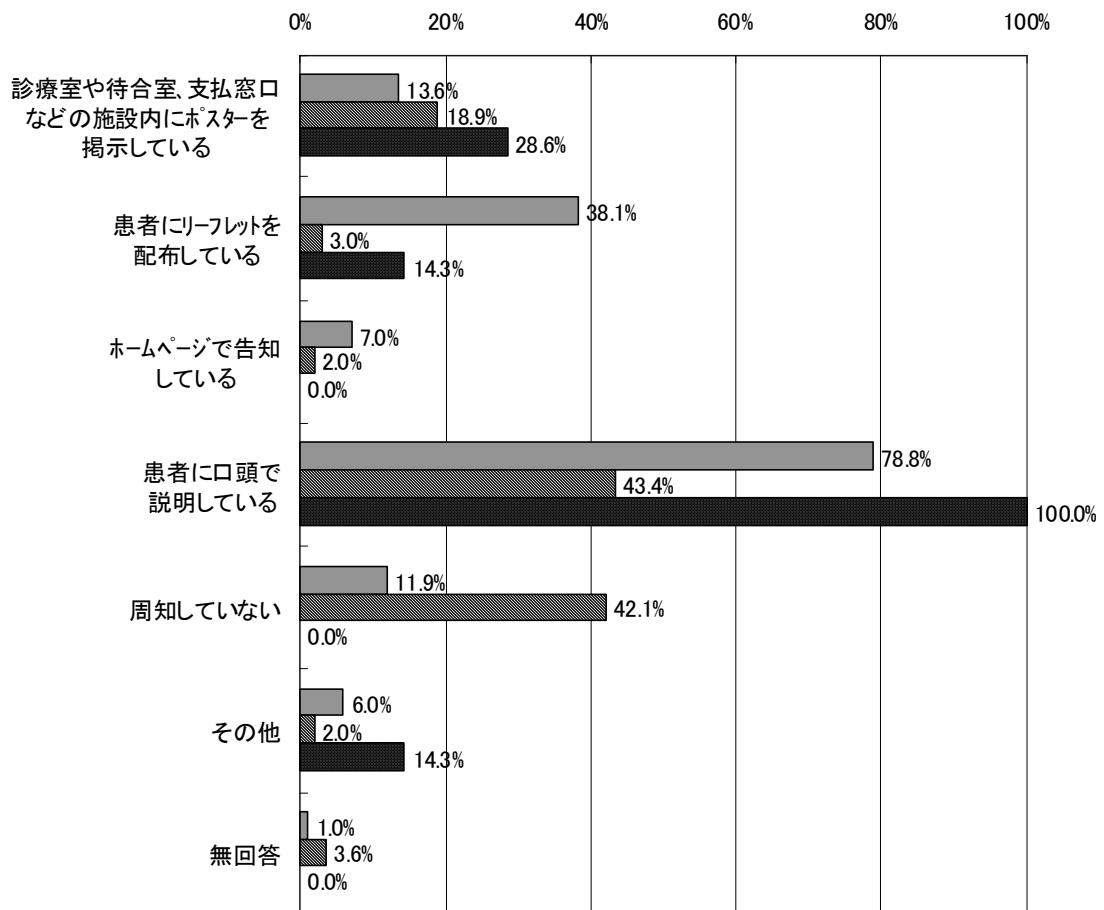
図表 54 周術期口腔機能管理を開始する際に新たに対応したこと
 (新たに対応したことが「ある」と回答した施設、複数回答)



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では該当施設が4施設あったが、「周術期口腔機能管理に関する体制・部門を設置した」、「周術期口腔機能に関する研修を実施または受講した」が各3件、「医科の医療機関との連携を開始した」が2件、「周術期口腔機能管理を行うための機器等を整備した」が1件であった。

⑥周術期口腔機能管理実施に関する患者への周知方法（周術期口腔機能管理実施施設）

図表 55 周術期口腔機能管理実施に関する患者への周知方法
（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）

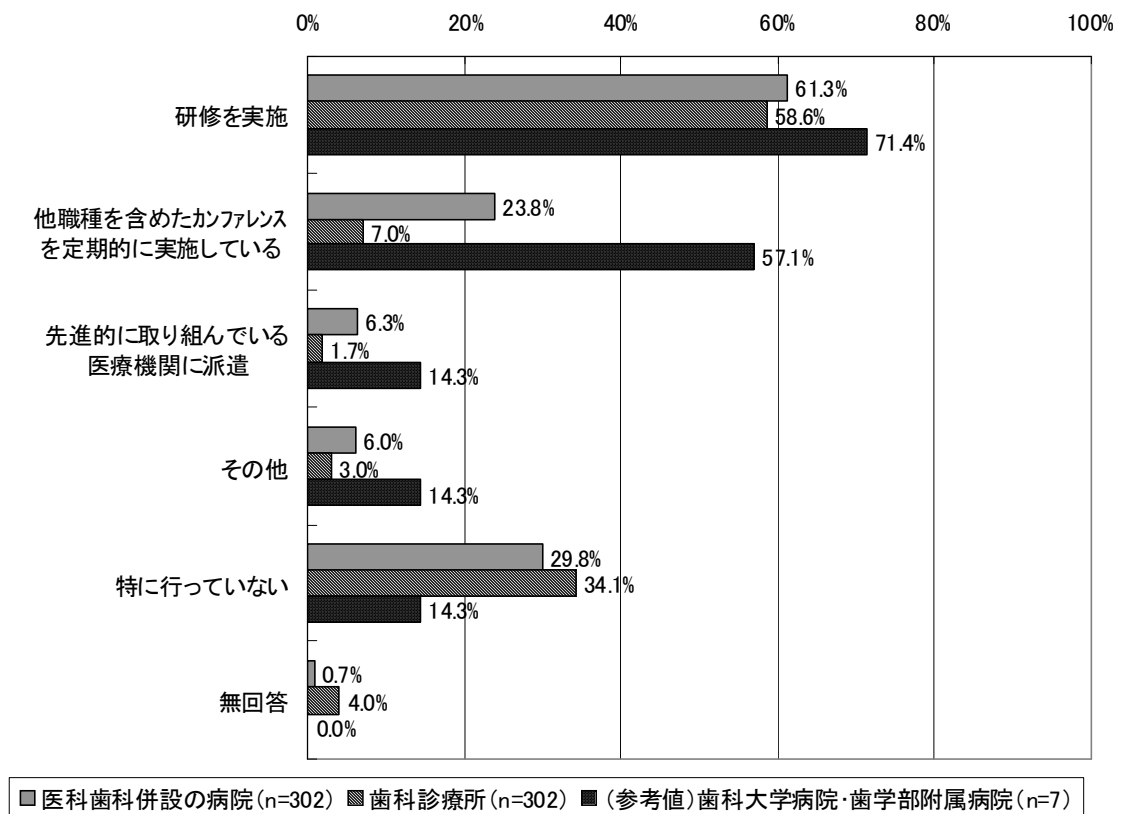


■ 医科歯科併設の病院 (n=302) ■ 歯科診療所 (n=302) ■ (参考値) 歯科大学病院・歯学部附属病院 (n=7)

⑦周術期口腔機能管理を行う医療従事者の資質向上に向けた取組（周術期口腔機能管理実施施設）

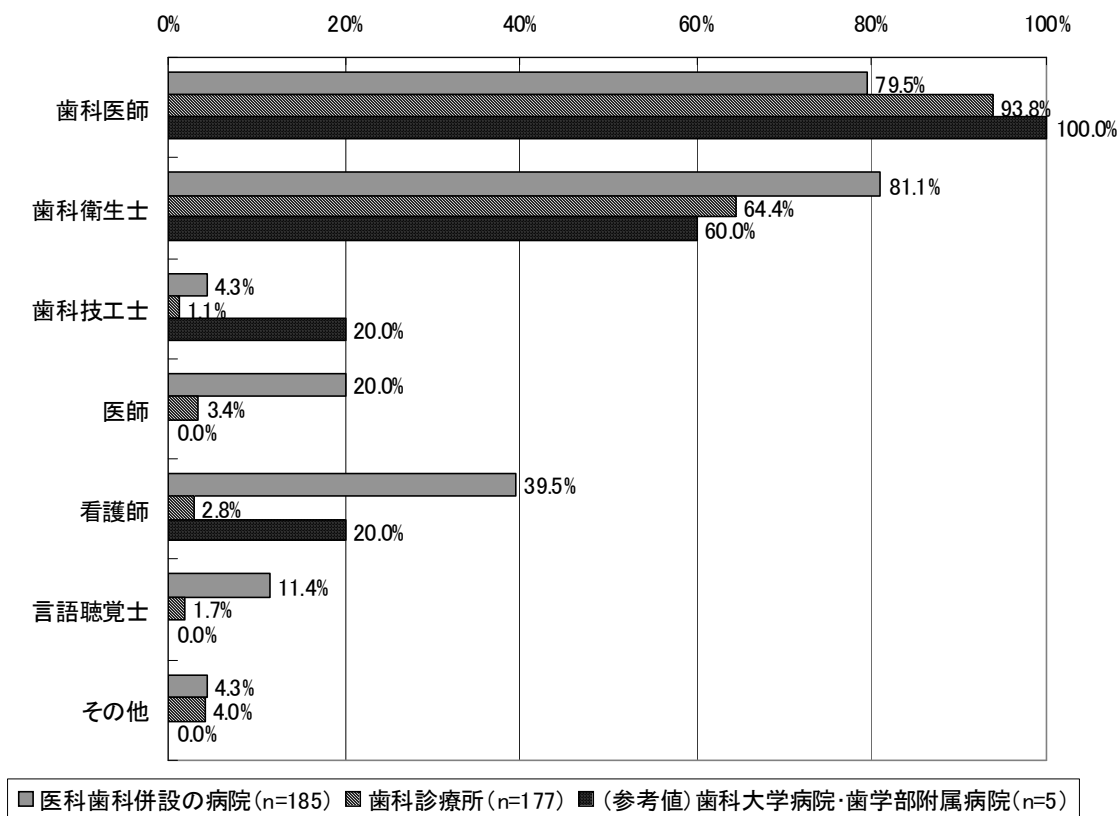
1) 周術期口腔機能管理を行う医療従事者の資質向上に向けた取組

図表 56 周術期口腔機能管理を行う医療従事者の資質向上に向けた取組
（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）



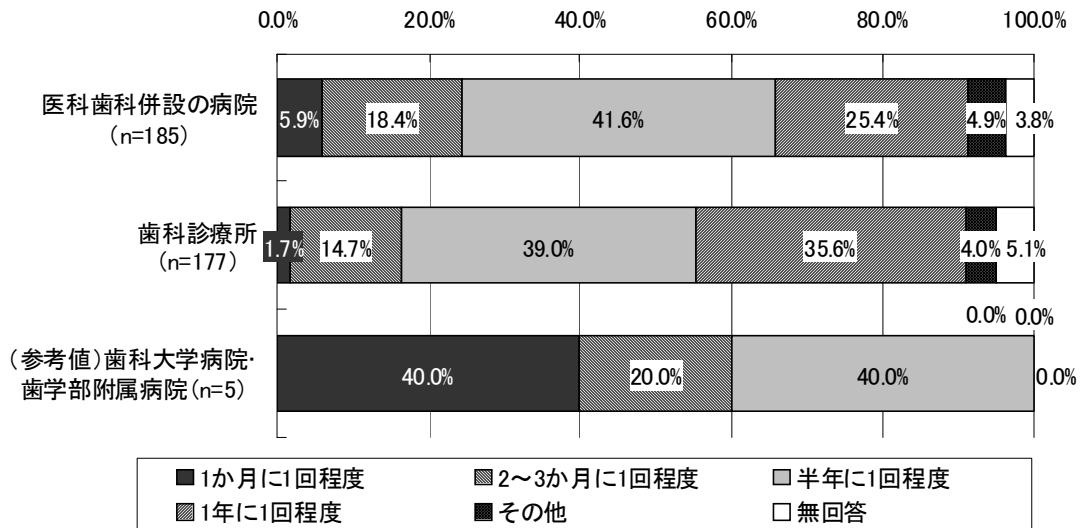
2) 周術期口腔機能管理に関する研修の対象者

図表 57 周術期口腔機能管理に関する研修の対象者
(職員に研修を実施または受講させている施設、複数回答)



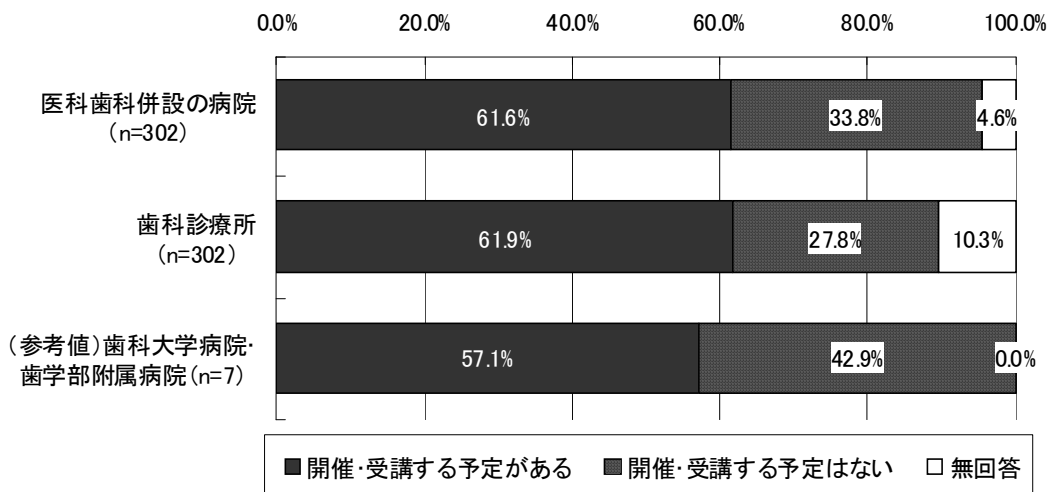
3) 周術期口腔機能管理に関する研修会の開催・参加頻度

図表 58 周術期口腔機能管理に関する研修会の開催・参加頻度
(職員に研修を実施または受講させている施設、複数回答)



4) 周術期口腔機能管理に関する研修会の開催・参加予定

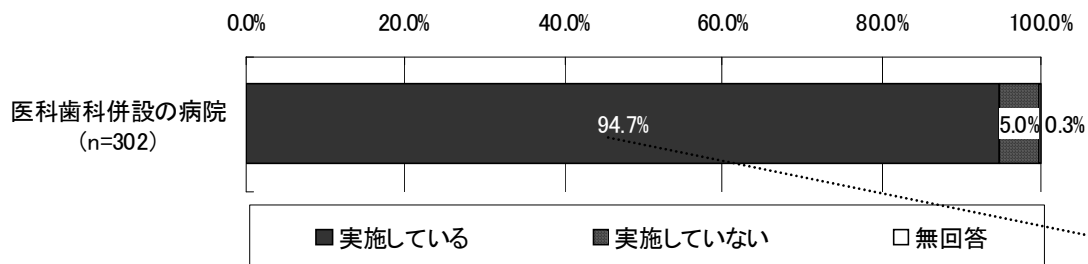
図表 59 周術期口腔機能管理に関する研修会の開催・参加予定
(周術期口腔機能管理実施施設)



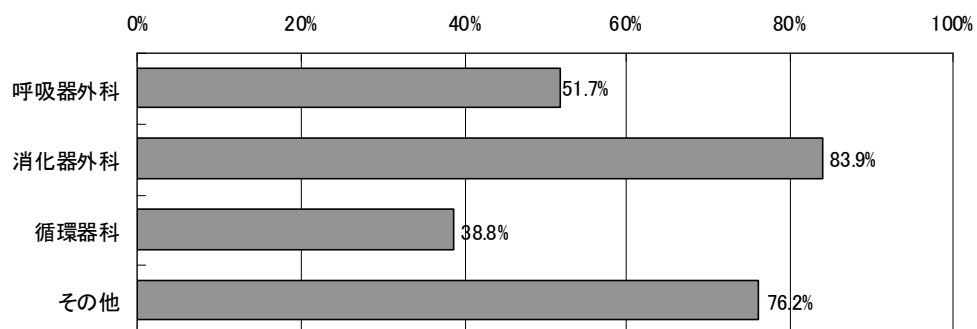
(4) 周術期口腔機能管理を実施する際の連携状況等

①院内の医科・歯科連携による周術期口腔機能管理の実施状況

図表 60 院内の医科・歯科連携による周術期口腔機能管理の実施の有無
(周術期口腔機能管理を実施している医科歯科併設病院)



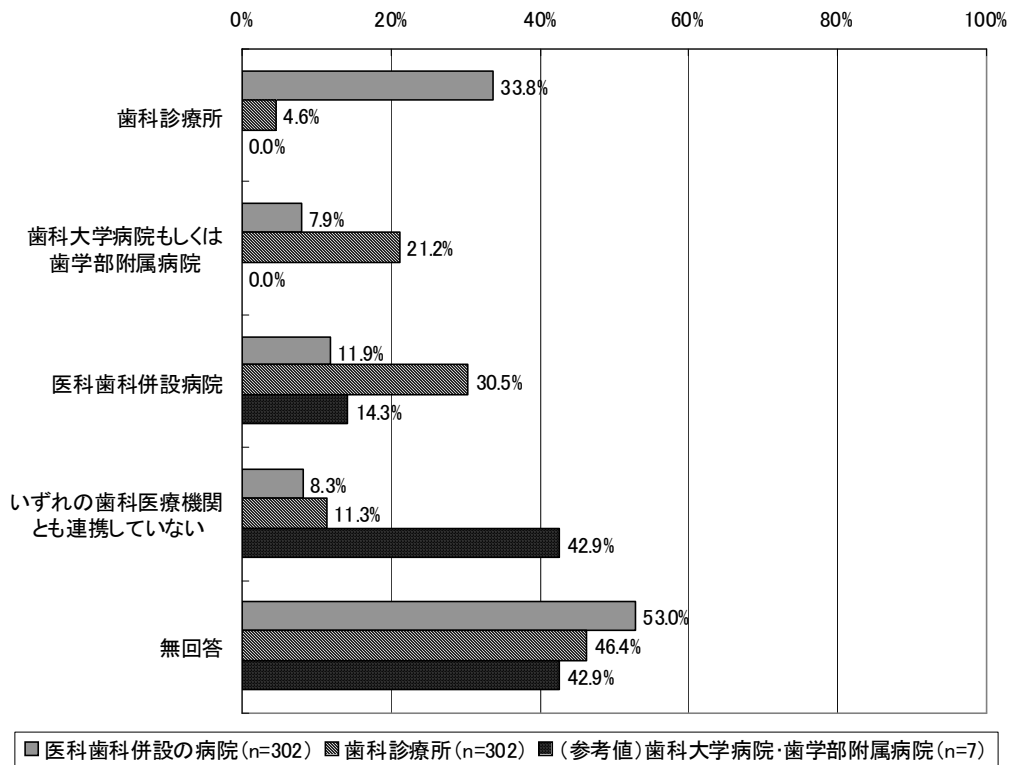
図表 61 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している自院の医科診療科
(院内連携をしている医科歯科併設病院、n=286)



②周術期口腔機能管理を実施する上で連携している医療機関（周術期口腔機能管理実施施設）

1) 歯科の医療機関との連携状況

図表 62 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している歯科の医療機関
（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）

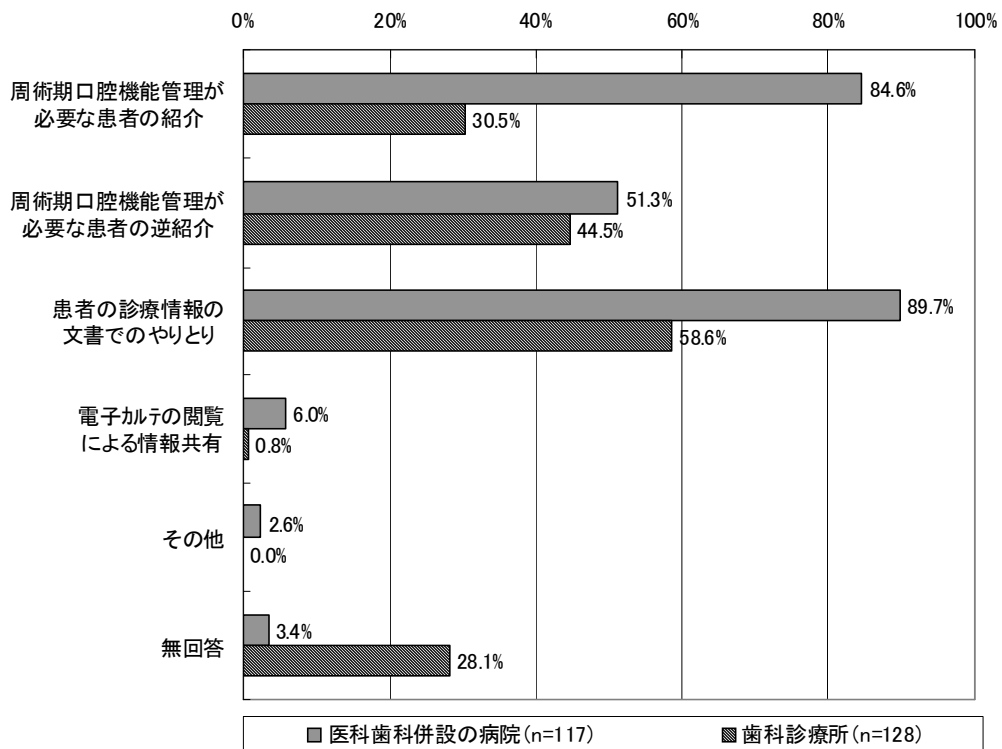


図表 63 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している歯科の医療機関数
（連携があると回答した施設）

（単位：か所）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|--------------------------|-------|------|-------|------|
| 【歯科診療所】 | | | | |
| 医科歯科併設の病院 | 72 | 84.7 | 158.8 | 20.0 |
| 歯科診療所 | 14 | 4.4 | 4.7 | 2.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 0 | — | — | — |
| 【歯科大学もしくは歯学部附属病院】 | | | | |
| 医科歯科併設の病院 | 21 | 1.3 | 0.6 | 1.0 |
| 歯科診療所 | 62 | 1.4 | 0.8 | 1.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 0 | — | — | — |
| 【医科歯科併設病院(歯科診療科)】 | | | | |
| 医科歯科併設の病院 | 32 | 3.5 | 5.2 | 2.0 |
| 歯科診療所 | 86 | 1.7 | 1.5 | 1.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 1 | 1.0 | — | 1.0 |

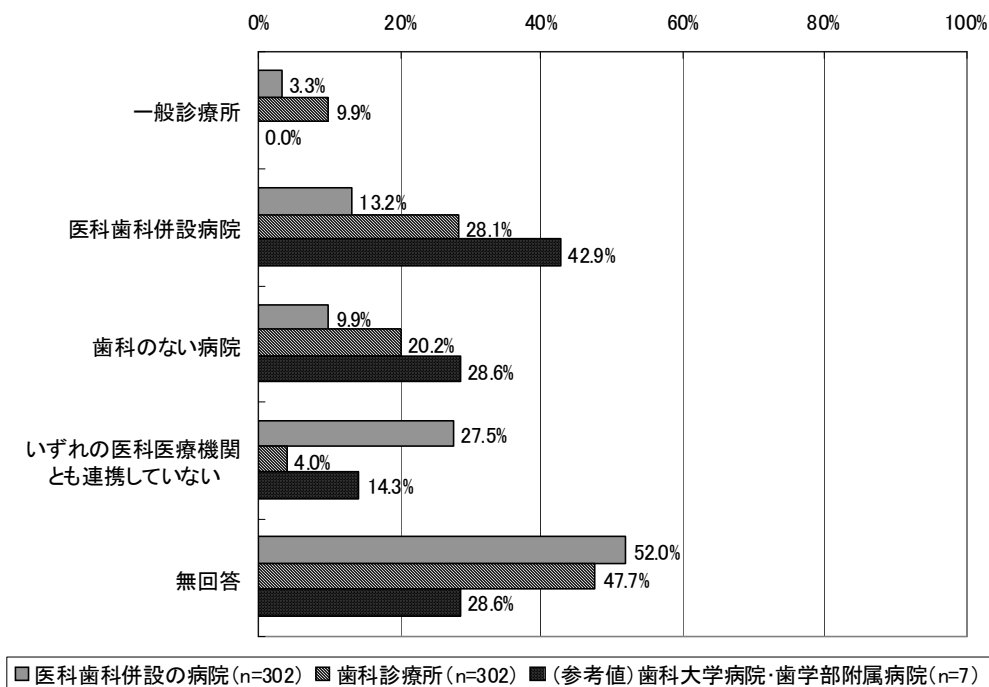
図表 64 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している歯科の医療機関との連携内容
(連携があると回答した施設、複数回答)



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院については該当施設が1施設であったが、本質問については回答がなかった(「無回答」100.0%)。

2) 医科の医療機関との連携状況

図表 65 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している医科の医療機関
(周術期口腔機能管理実施施設、複数回答)

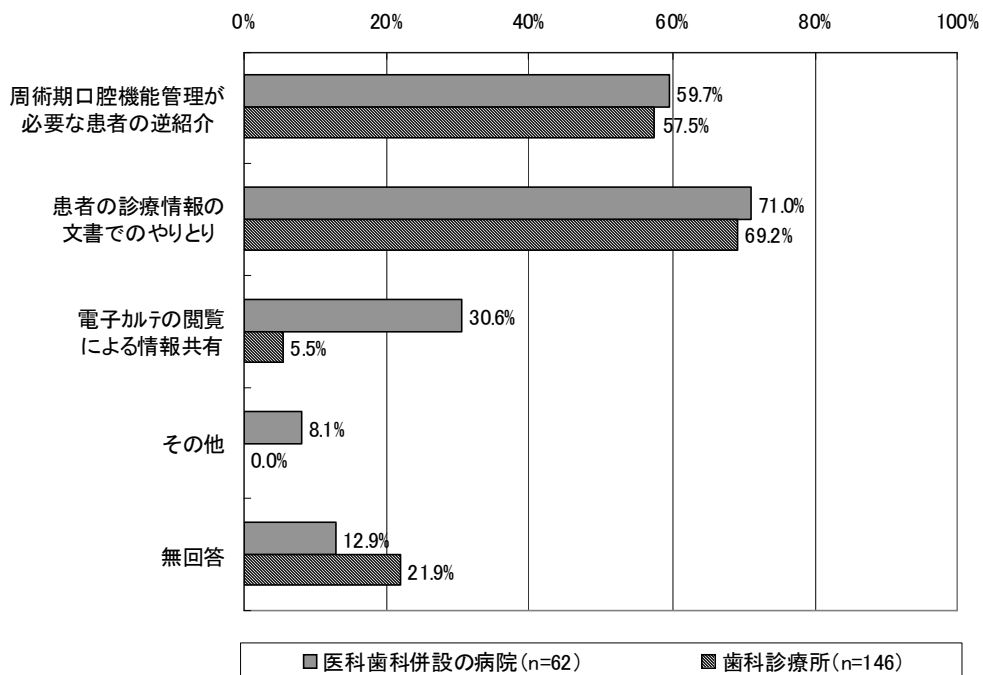


図表 66 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している医科の医療機関数
(連携があると回答した施設)

(単位：か所)

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|--------------------------|-------|------|-------|-----|
| 【一般診療所】 | | | | |
| 医科歯科併設の病院 | 5 | 63.6 | 133.3 | 5.0 |
| 歯科診療所 | 28 | 3.0 | 6.4 | 1.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 0 | — | — | — |
| 【医科歯科併設病院(医科診療科)】 | | | | |
| 医科歯科併設の病院 | 35 | 2.2 | 3.0 | 1.0 |
| 歯科診療所 | 80 | 1.5 | 0.6 | 1.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 3 | 1.3 | 0.6 | 1.0 |
| 【歯科のない病院】 | | | | |
| 医科歯科併設の病院 | 21 | 3.7 | 8.1 | 1.0 |
| 歯科診療所 | 59 | 1.3 | 0.5 | 1.0 |
| 歯科大学病院・歯学部附属病院 | 2 | 1.0 | — | 1.0 |

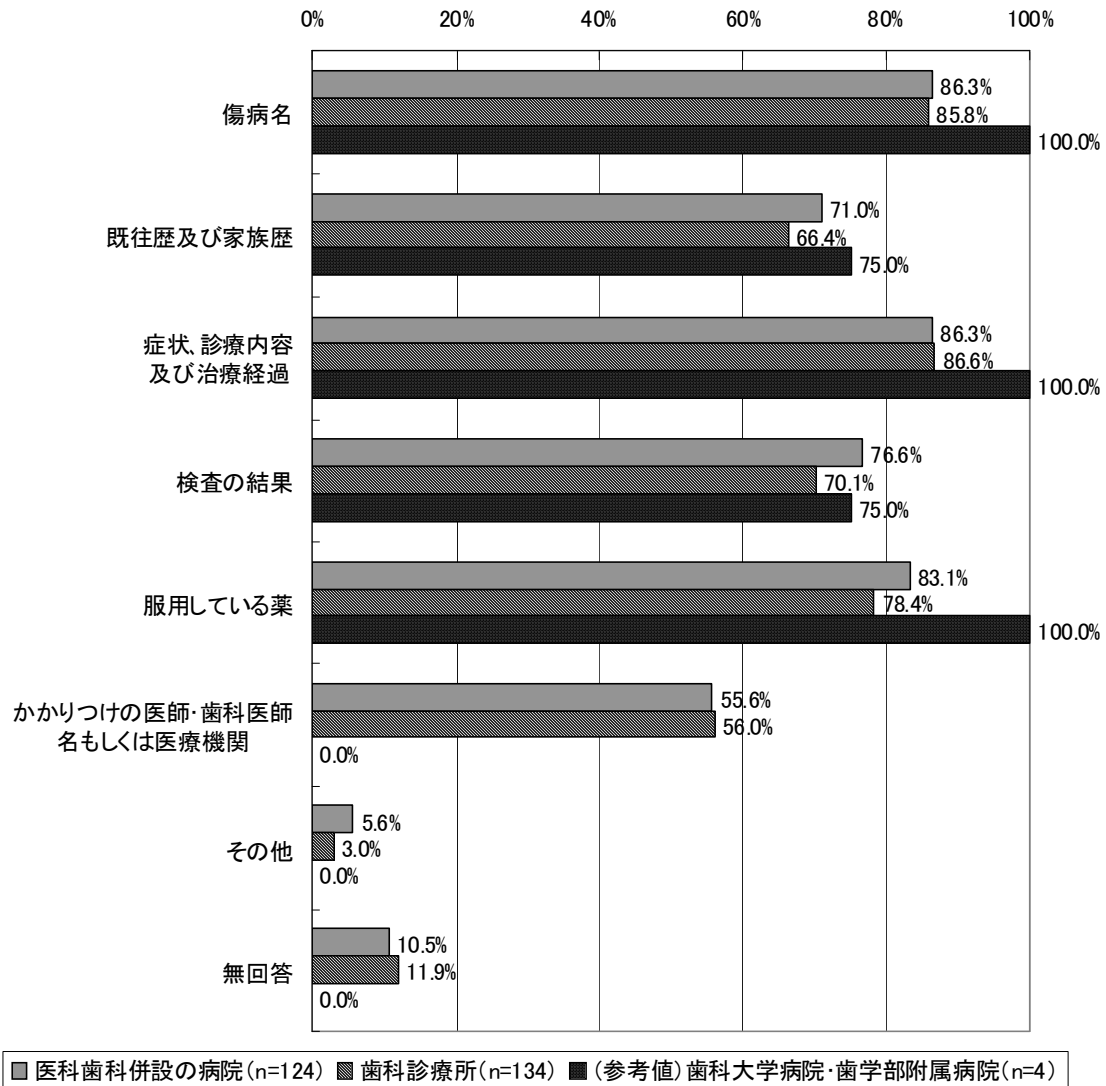
図表 67 周術期口腔機能管理を実施する上で連携している医科の医療機関との連携内容
(連携があると回答した施設、複数回答)



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院については該当施設が 4 施設あったが、「患者の診療情報の文書のやりとり」が 4 件、「周術期口腔機能管理が必要な患者の逆紹介」が 3 件、「電子カルテの閲覧による情報共有」が 1 件であった。

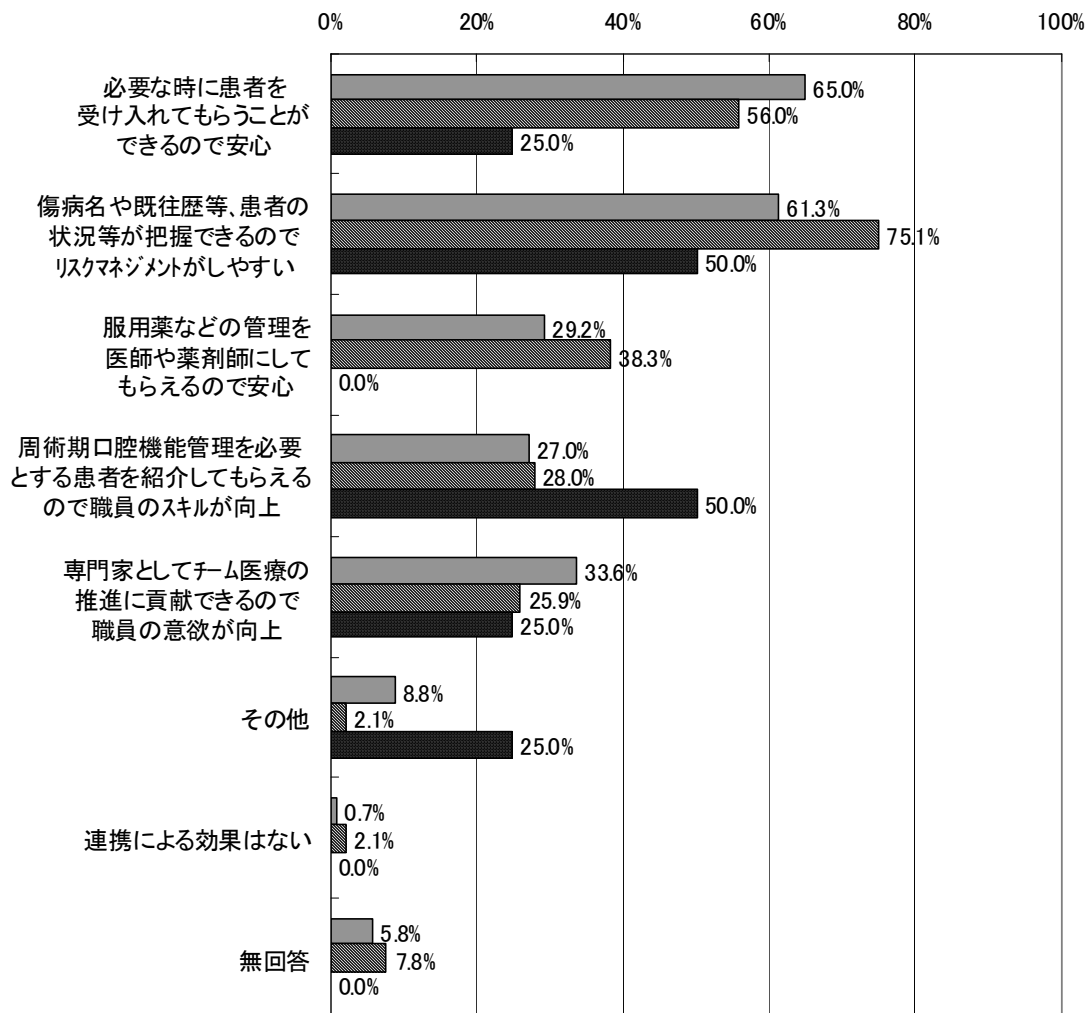
3) 他医療機関と共有している情報

図表 68 他医療機関と共有している情報
(連携医療機関と情報共有している施設、複数回答)



③他医療機関との連携による効果

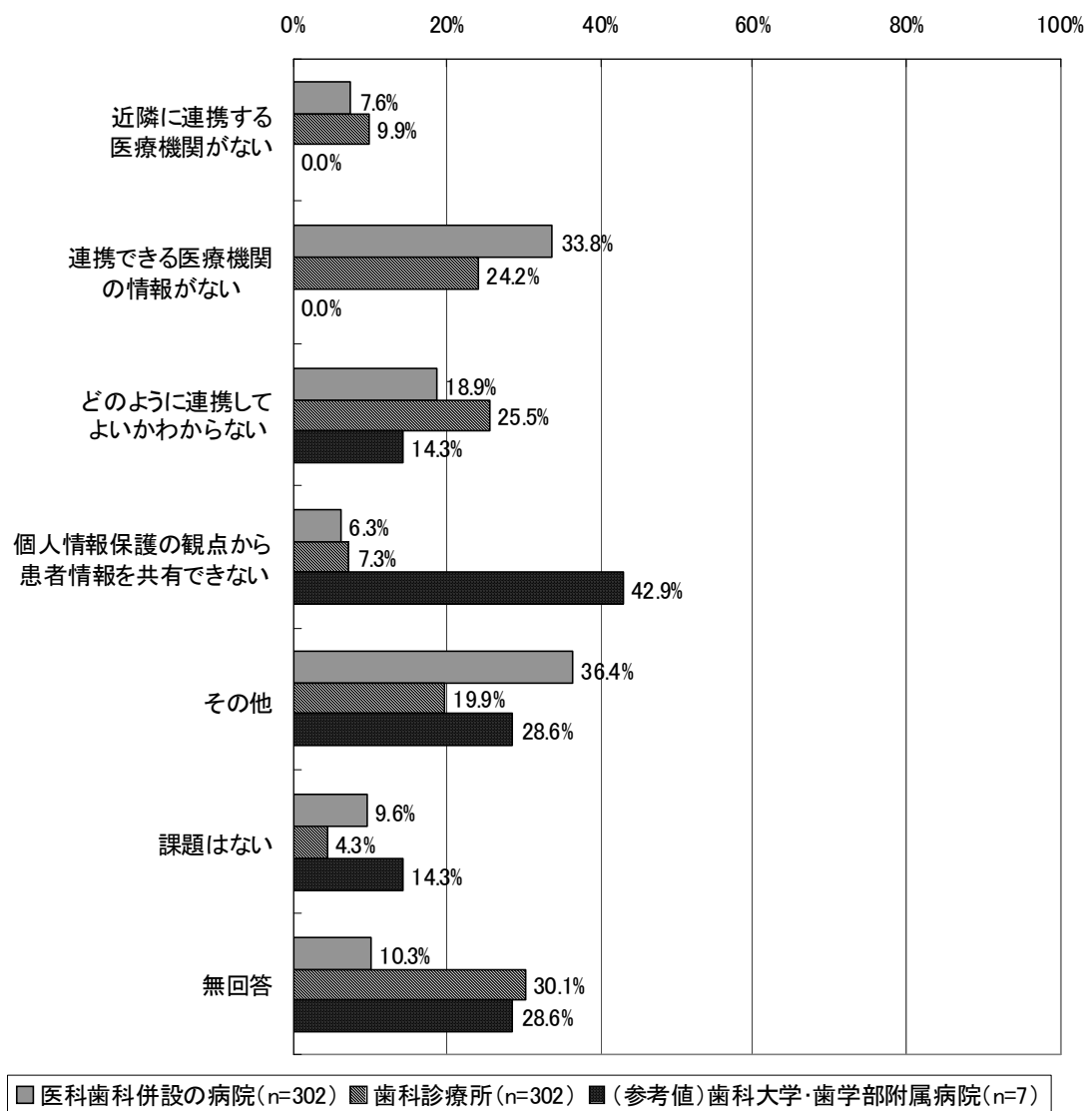
図表 69 他医療機関との連携による効果
(連携医療機関があると回答した施設、複数回答)



■ 医科歯科併設の病院 (n=137) ■ 歯科診療所 (n=193) ■ (参考値) 歯科大学病院・歯学部附属病院 (n=4)

④他医療機関と連携する上での課題

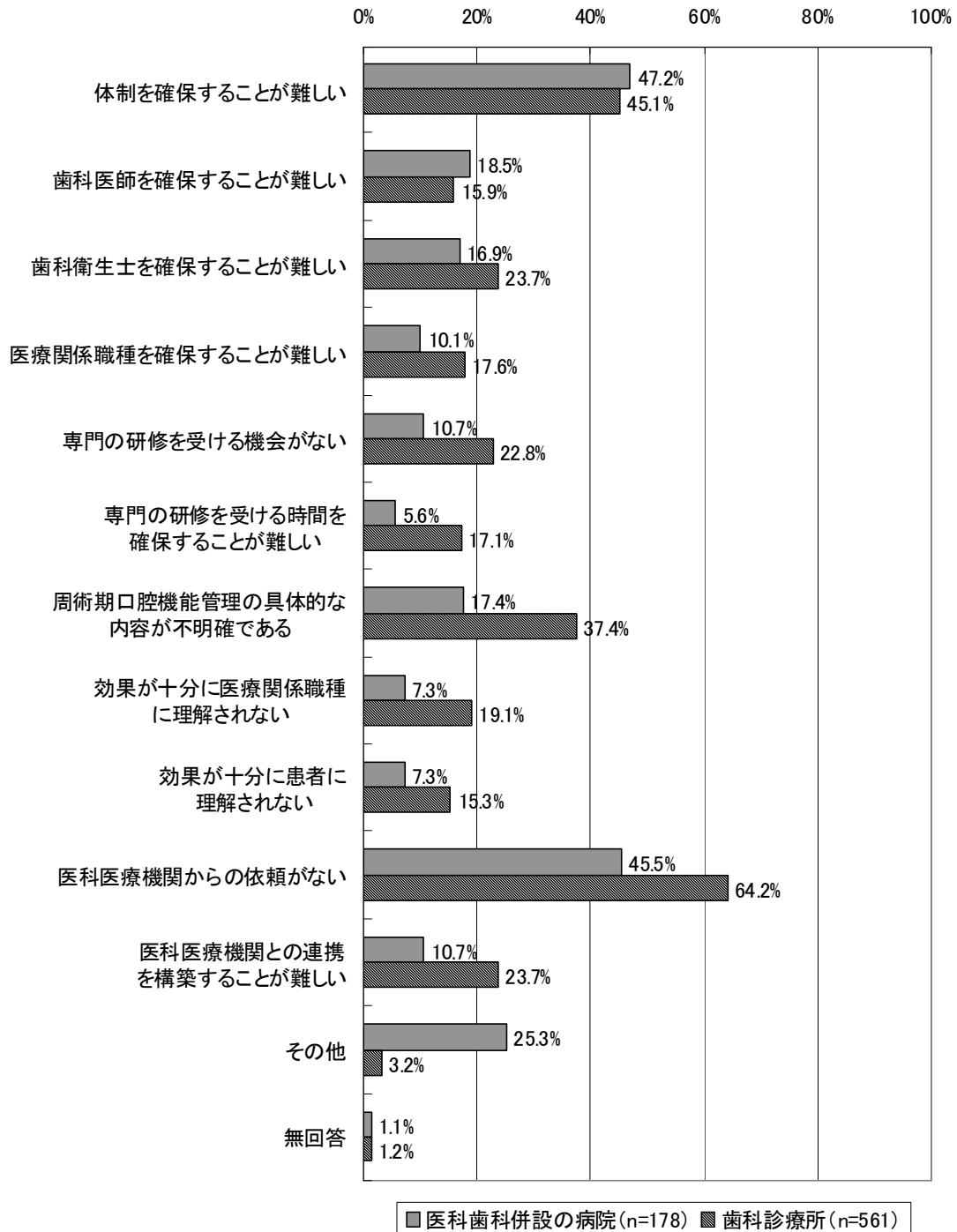
図表 70 他医療機関と連携する上での課題（周術期口腔機能管理実施施設、複数回答）



(5) 周術期口腔機能管理を実施していない理由

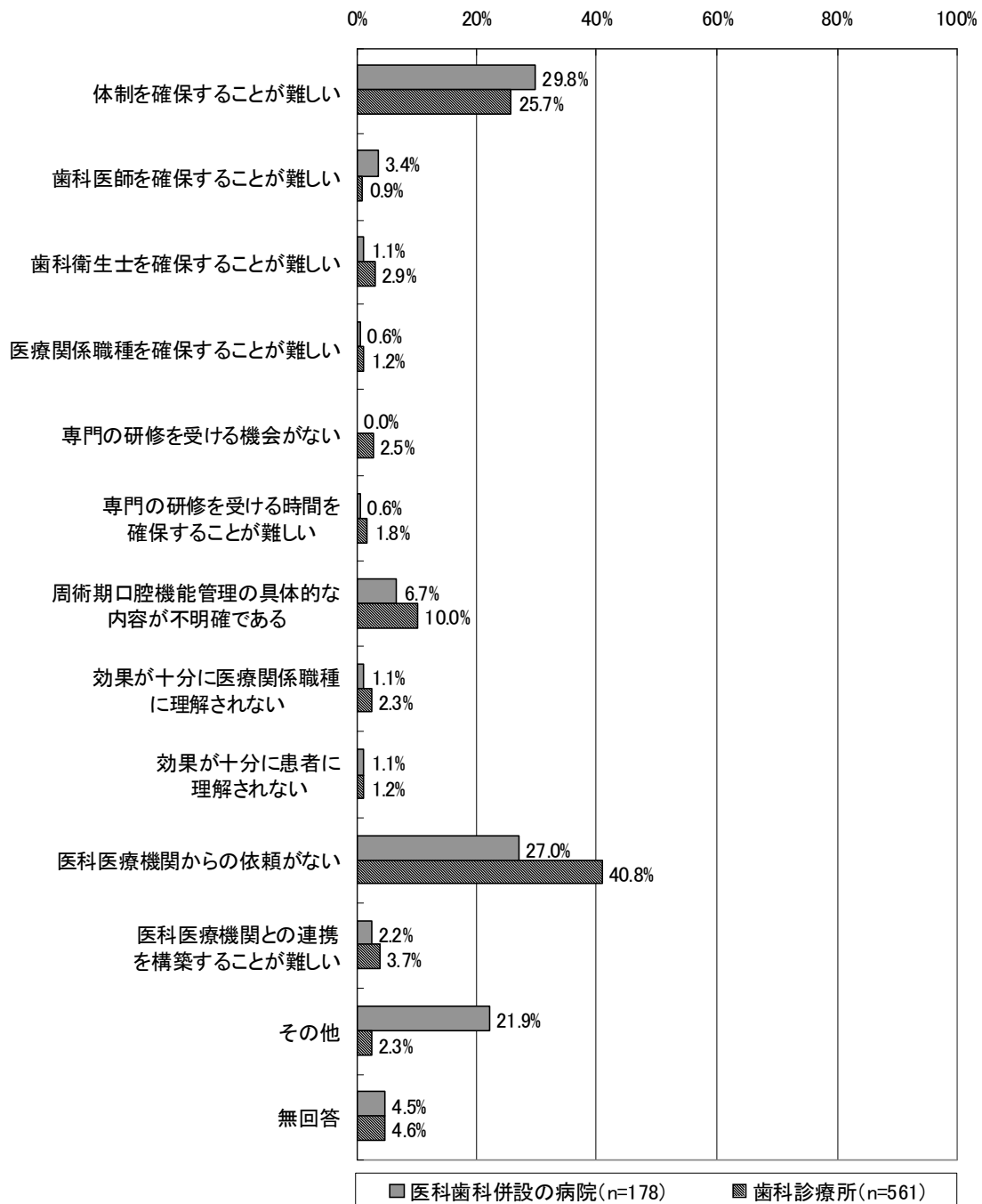
①周術期口腔機能管理を実施していない理由

図表 71 周術期口腔機能管理を実施していない理由（実施していない施設、複数回答）



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では周術期口腔機能管理を実施していない施設が 1 施設あったが、この施設の回答内容として、「専門の研修を受ける機会がない」、「専門の研修を受ける時間を確保することが難しい」、「周術期口腔機能管理の具体的な内容が不明確である」、「医科医療機関からの依頼がない」が挙げられた。

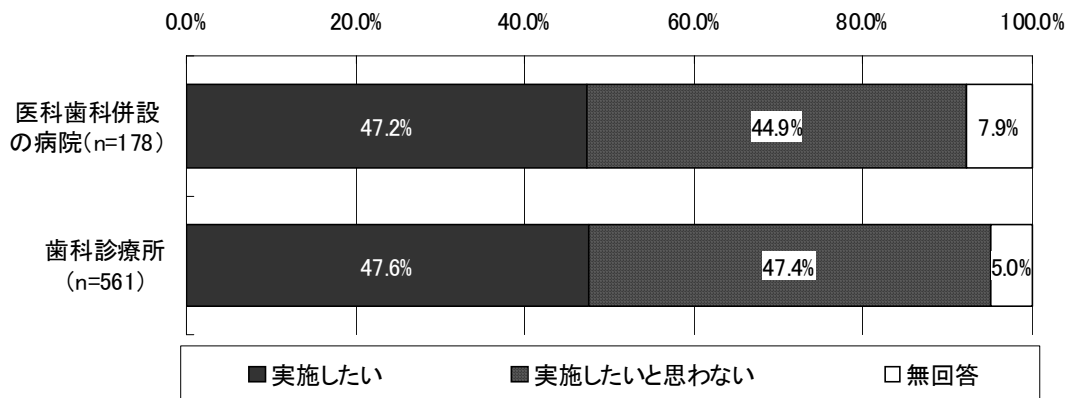
図表 72 周術期口腔機能管理を実施していない最大の理由（単数回答）



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では周術期口腔機能管理を実施していない施設が 1 施設あったが、この施設の回答内容として「周術期口腔機能管理の具体的な内容が不明確である」が挙げられた。

②周術期口腔機能管理に関する今後の実施意向

図表 73 周術期口腔機能管理に関する今後の実施意向（実施していない施設、複数回答）



(注) 歯科大学病院・歯学部附属病院では周術期口腔機能管理を実施していない施設が1施設あったが、この施設の回答は「実施したいと思わない」であった。

2. 医科医療機関調査の結果

【調査対象等】

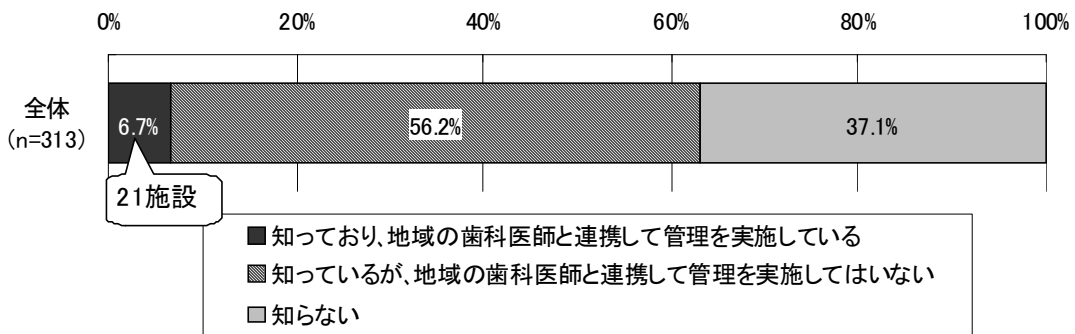
調査対象：歯科が併設されていない一般病床を有する医科病院（無作為抽出、948 施設）。

回答数：313 施設

回答者：管理者

（1）周術期口腔機能管理の実施の有無

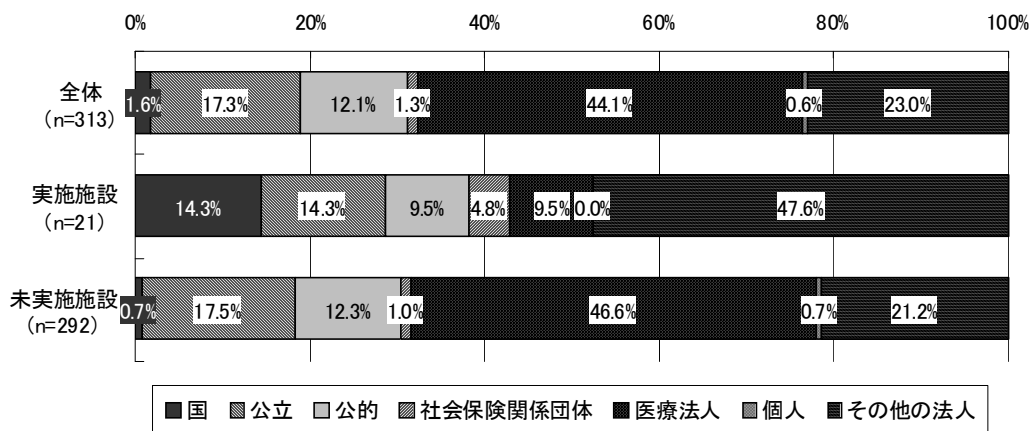
図表 74 周術期口腔機能管理の実施の有無



（2）施設の概要

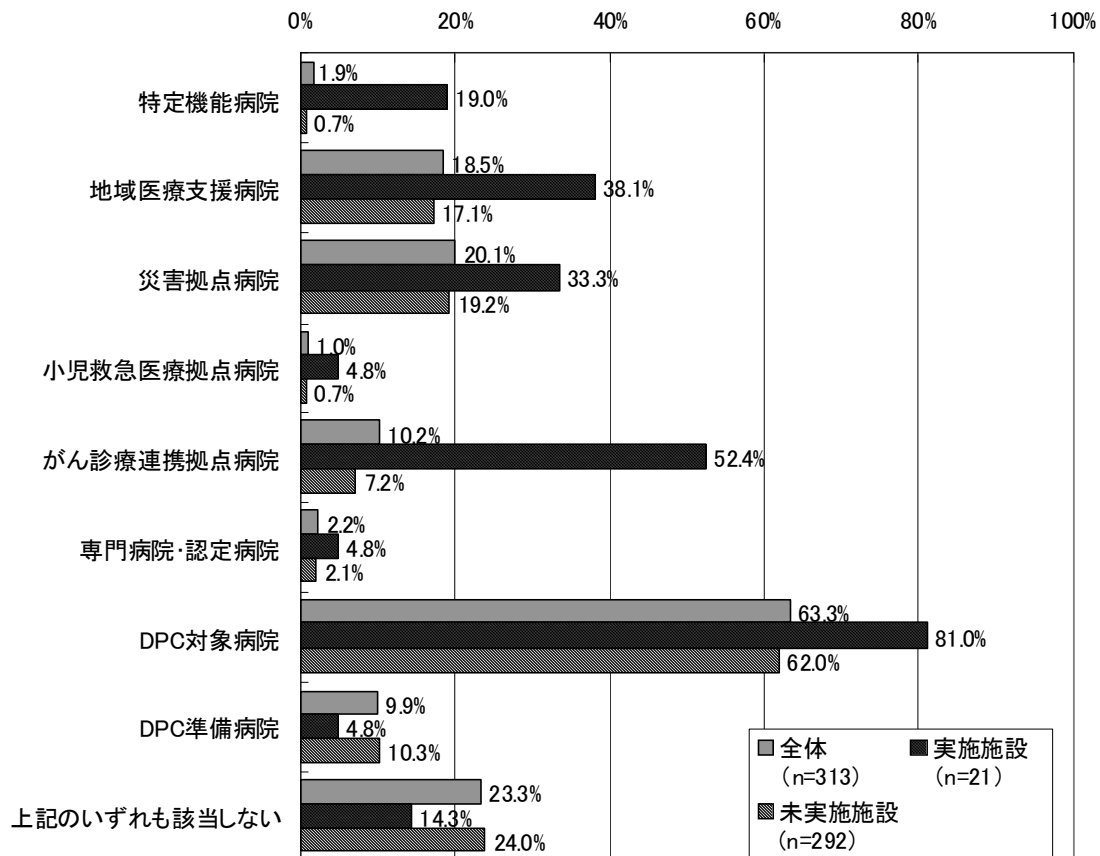
①開設者

図表 75 開設者（周術期口腔機能管理の実施状況別）



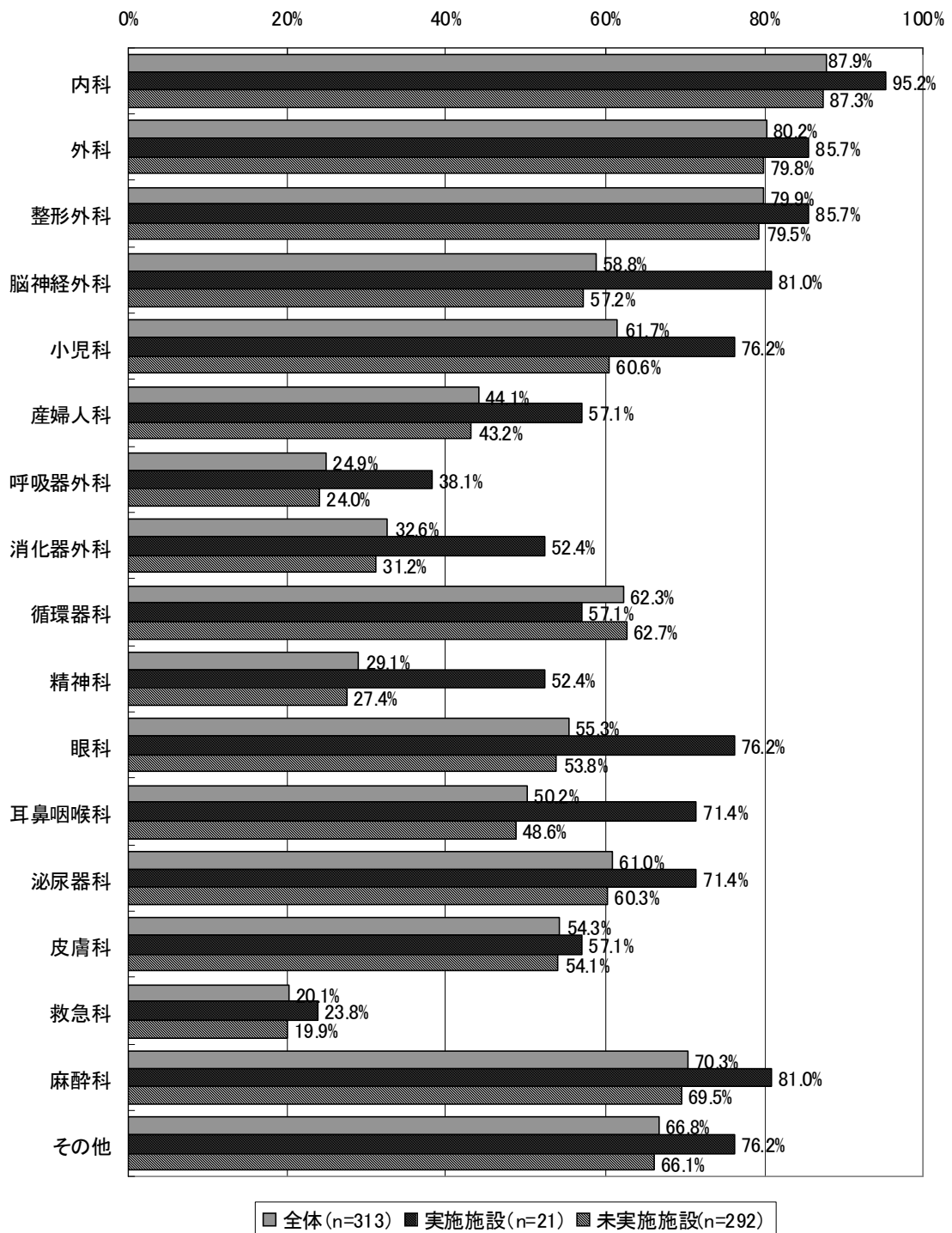
②施設認定等の状況

図表 76 施設認定等の状況（周術期口腔機能管理の実施状況別、複数回答）



③標榜診療科

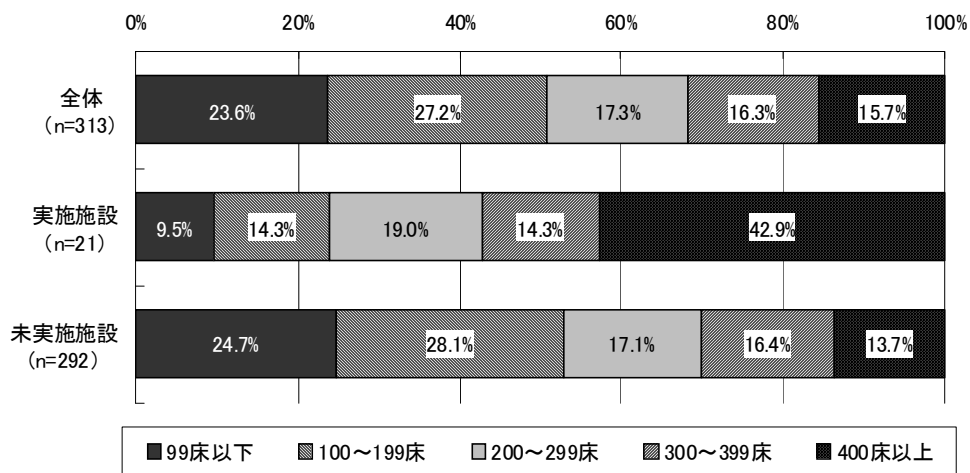
図表 77 標榜診療科（周術期口腔機能管理の実施状況別、複数回答）



④一般病床の状況

1) 許可病床数

図表 78 一般病床の許可病床規模別施設割合（周術期口腔機能管理の実施状況別）



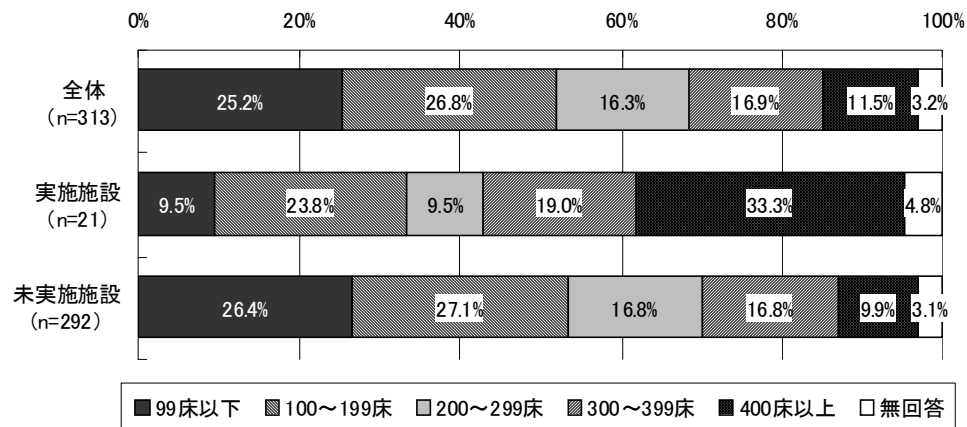
図表 79 一般病床の許可病床数（周術期口腔機能管理の実施状況別）

（単位：床）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全体 | 313 | 232.8 | 174.6 | 199.0 |
| 実施施設 | 21 | 444.4 | 321.7 | 326.0 |
| 未実施施設 | 292 | 217.5 | 148.7 | 194.0 |

2) 稼働病床数

図表 80 一般病床の稼働病床規模別施設割合（周術期口腔機能管理の実施状況別）



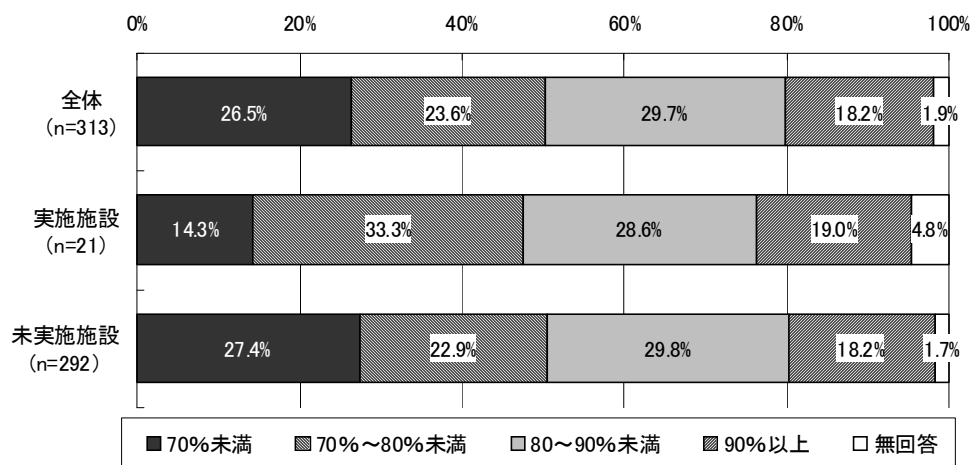
図表 81 一般病床の稼働病床数（周術期口腔機能管理の実施状況別）

（単位：床）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全体 | 303 | 219.5 | 165.9 | 190.0 |
| 実施施設 | 20 | 406.0 | 308.2 | 325.5 |
| 未実施施設 | 283 | 206.4 | 142.9 | 183.0 |

3) 病床利用率

図表 82 一般病床の病床利用率別施設割合（周術期口腔機能管理の実施状況別）



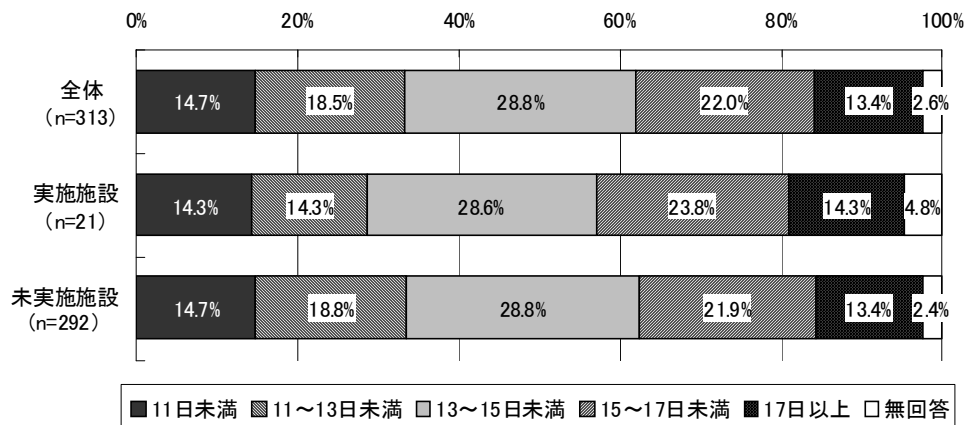
図表 83 一般病床の病床利用率（周術期口腔機能管理の実施状況別）

（単位：％）

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-------|-------|------|------|------|
| 全体 | 307 | 77.7 | 13.4 | 79.3 |
| 実施施設 | 20 | 79.7 | 12.1 | 80.4 |
| 未実施施設 | 287 | 77.5 | 13.5 | 79.3 |

4) 平均在院日数

図表 84 一般病床の平均在院日数別施設割合（周術期口腔機能管理の実施状況別）



図表 85 一般病床の平均在院日数（周術期口腔機能管理の実施状況別）

(単位：日)

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-------|-------|------|------|------|
| 全体 | 305 | 14.9 | 8.6 | 14.0 |
| 実施施設 | 20 | 15.2 | 5.2 | 14.8 |
| 未実施施設 | 285 | 14.9 | 8.8 | 14.0 |

⑤職員数

図表 86 1施設あたりの職員数（周術期口腔機能管理の実施状況別）

(単位：人)

| | | 常勤 | | | 非常勤 | | |
|------------------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| | | 全体 | 実施施設 | 未実施施設 | 全体 | 実施施設 | 未実施施設 |
| 回答施設数(件) | | 287 | 21 | 266 | 287 | 21 | 266 |
| 医師 | 平均値 | 47.6 | 123.3 | 41.7 | 9.1 | 37.4 | 6.8 |
| | 標準偏差 | 74.9 | 168.8 | 58.4 | 25.4 | 85.8 | 8.4 |
| | 中央値 | 28.0 | 52.0 | 26.0 | 4.6 | 8.3 | 4.5 |
| 保健師・助産師・看護師・准看護師 | 平均値 | 203.0 | 386.0 | 188.6 | 15.8 | 20.0 | 15.5 |
| | 標準偏差 | 174.0 | 308.0 | 150.5 | 14.9 | 21.3 | 14.3 |
| | 中央値 | 159.0 | 295.0 | 153.0 | 11.5 | 12.3 | 11.4 |
| その他 | 平均値 | 129.0 | 187.6 | 124.4 | 27.2 | 75.5 | 23.4 |
| | 標準偏差 | 97.9 | 158.6 | 90.3 | 41.9 | 106.3 | 29.0 |
| | 中央値 | 107.0 | 127.0 | 106.0 | 13.2 | 27.7 | 12.9 |
| 合計 | 平均値 | 379.7 | 696.8 | 354.6 | 52.1 | 132.9 | 45.8 |
| | 標準偏差 | 323.6 | 607.2 | 276.8 | 66.0 | 172.2 | 43.6 |
| | 中央値 | 302.0 | 464.0 | 296.0 | 35.5 | 60.6 | 34.7 |

⑥患者数

1) 外来患者数

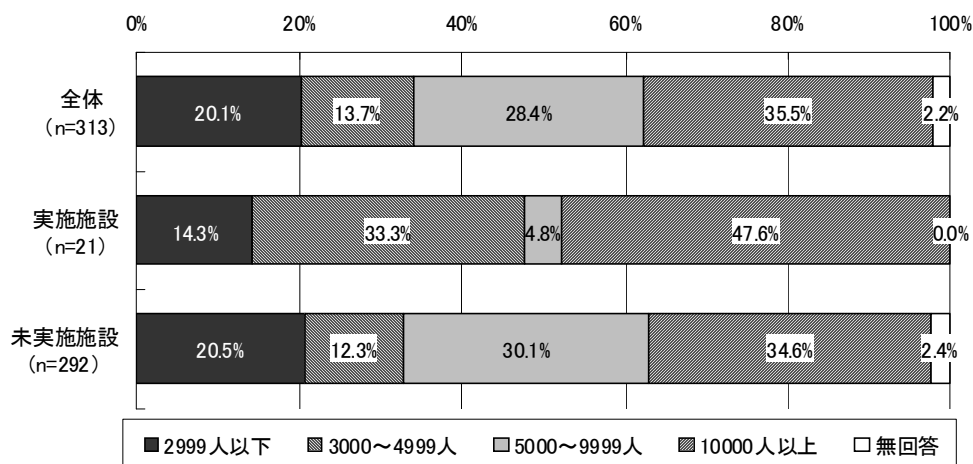
図表 87 1施設あたりの外来患者数（周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月）

（単位：人）

| | | 回答 施設数 | 平均値 | 標準 偏差 | 中央値 |
|---------|-------|-----------|----------|----------|---------|
| 初診患者数 | 全体 | 306 | 1,211.0 | 1,062.1 | 919.5 |
| | 実施施設 | 21 | 1,771.6 | 1,681.3 | 1,159.0 |
| | 未実施施設 | 285 | 1,169.7 | 993.7 | 905.0 |
| 再診延べ患者数 | 全体 | 306 | 8,674.9 | 8,299.9 | 6,037.5 |
| | 実施施設 | 21 | 14,219.8 | 14,984.0 | 4,841.0 |
| | 未実施施設 | 285 | 8,266.3 | 7,465.2 | 6,083.0 |

図表 88 外来延べ患者数（初診＋再診延べ患者数）別施設割合

（周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月）



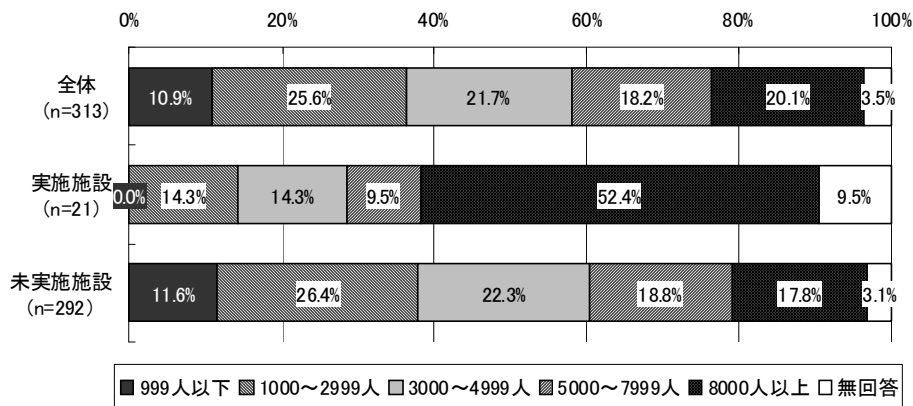
2) 入院患者数・退院患者数

図表 89 1施設あたりの一般病棟入院患者数
(周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月)

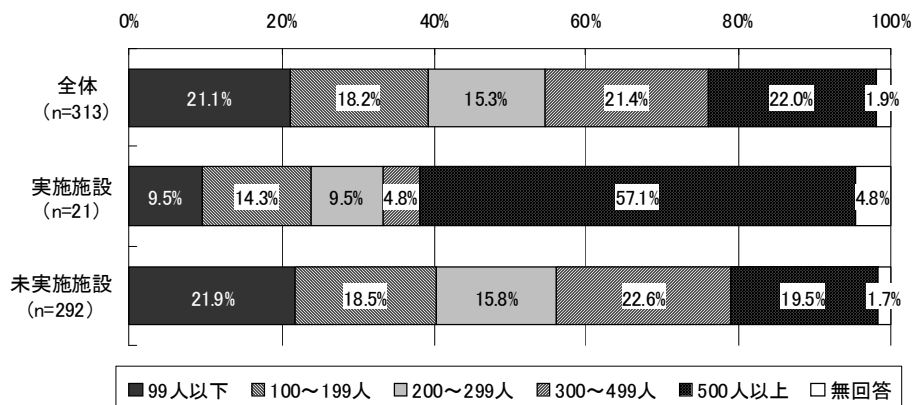
(単位：人)

| | | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|---------|-------|-------|----------|---------|---------|
| 入院延べ患者数 | 全体 | 302 | 5,154.9 | 4,302.9 | 4,189.0 |
| | 実施施設 | 19 | 10,560.3 | 7,484.9 | 9,006.0 |
| | 未実施施設 | 283 | 4,792.0 | 3,753.1 | 3,998.0 |
| 新規入院患者数 | 全体 | 307 | 354.4 | 318.8 | 264.0 |
| | 実施施設 | 20 | 699.2 | 543.2 | 650.0 |
| | 未実施施設 | 287 | 330.4 | 283.3 | 250.0 |
| 退院患者数 | 全体 | 307 | 361.6 | 327.7 | 272.0 |
| | 実施施設 | 20 | 725.8 | 559.8 | 709.0 |
| | 未実施施設 | 287 | 336.2 | 290.1 | 267.0 |

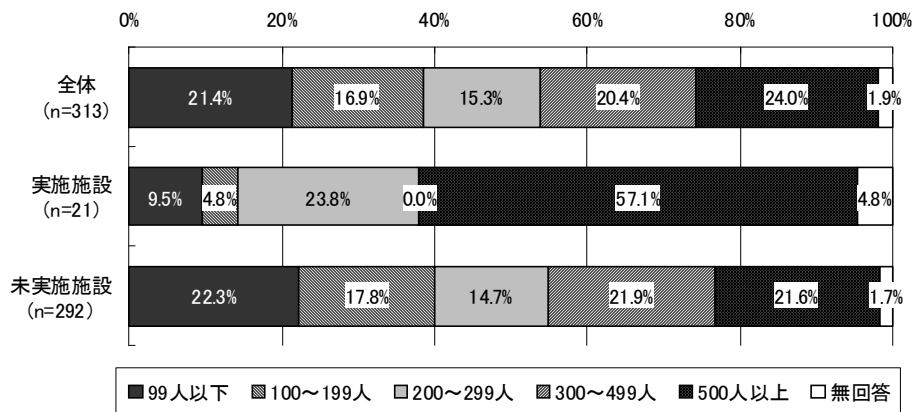
図表 90 一般病棟 入院延べ患者数別施設割合
(周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月)



図表 91 一般病棟 新規入院患者数別施設割合
(周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月)

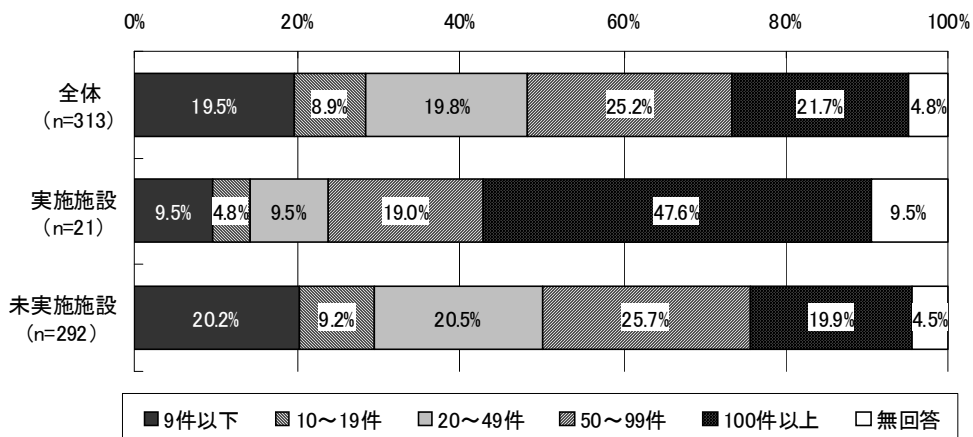


図表 92 一般病棟 退院患者数別施設割合
(周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月)



3) 全身麻酔手術件数

図表 93 全身麻酔手術件数別施設割合
(周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月)



図表 94 1施設あたりの全身麻酔手術件数
(周術期口腔機能管理の実施状況別、平成 25 年 6 月)

(単位：人)

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全体 | 298 | 79.0 | 105.7 | 48.5 |
| 実施施設 | 19 | 195.0 | 183.6 | 161.0 |
| 未実施施設 | 279 | 71.1 | 93.6 | 45.0 |

(3) 周術期口腔機能管理実施施設における実施状況等

① 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施した患者数

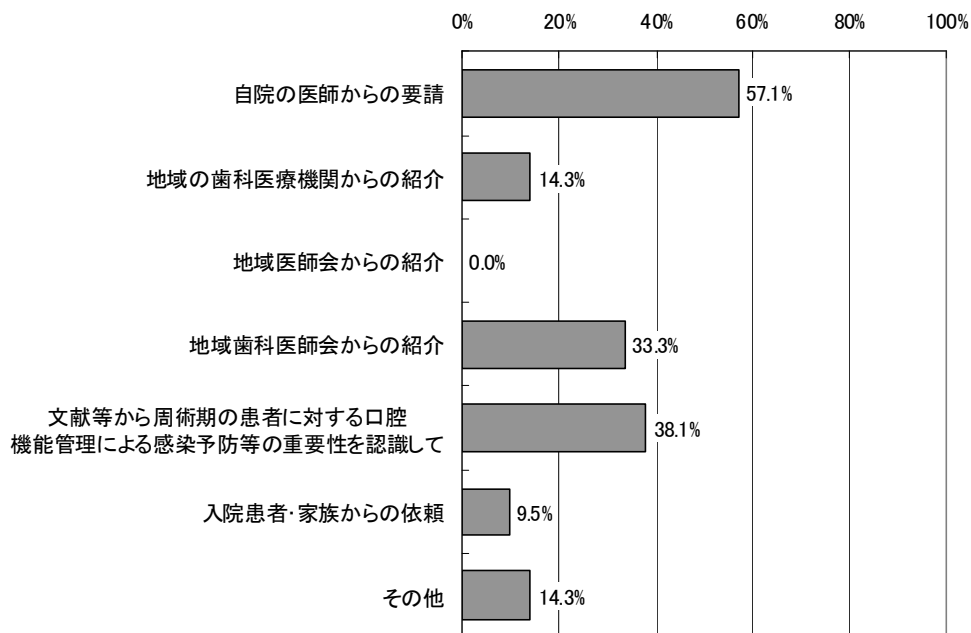
図表 95 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施した患者数
(周術期口腔機能管理実施施設、平成 25 年 6 月)

(単位：人)

| | 回答施設数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|-------|-------|-----|------|-----|
| 呼吸器外科 | 13 | 0.5 | 1.0 | 0.0 |
| 消化器外科 | 17 | 4.8 | 8.3 | 2.0 |
| 循環器科 | 12 | 0.6 | 1.5 | 0.0 |
| その他 | 12 | 5.8 | 11.1 | 1.5 |

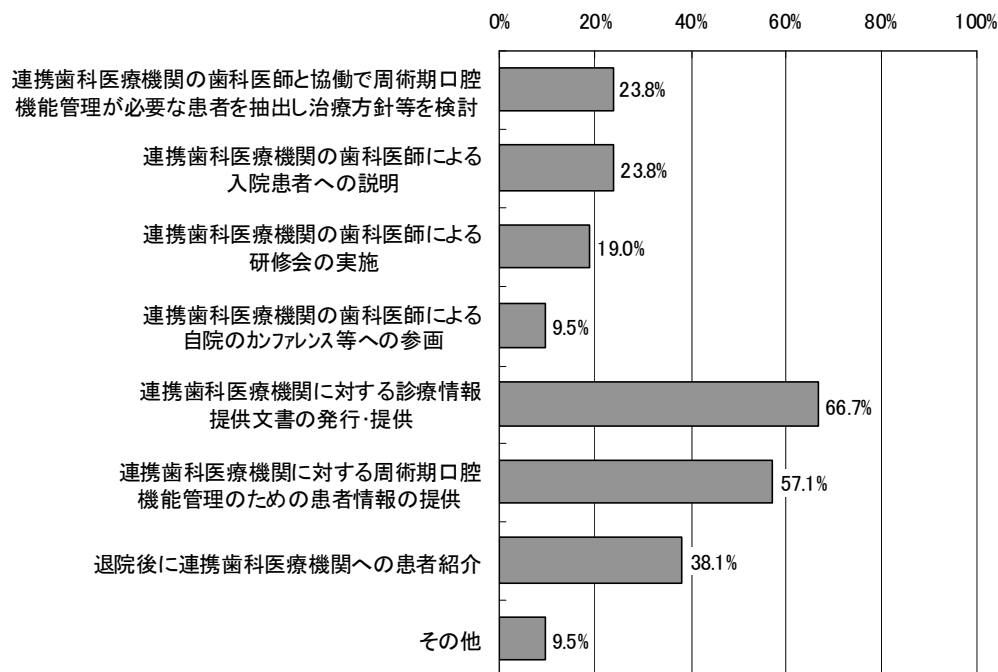
② 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施するようになったきっかけ

図表 96 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を実施するようになったきっかけ (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)



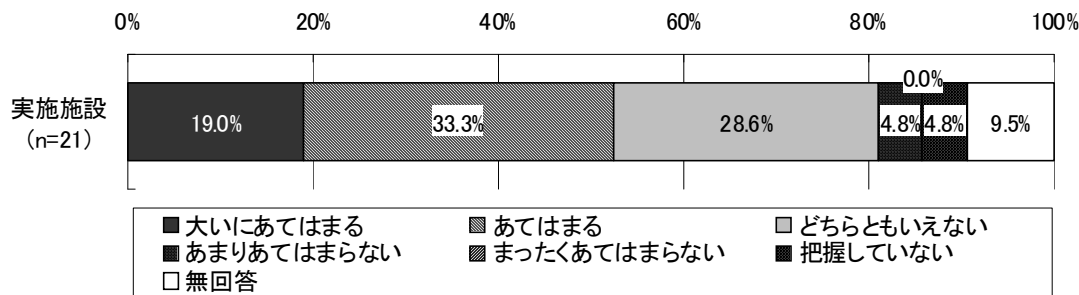
③周術期口腔機能管理を実施する歯科医療機関との連携状況

図表 97 周術期口腔機能管理を実施する歯科医療機関との連携状況
(周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)

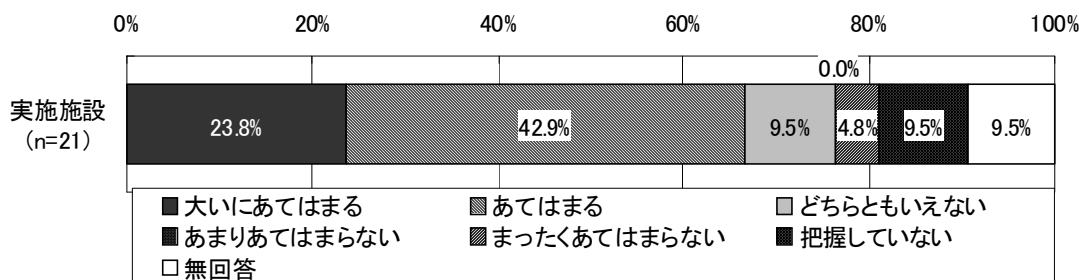


④ 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果

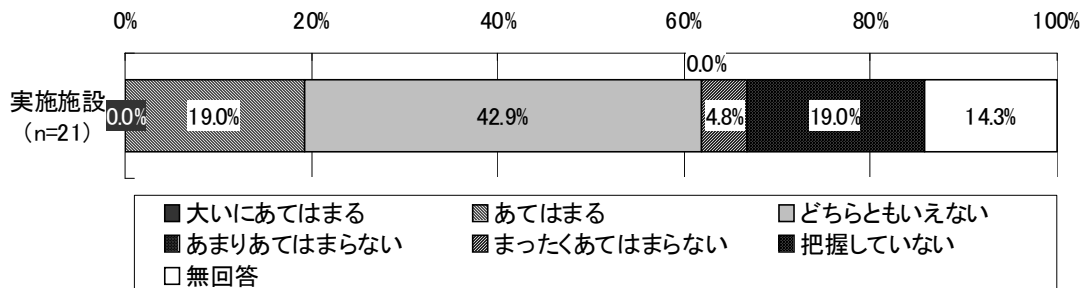
図表 98 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果
 ～①周術期に必要な口腔機能管理を計画的に行えるようになった～
 (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)



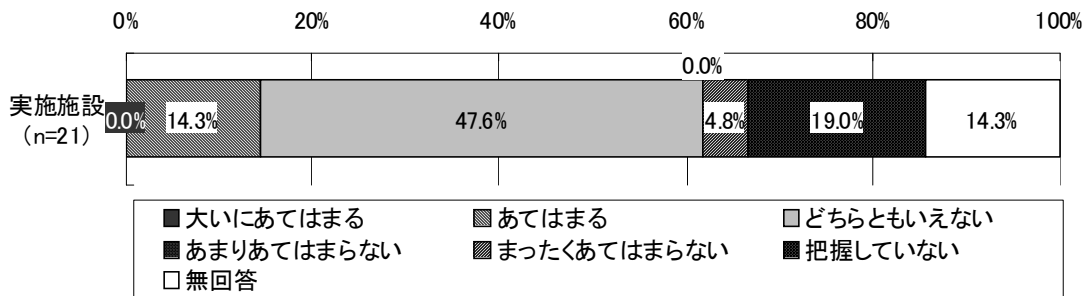
図表 99 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果
 ～②術後の感染予防に寄与できた～
 (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)



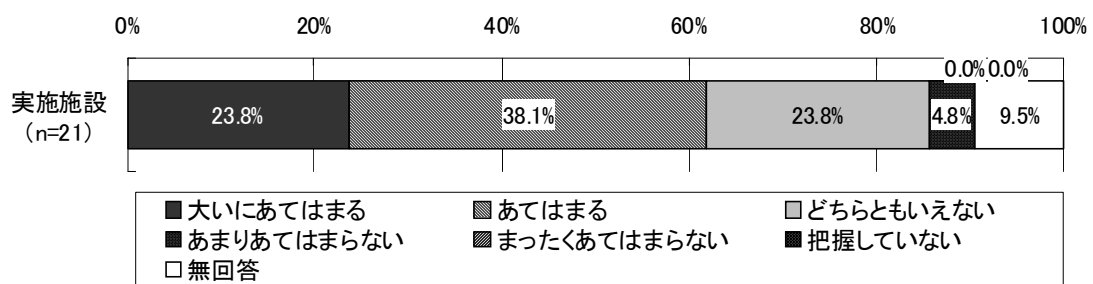
図表 100 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果
 ～③患者の入院期間の短縮につながった～
 (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)



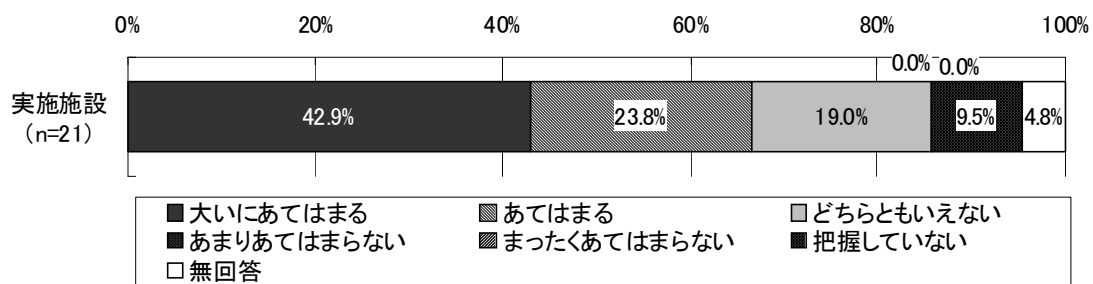
図表 101 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果
 ～④投薬期間の短縮・投与量の減量につながった～
 (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)



図表 102 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果
 ～⑤歯科医療機関との連携が以前よりスムーズになった～
 (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)

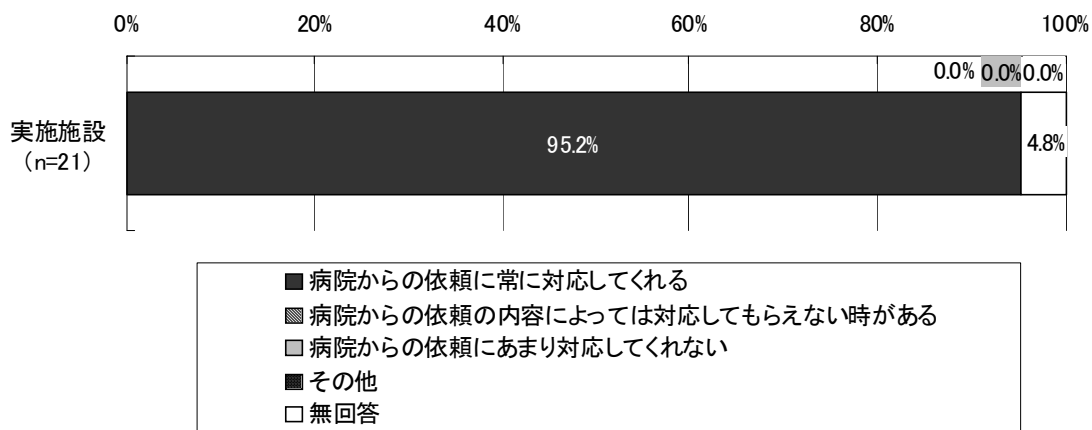


図表 103 歯科医療機関の歯科医師と連携して周術期口腔機能管理を行うことの効果
 ～⑥患者が口腔機能管理の重要性を認識するようになった～
 (周術期口腔機能管理実施施設、複数回答、n=21)



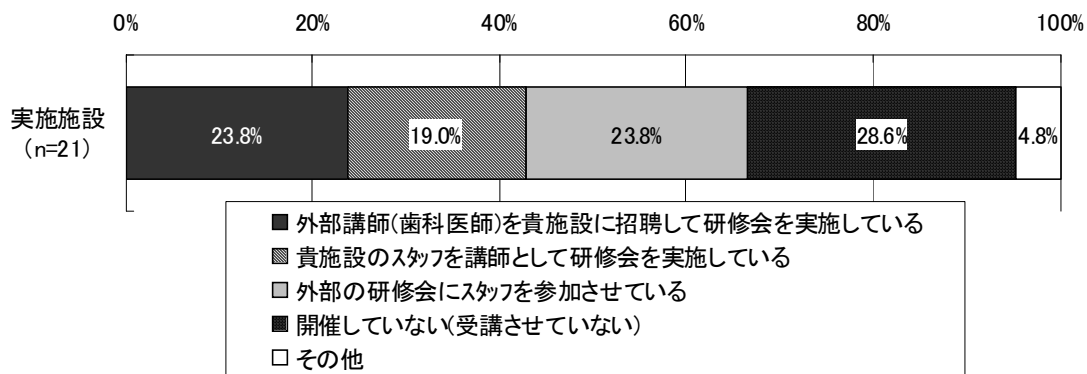
⑤周術期口腔機能管理を行っている歯科医師の対応状況

図表 104 周術期口腔機能管理を行っている歯科医師の対応状況
(周術期口腔機能管理実施施設)

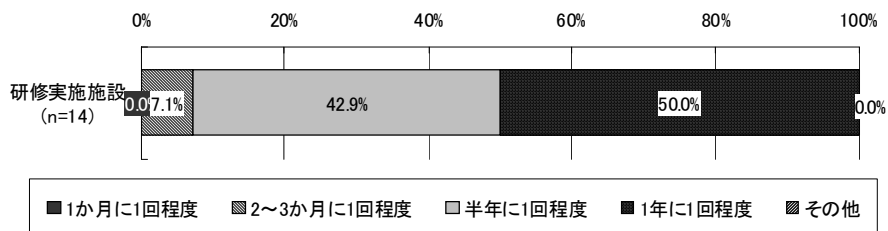


⑥周術期口腔機能管理に関する研修会への職員の参加状況

図表 105 周術期口腔機能管理に関する研修会への職員の参加状況
(周術期口腔機能管理実施施設)

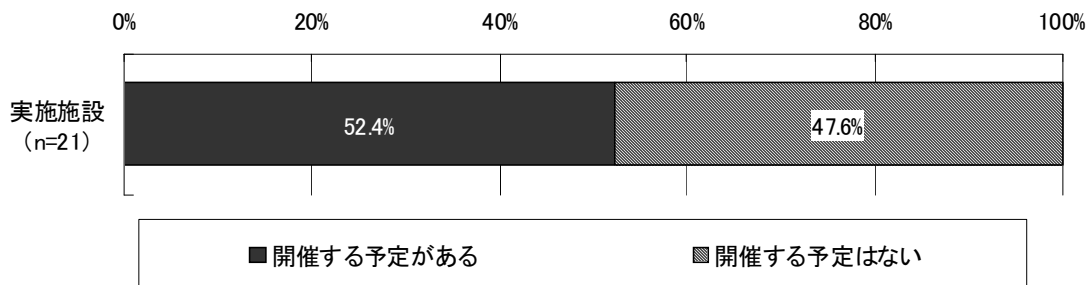


図表 106 周術期口腔機能管理に関する研修会の開催・参加頻度
(周術期口腔機能管理に関する研修に参加している施設)



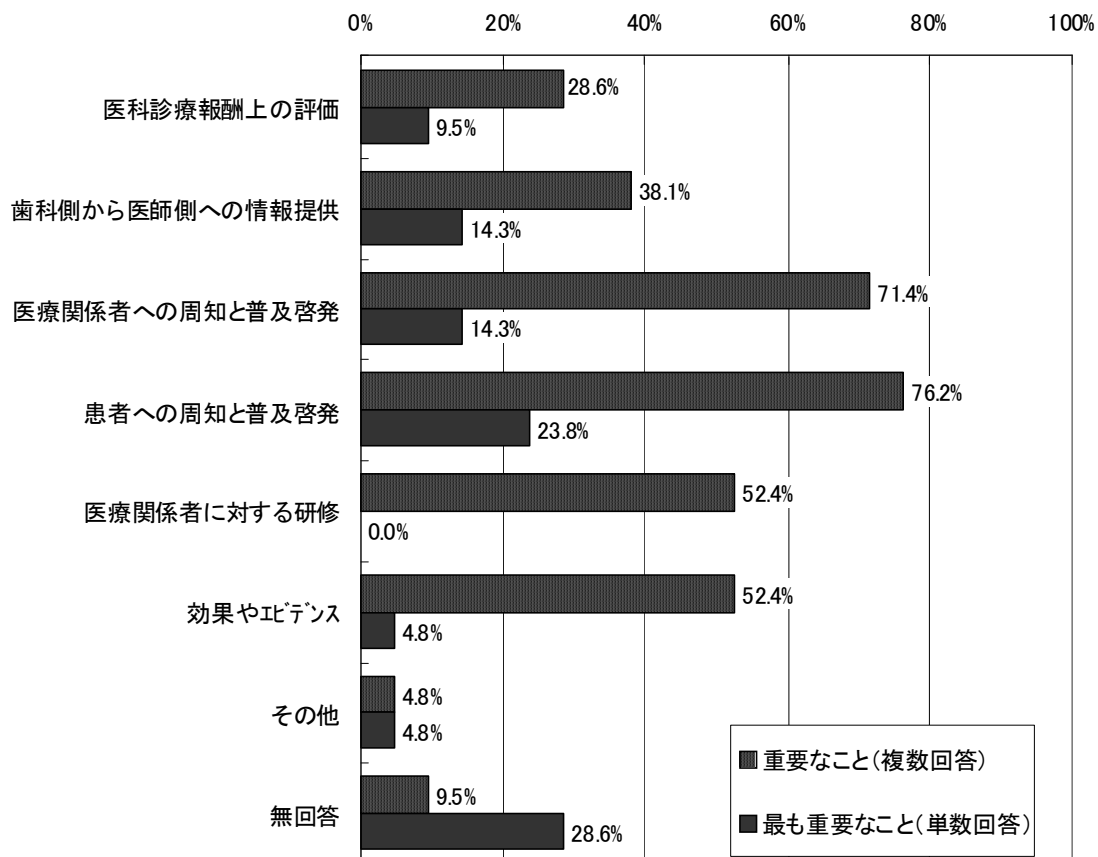
⑦周術期口腔機能管理に関する研修会の開催予定

図表 107 周術期口腔機能管理に関する研修会の開催予定
(周術期口腔機能管理実施施設)



⑧周術期口腔機能管理を実施する上で重要なこと

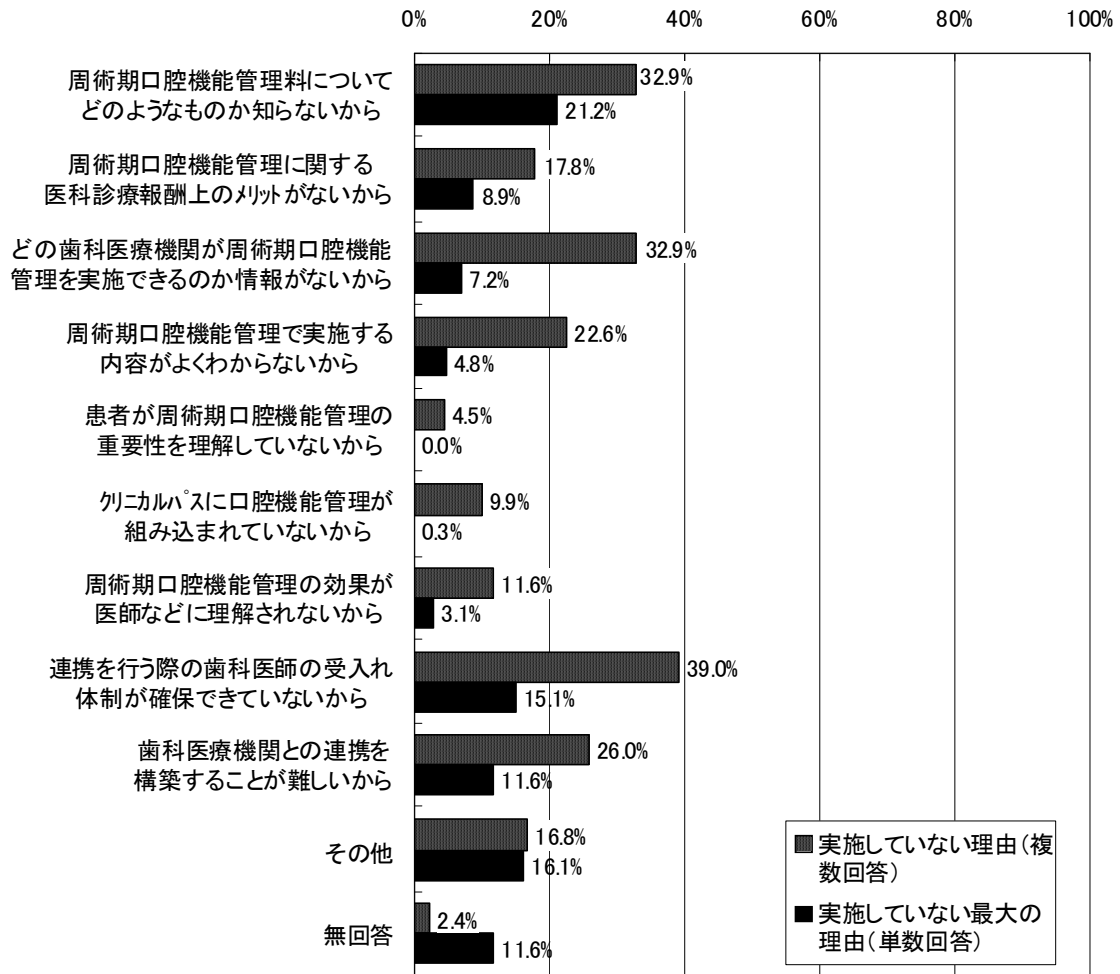
図表 108 周術期口腔機能管理を実施する上で重要なこと
(周術期口腔機能管理実施施設、n=21)



(4) 周術期口腔機能管理を実施していない施設における理由・今後の意向等

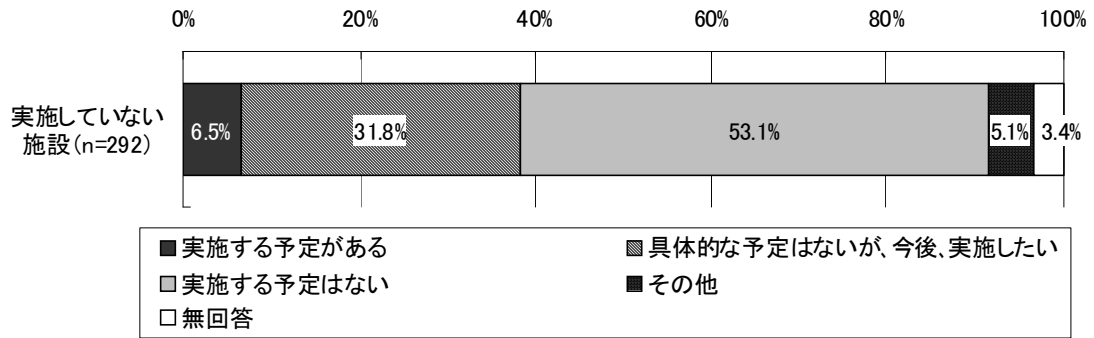
①周術期口腔機能管理を実施していない理由

図表 109 周術期口腔機能管理を実施していない理由
(周術期口腔機能管理を実施していない施設、n=292)



②周術期口腔機能管理の今後の実施意向

図表 110 周術期口腔機能管理の今後の実施意向
(周術期口腔機能管理を実施していない施設、n=292)



3. 患者調査の結果

【調査対象等】

調査対象：調査期間中に当該医療機関で周術期口腔機能管理を受けた患者。1施設当たり2名（2名×718施設=1,436）。

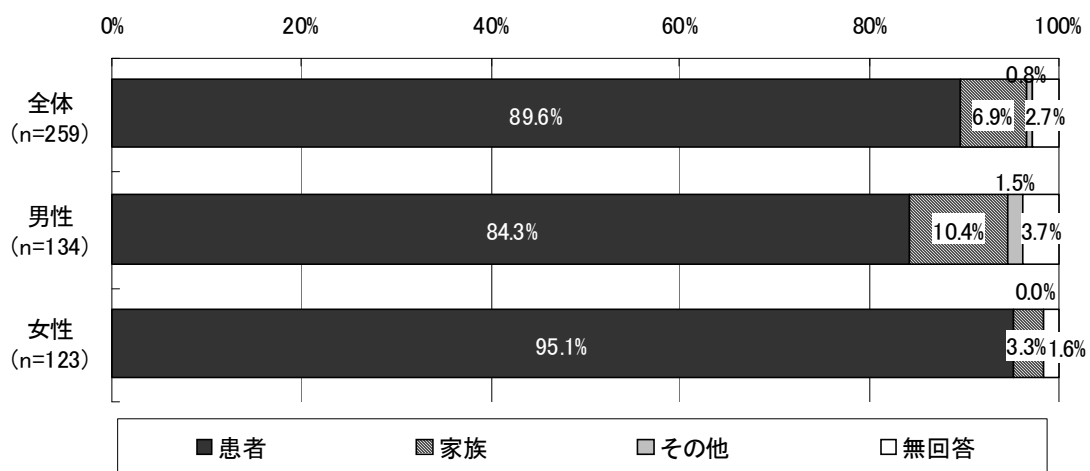
回答数：259名

回答者：患者・家族等

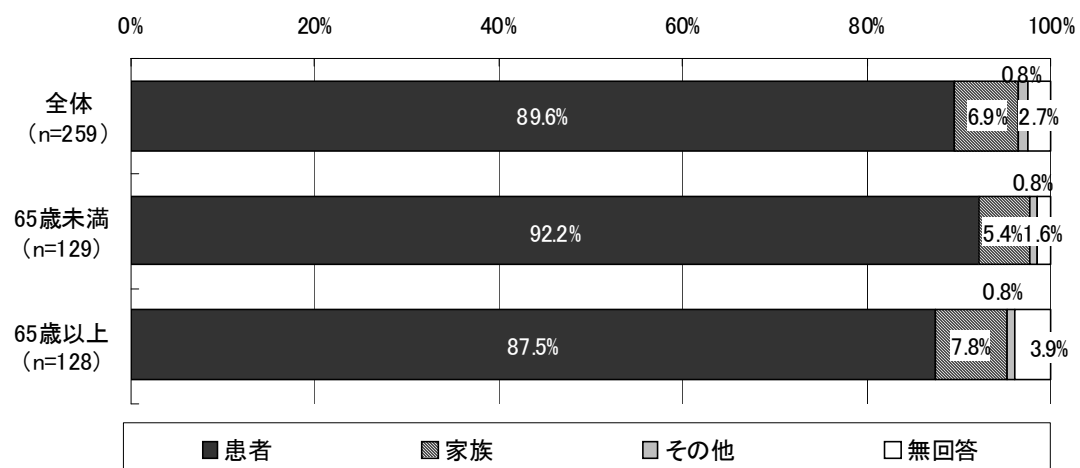
(1) 患者の基本属性

①調査票の記入者

図表 111 調査票の記入者（男女別）

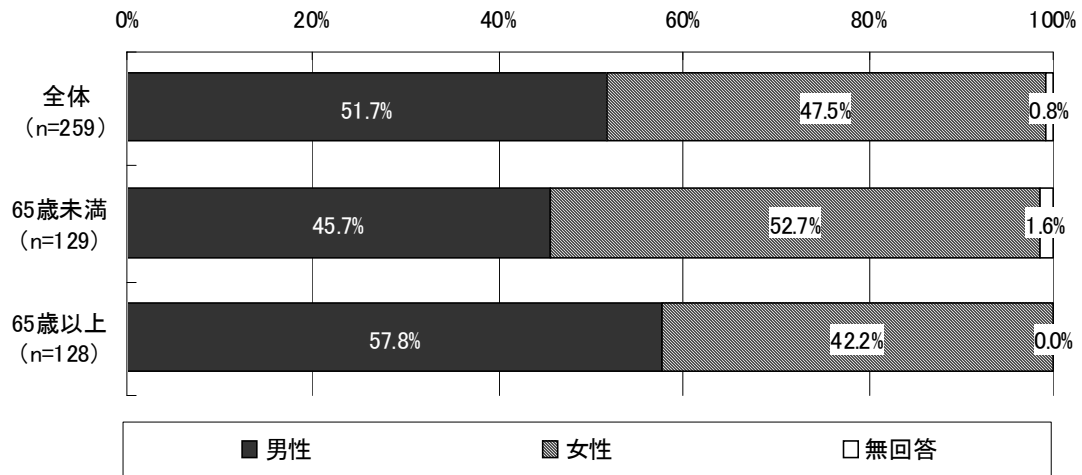


図表 112 調査票の記入者（年齢区分別）



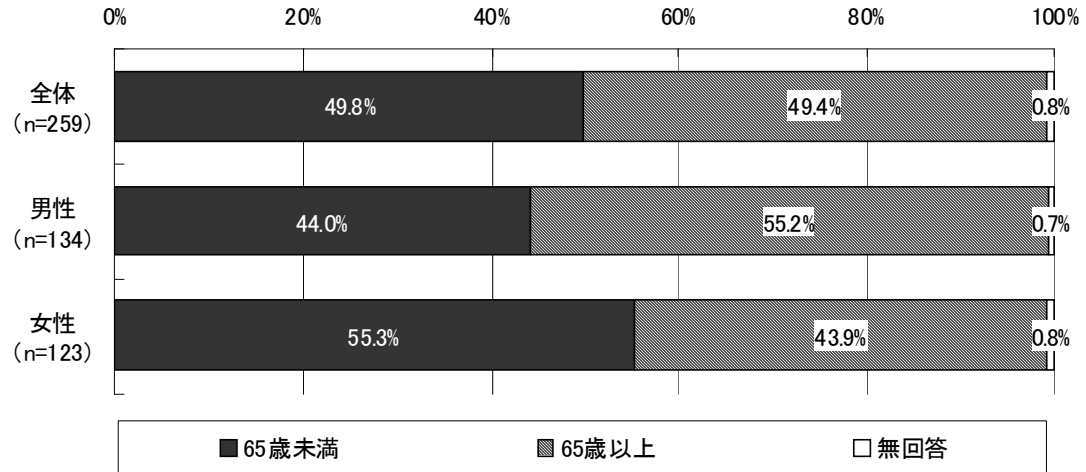
②性別

図表 113 性別（年齢区分別）



③年齢

図表 114 年齢区分（男女別）



図表 115 年齢（男女別）

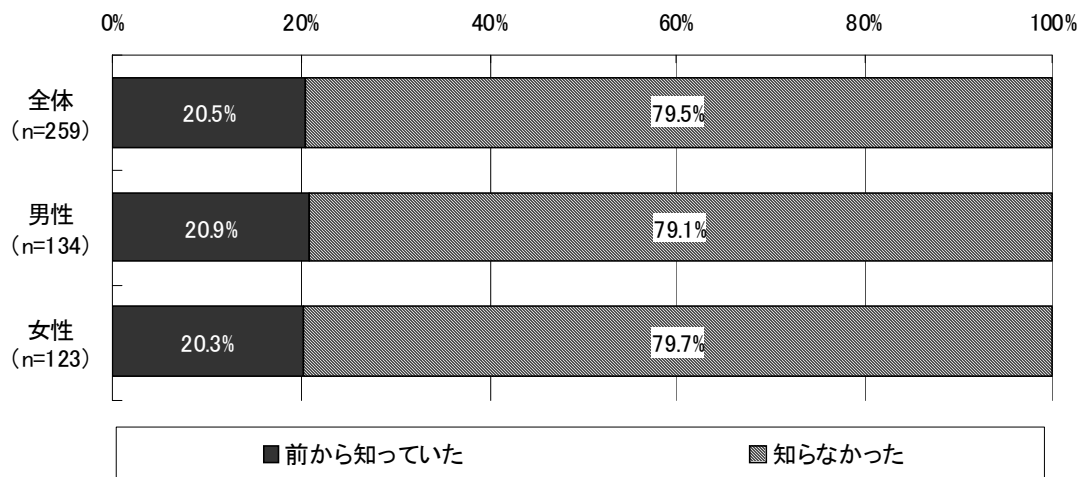
(単位：歳)

| | 人数(人) | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最大値 | 最小値 |
|----|-------|------|------|------|------|-----|
| 全体 | 257 | 61.9 | 14.0 | 64.0 | 87.0 | 6.0 |
| 男性 | 133 | 63.7 | 13.6 | 67.0 | 87.0 | 6.0 |
| 女性 | 124 | 60.1 | 14.3 | 63.0 | 86.0 | 9.0 |

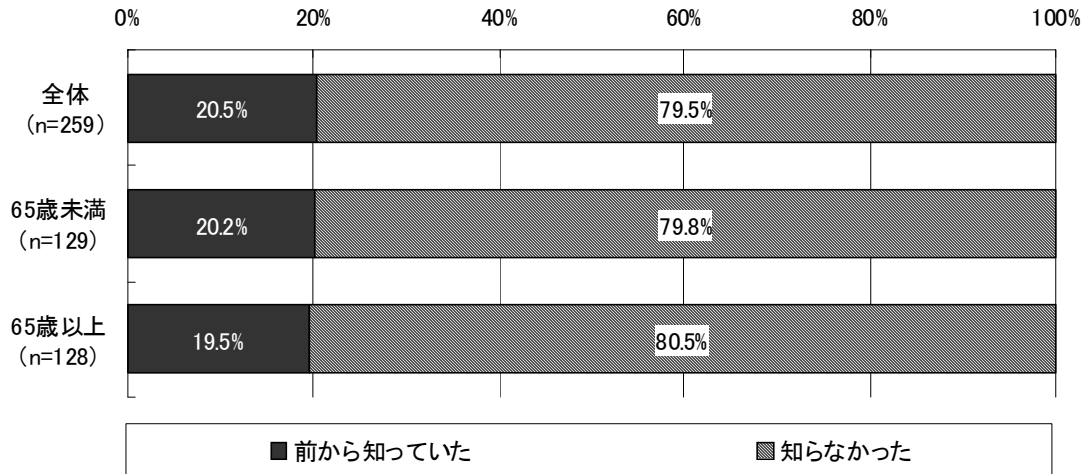
(2) 周術期口腔機能管理の利用状況等

①周術期口腔機能管理の認知度

図表 116 周術期口腔機能管理の認知度（男女別）

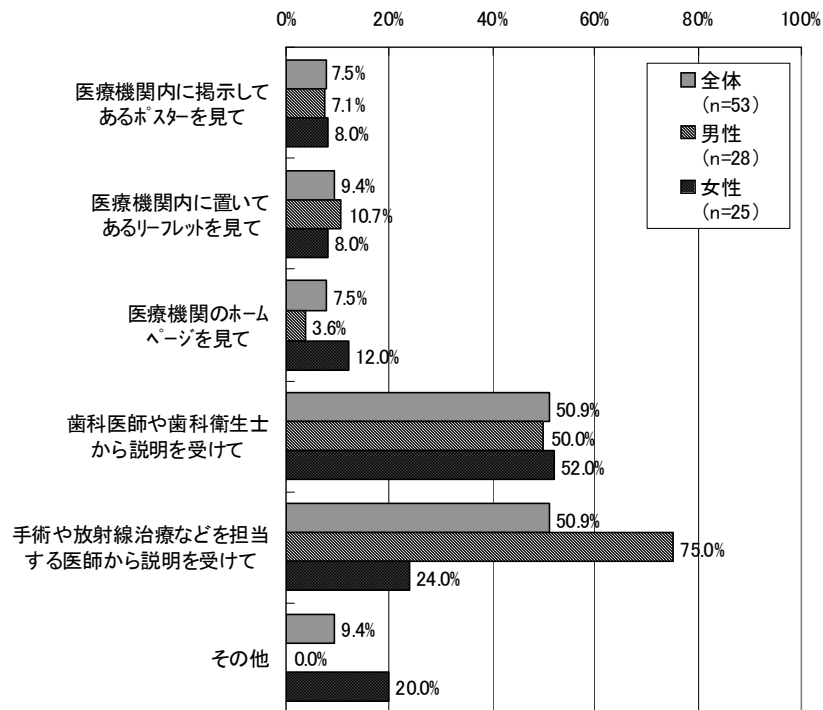


図表 117 周術期口腔機能管理の認知度（年齢区分別）

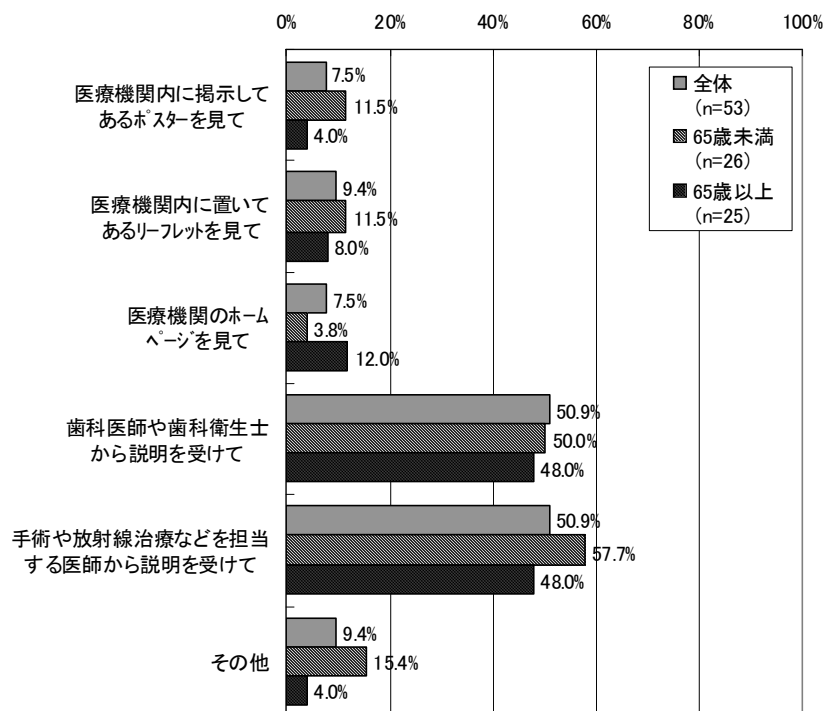


②周術期口腔機能管理を知ったきっかけ

図表 118 周術期口腔機能管理を知ったきっかけ（知っていた人、男女別、複数回答）

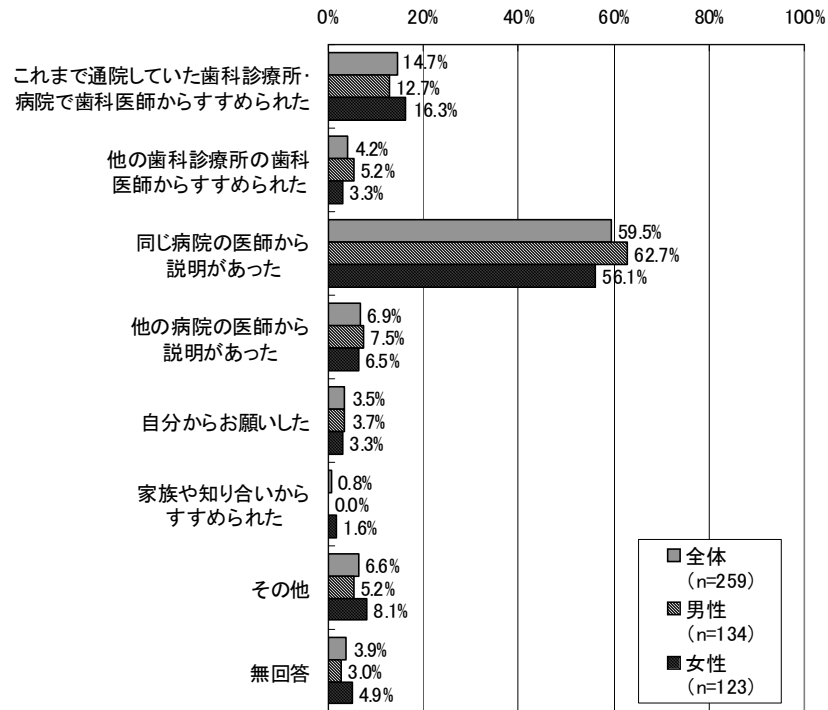


図表 119 周術期口腔機能管理を知ったきっかけ（知っていた人、年齢区分、複数回答）

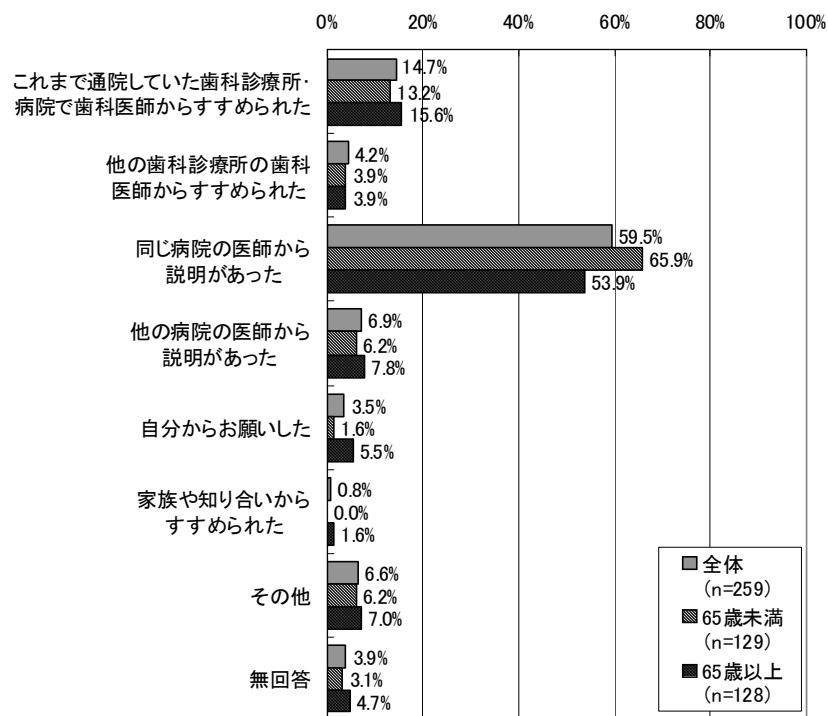


③周術期口腔機能管理を受けたきっかけ

図表 120 周術期口腔機能管理を受けたきっかけ（男女別、単数回答）

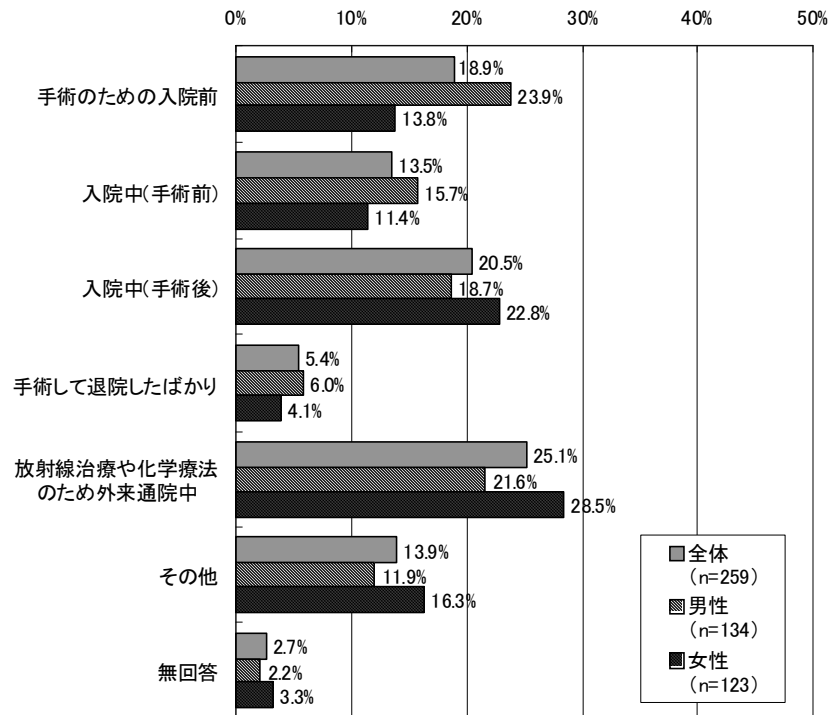


図表 121 周術期口腔機能管理を受けたきっかけ（年齢区分、単数回答）

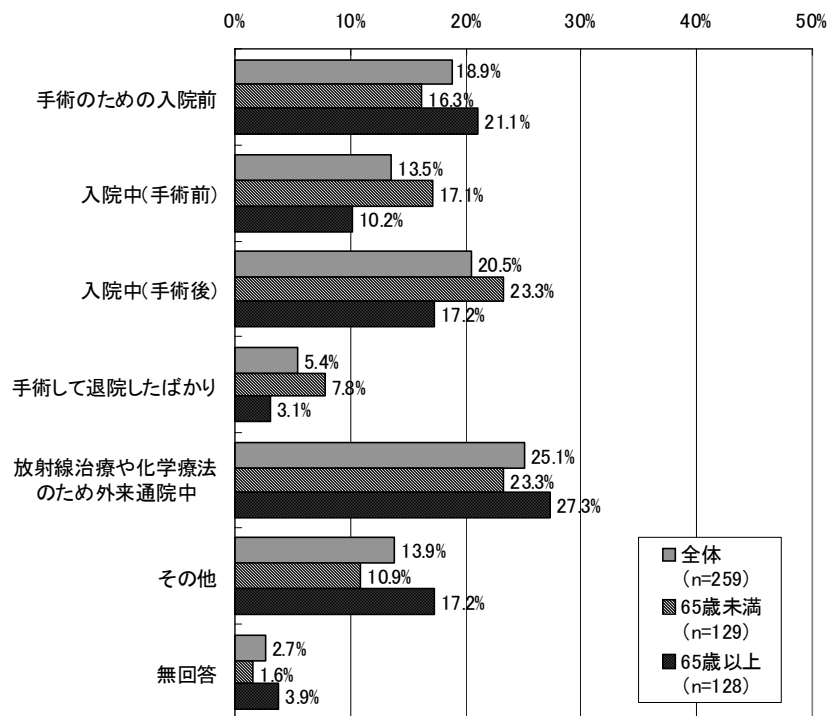


④ 歯科以外の病気における状況

図表 122 歯科以外の病気における状況（男女別、単数回答）

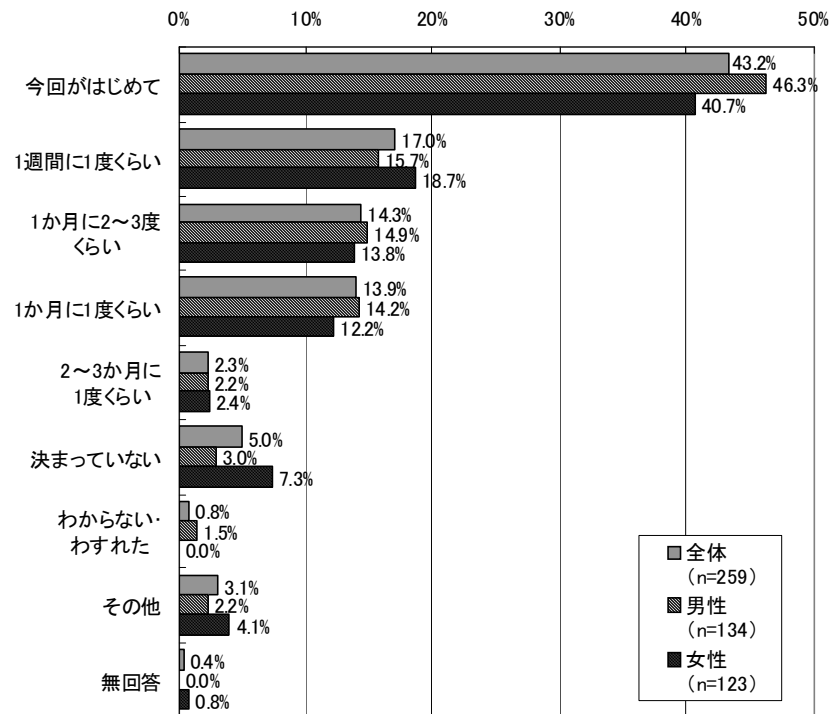


図表 123 歯科以外の病気における状況（年齢区分別、単数回答）

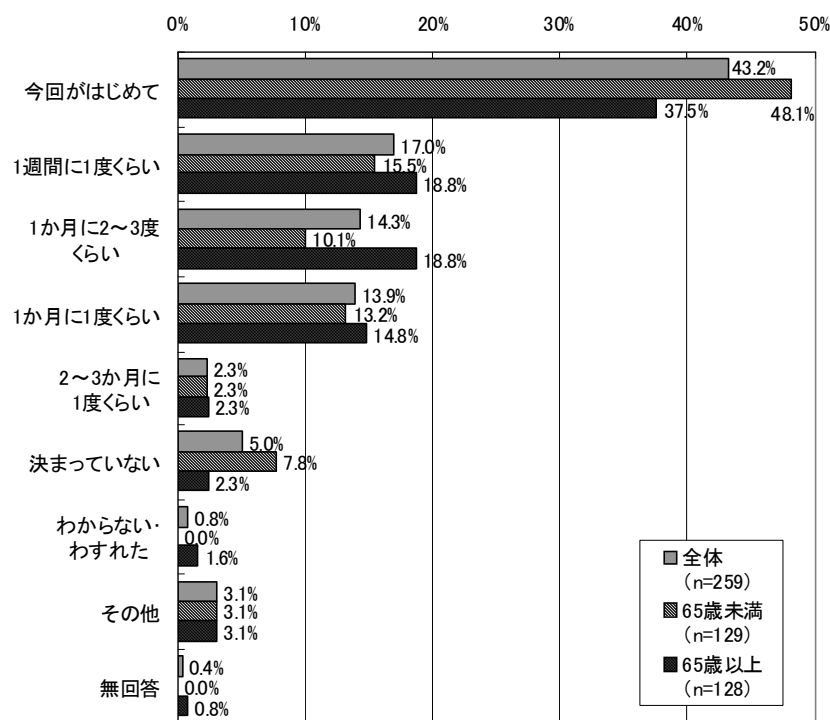


⑤周術期口腔機能管理を受けている頻度

図表 124 周術期口腔機能管理を受けている頻度（男女別、単数回答）

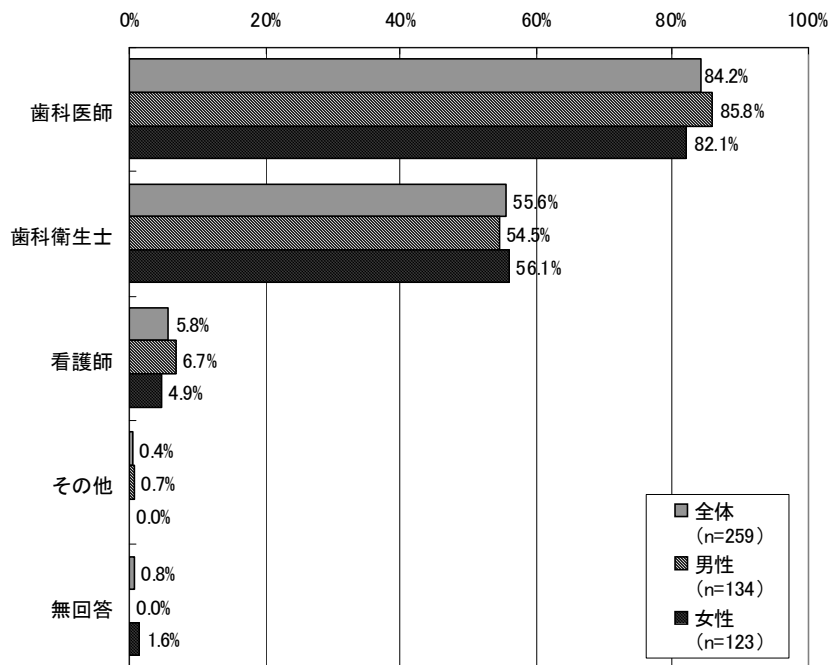


図表 125 周術期口腔機能管理を受けている頻度（年齢区分別、単数回答）

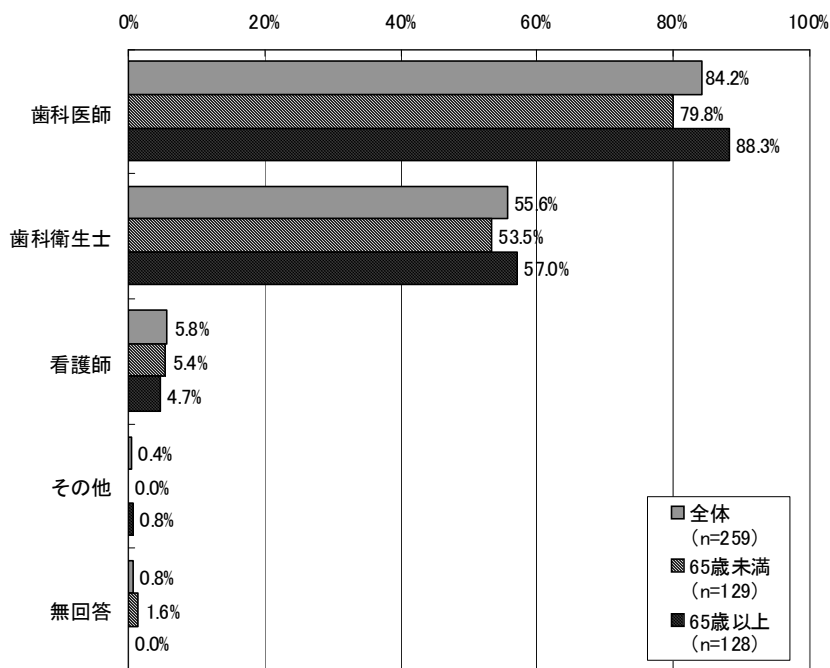


⑥周術期口腔機能管理の担当者

図表 126 周術期口腔機能管理の担当者（男女別、複数回答）

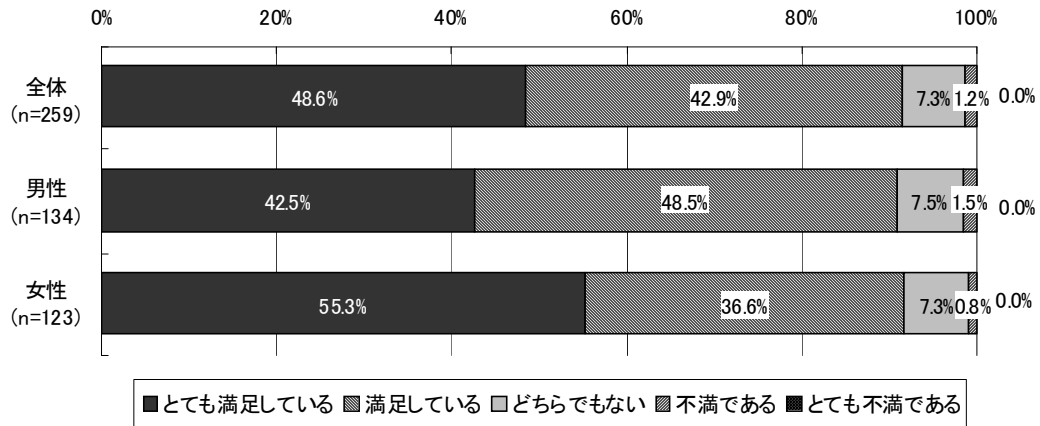


図表 127 周術期口腔機能管理の担当者（年齢区分別、複数回答）

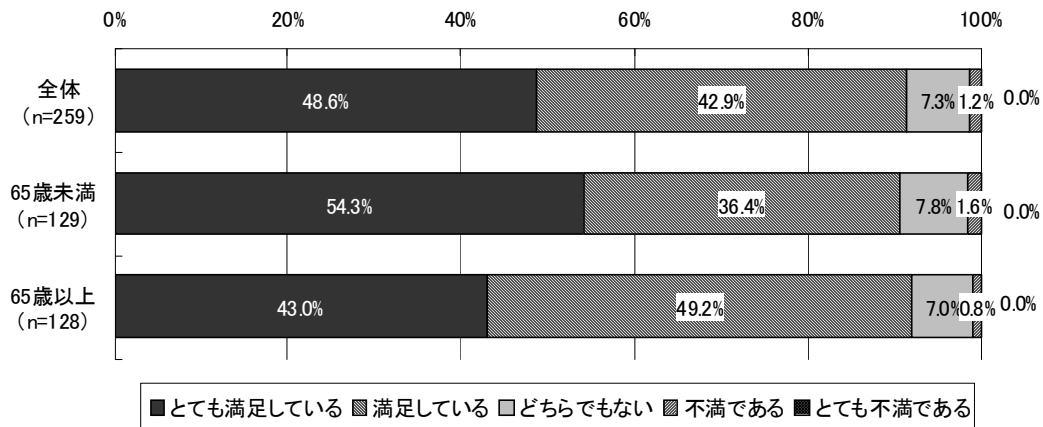


⑦周術期口腔機能管理を受けた満足度

図表 128 周術期口腔機能管理を受けた満足度（男女別）



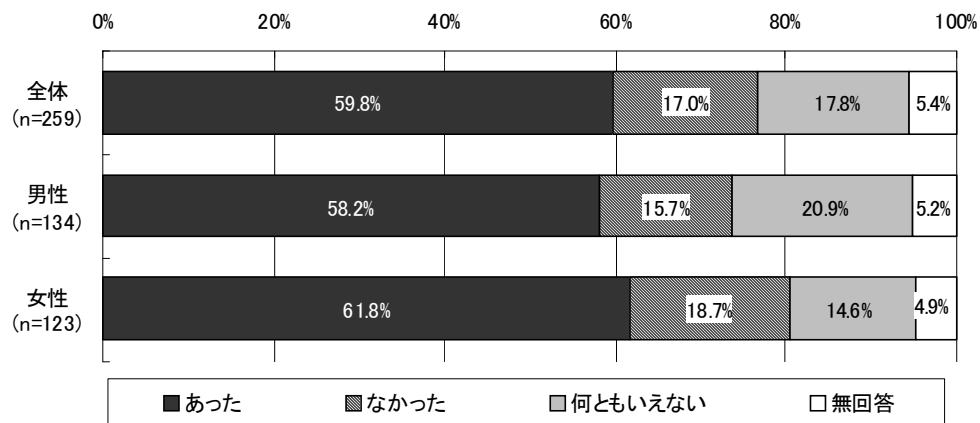
図表 129 周術期口腔機能管理を受けた満足度（年齢区分別）



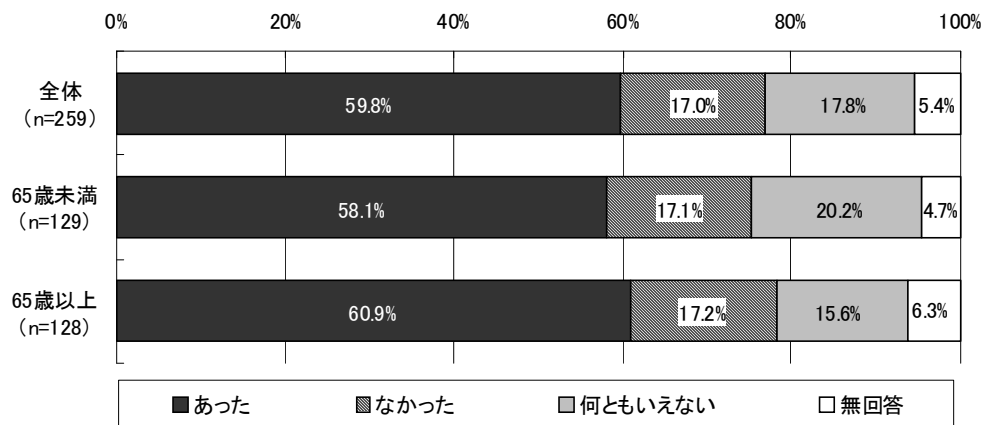
⑧周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化

1) 周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化の有無

図表 130 周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化の有無
(男女別)

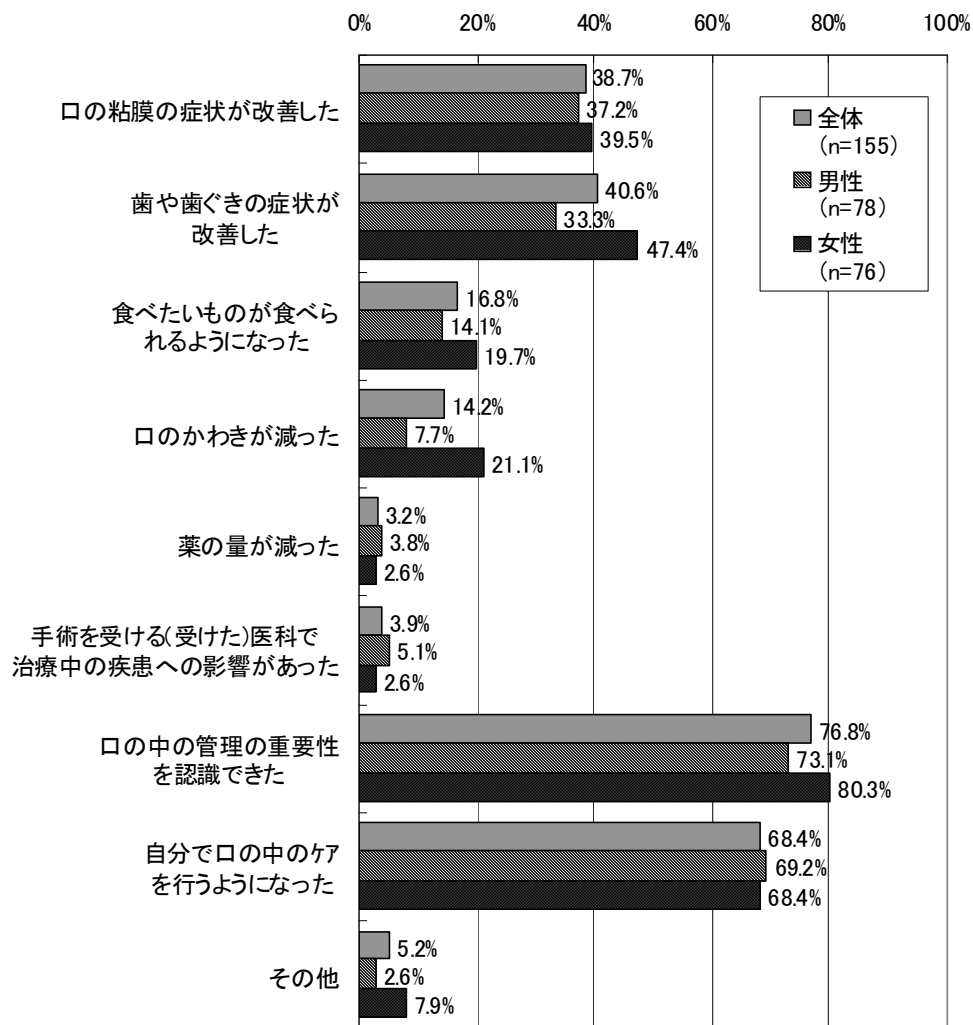


図表 131 周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化の有無
(年齢区分別)

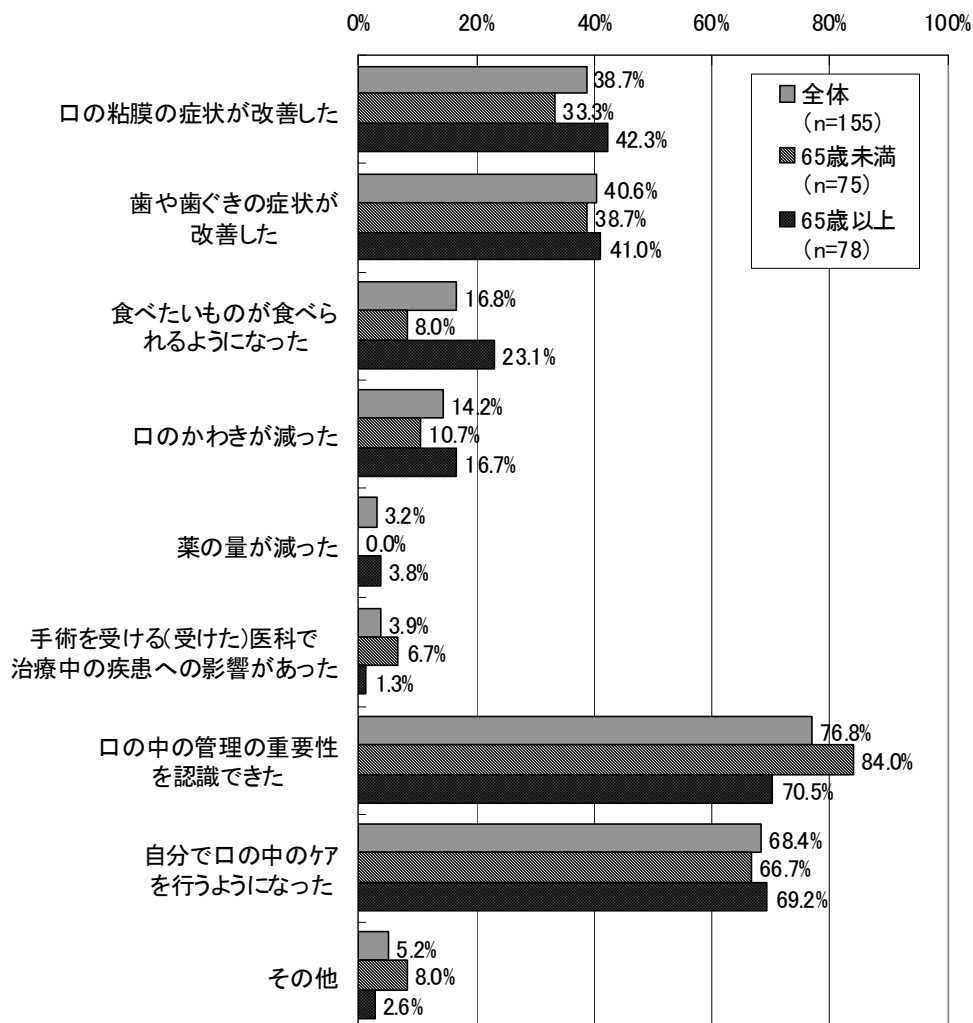


2) 周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化

図表 132 周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化の有無
(変化が「あった」と回答した人、男女別、複数回答)



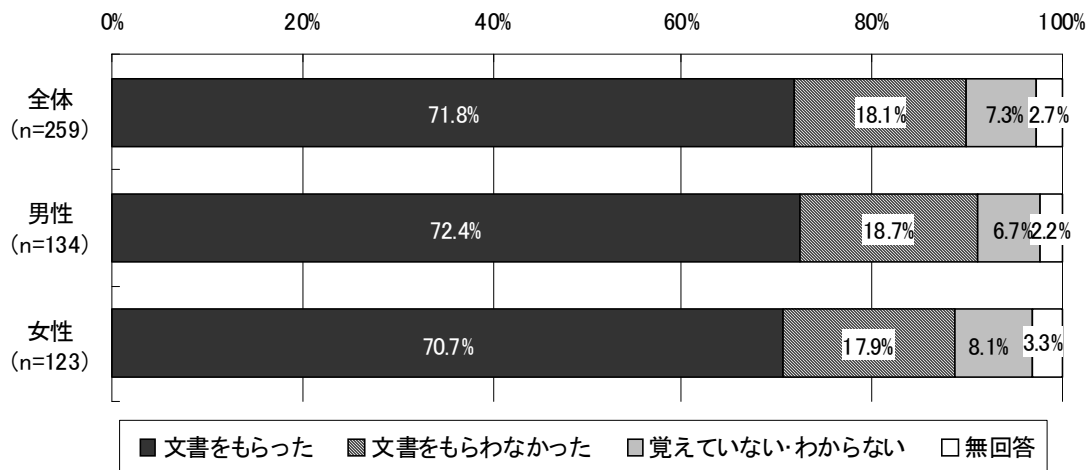
図表 133 周術期口腔機能管理を受けたことによる口腔や全身の状態などの変化の有無
 (変化が「あった」と回答した人、年齢区分別、複数回答)



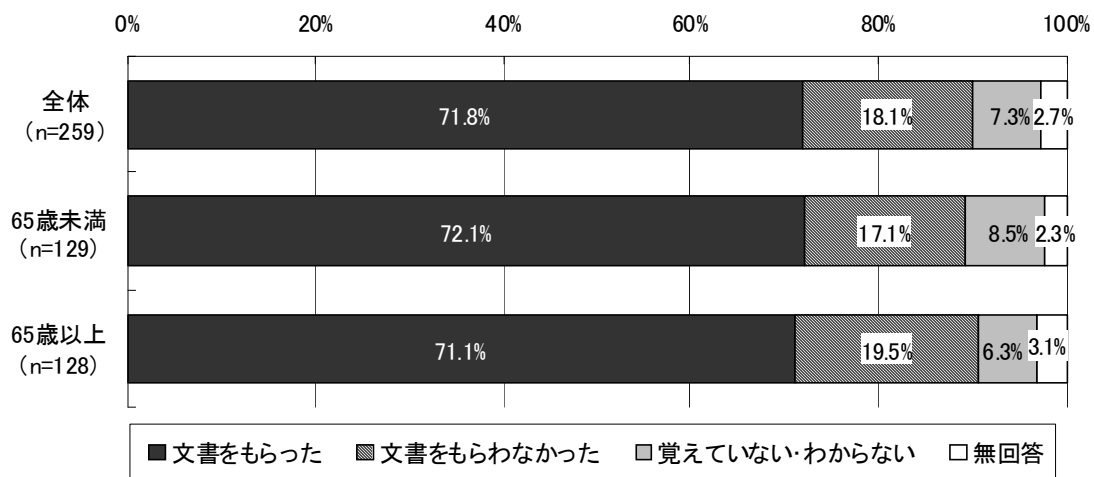
⑨周術期口腔機能管理に関する説明文書の受取の有無等

1) 周術期口腔機能管理に関する説明文書の受取の有無

図表 134 周術期口腔機能管理に関する説明文書の受取の有無（男女別）

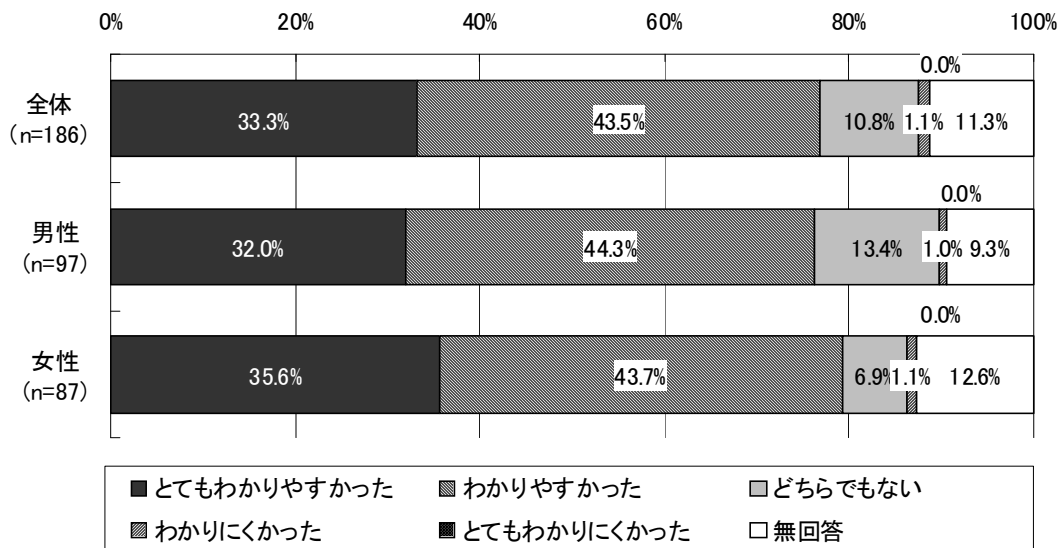


図表 135 周術期口腔機能管理に関する説明文書の受取の有無（年齢区分別）

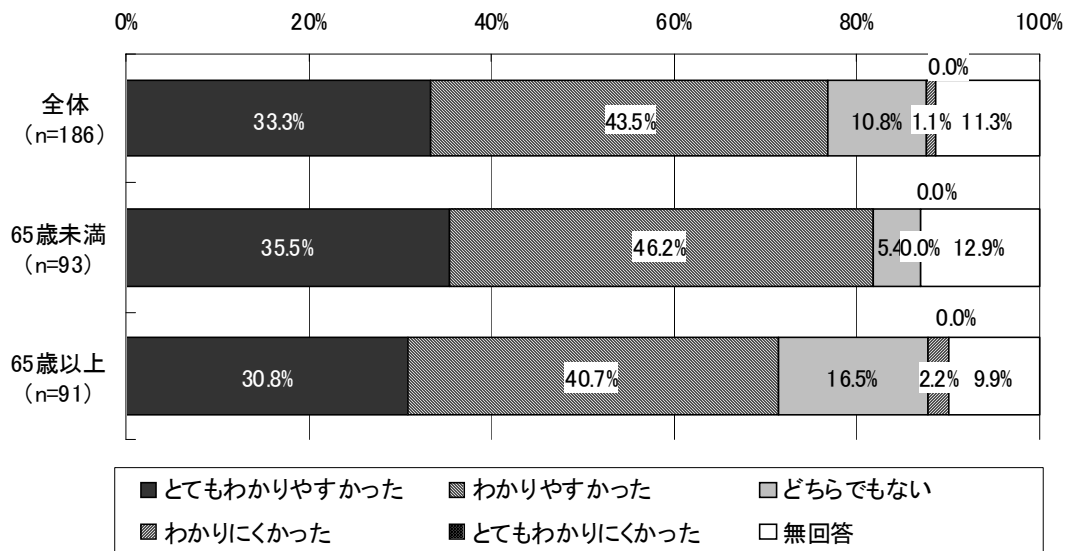


2) 周術期口腔機能管理に関する説明文書のわかりやすさ

図表 136 周術期口腔機能管理に関する説明文書のわかりやすさ
(説明文書を受け取った人、男女別)

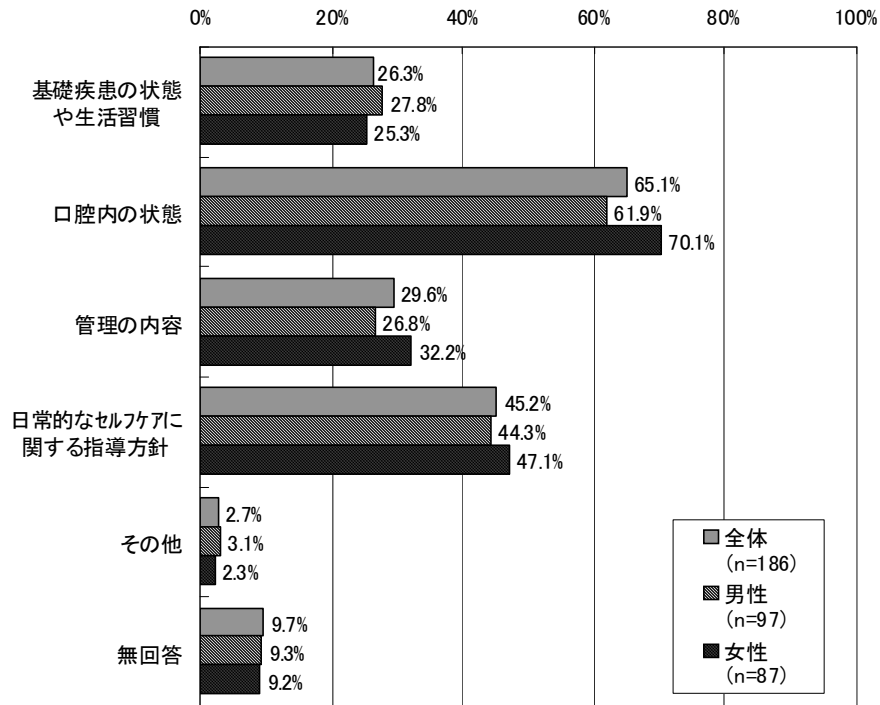


図表 137 周術期口腔機能管理に関する説明文書のわかりやすさ
(説明文書を受け取った人、年齢区分別)

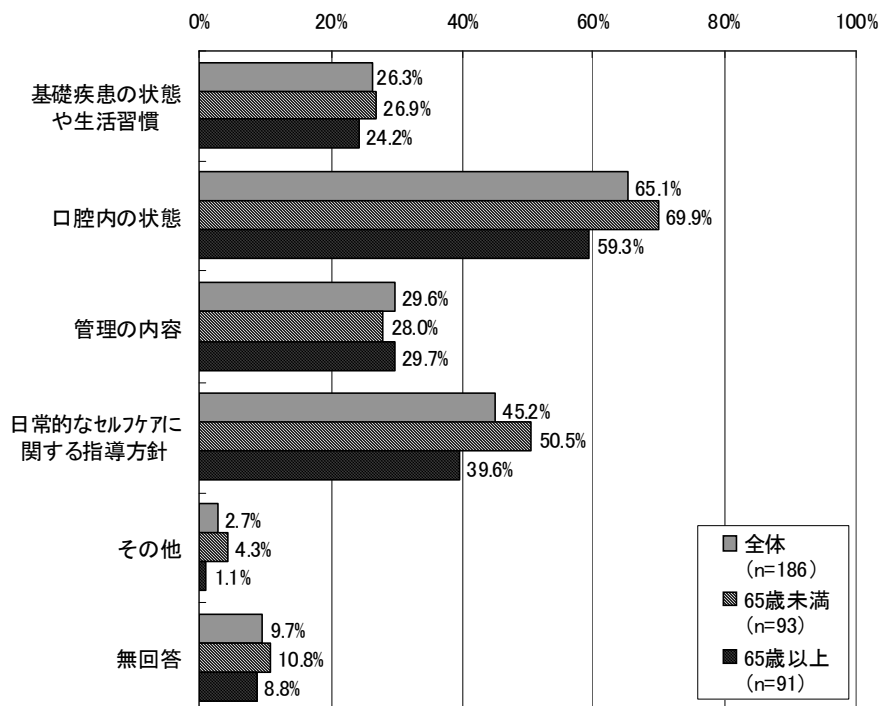


3) 周術期口腔機能管理に関する説明文書で役に立った情報

図表 138 周術期口腔機能管理に関する説明文書で役に立った情報
(説明文書を受け取った人、男女別、複数回答)

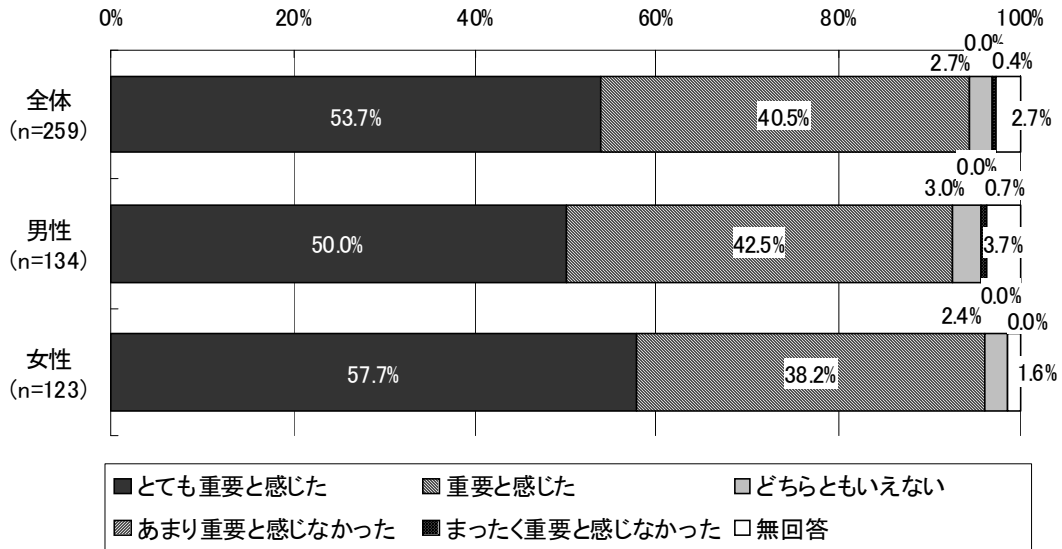


図表 139 周術期口腔機能管理に関する説明文書で役に立った情報
(説明文書を受け取った人、男女別、複数回答)



⑩周術期口腔機能管理の重要性

図表 140 周術期口腔機能管理の重要性（男女別）



図表 141 周術期口腔機能管理の重要性（年齢区分別）

